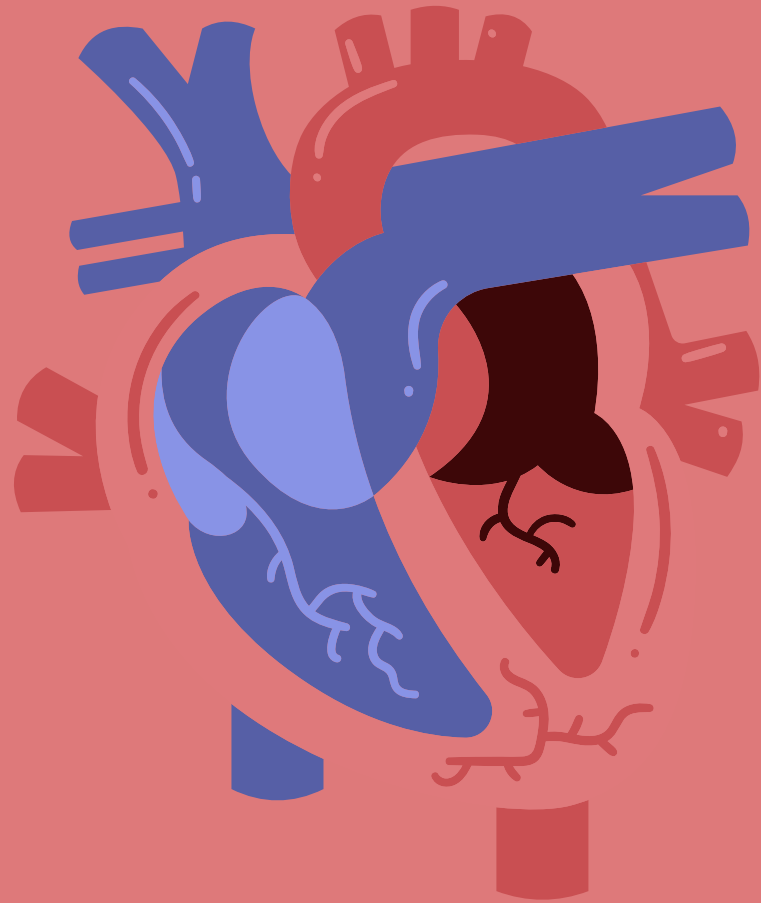




第3週目の復習



チェックシートに慣れよう！

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

I

II

III

aVR

aVL

aVF

V1

V2

V3

V4

V5

V6

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

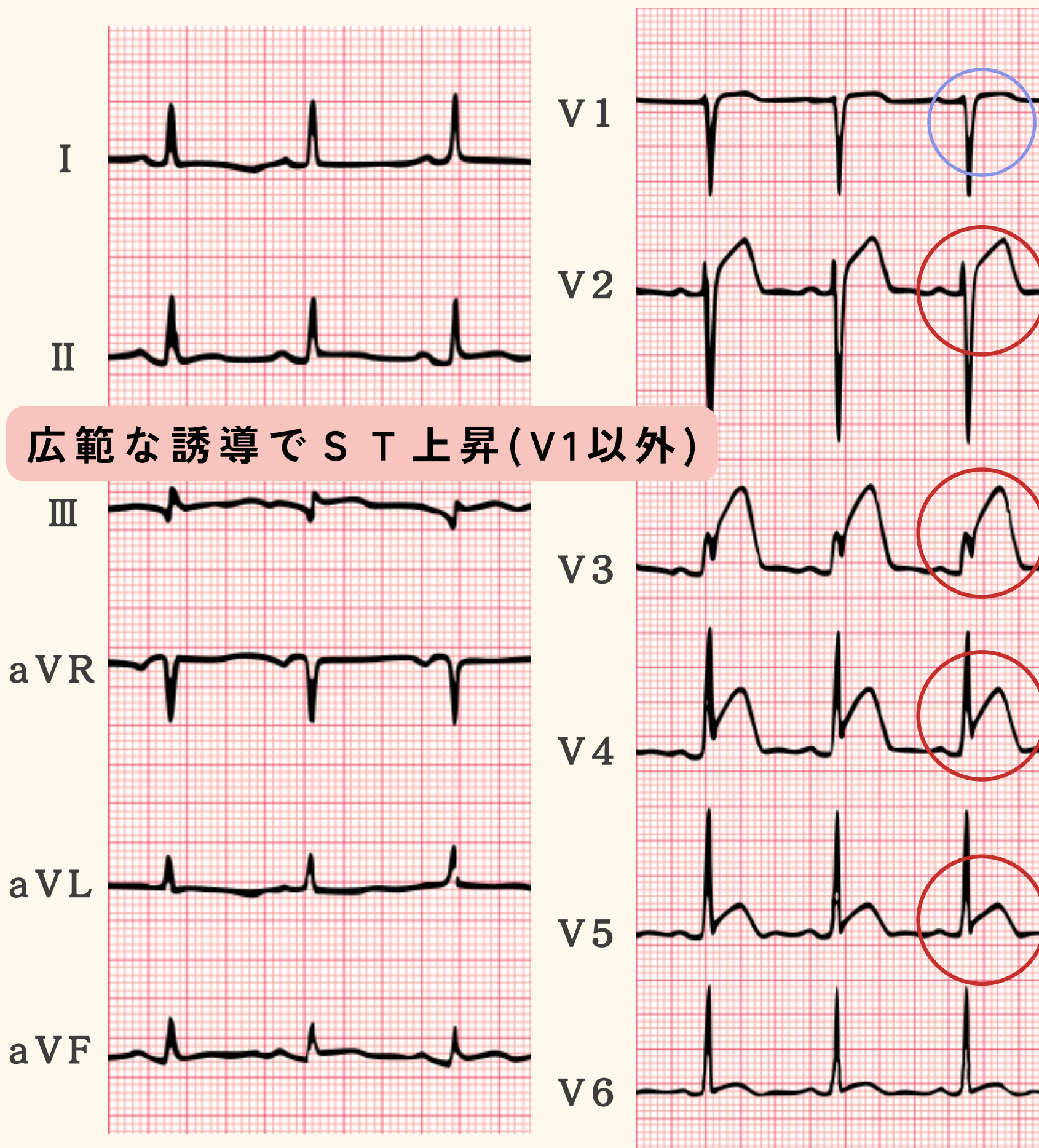
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

たこつぼ心筋症 (急性期) 疑い

- ☐ II 誘導
- ☐ II 誘導
- ☐ V1 誘導
- ☐ V1 誘導
- ☐ 横幅と深さ

- ☐ T波の終わりが、R波の基準線を超えていない

3. PQ間隔の確認

- PQ間隔が3～5マス以内

8. 軸の判定

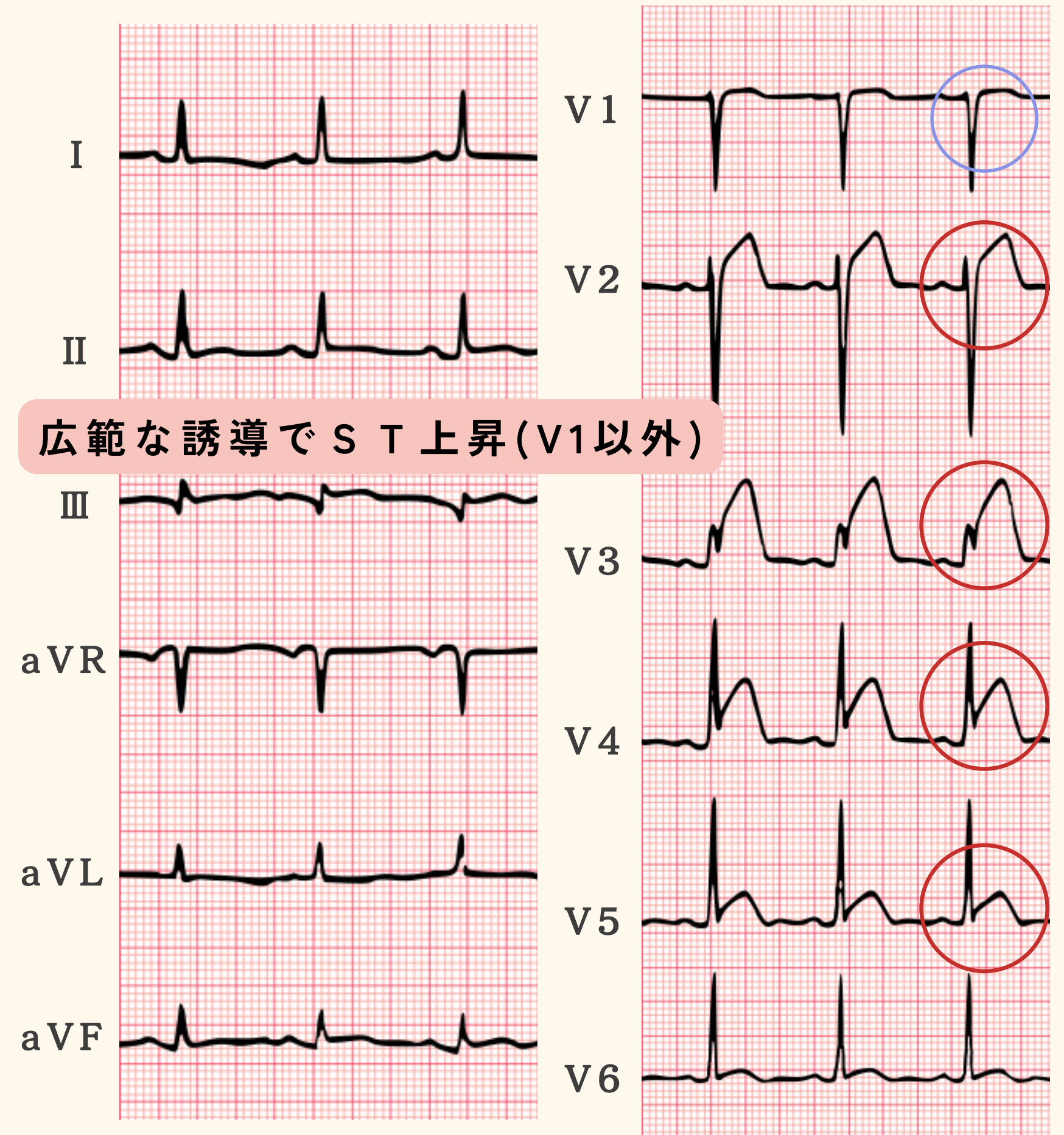
- Ⅰ誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

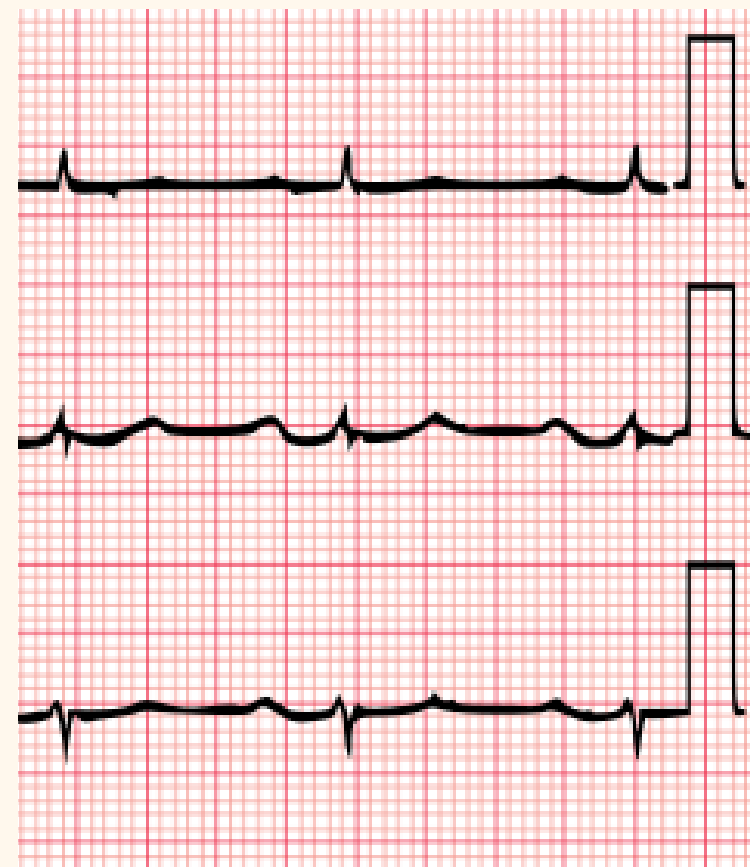
8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

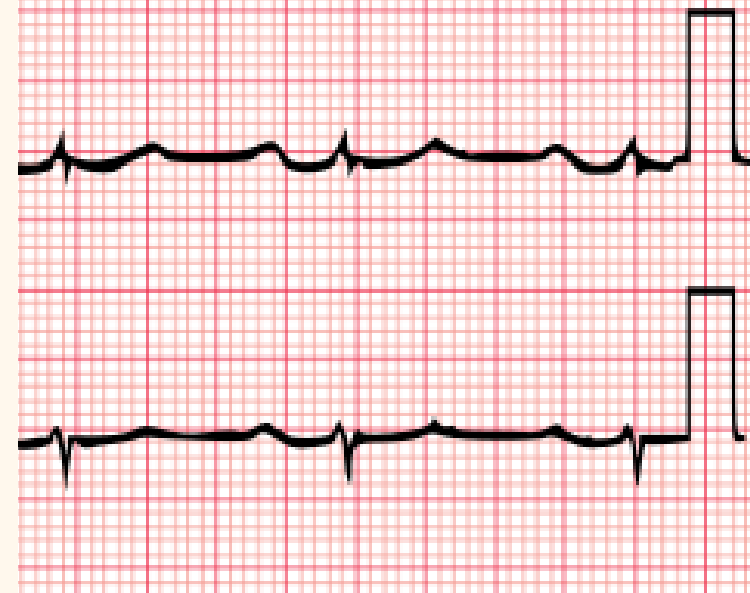
9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

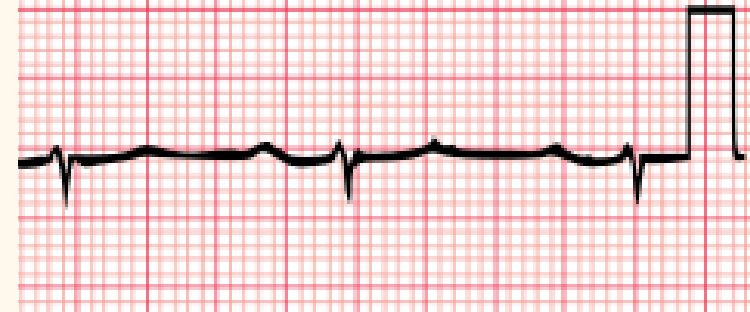
I



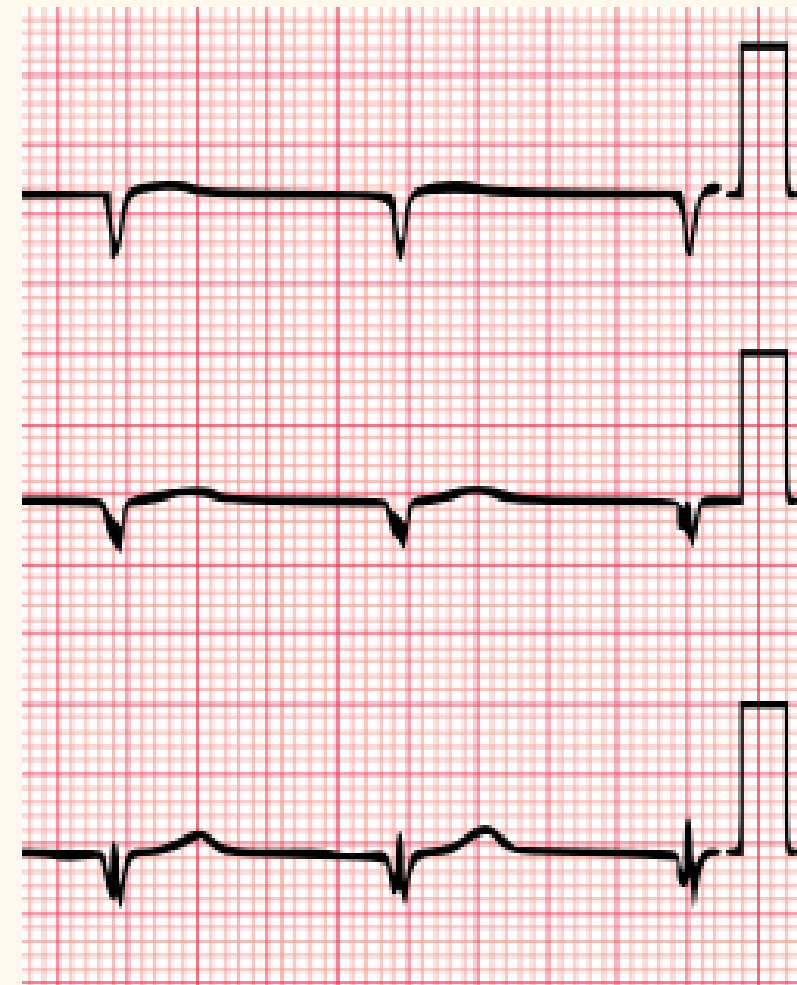
II



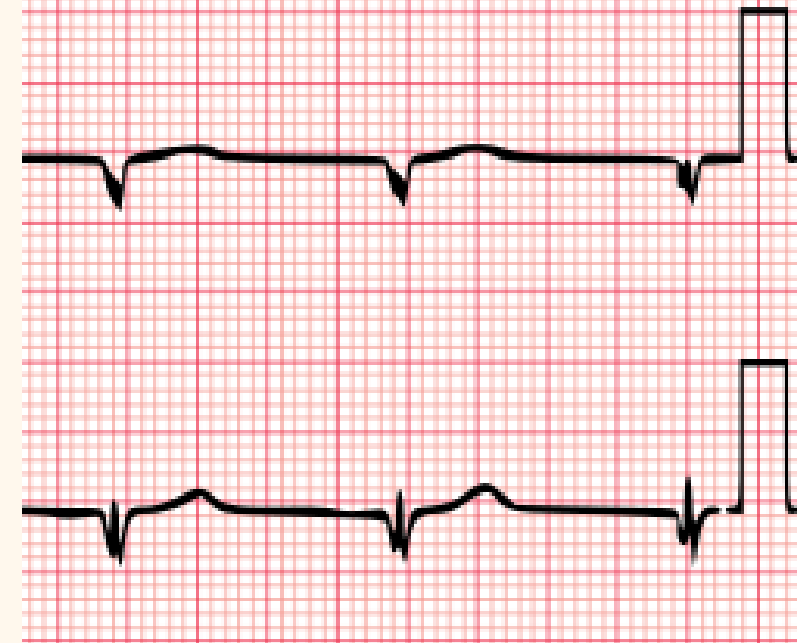
III



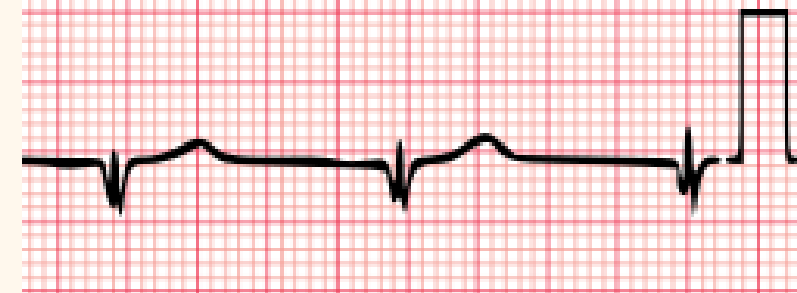
V1



V2



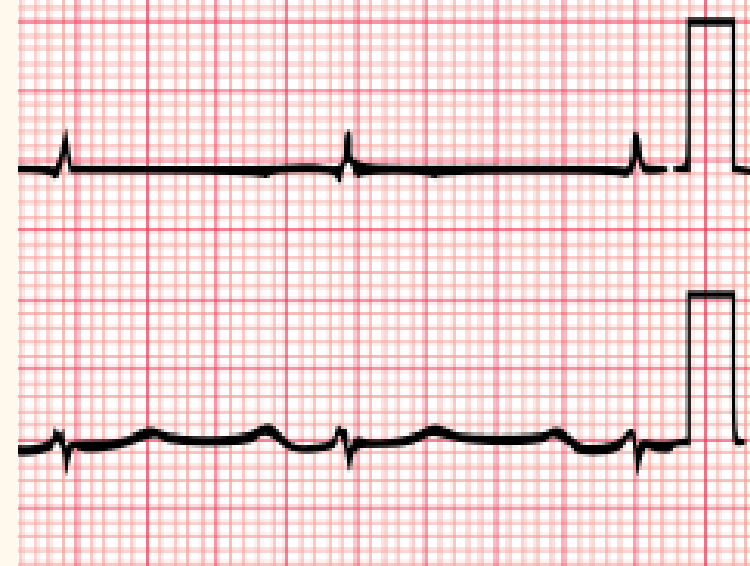
V3



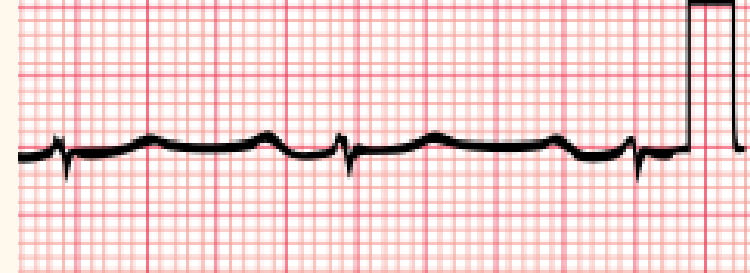
aVR



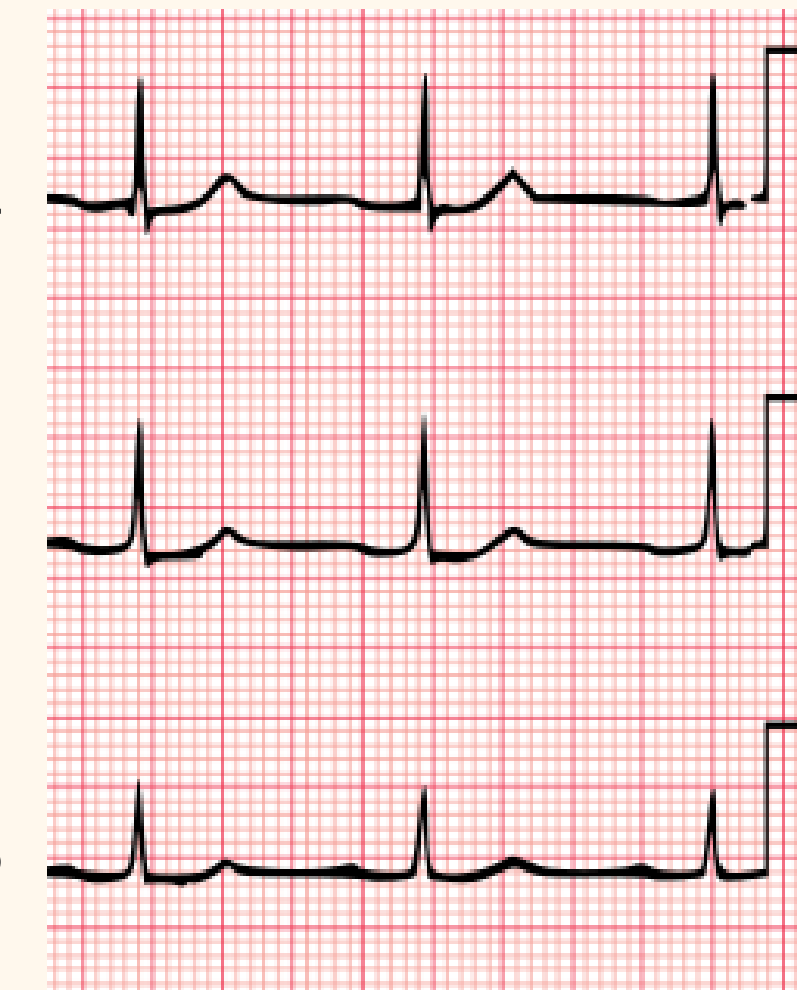
aVL



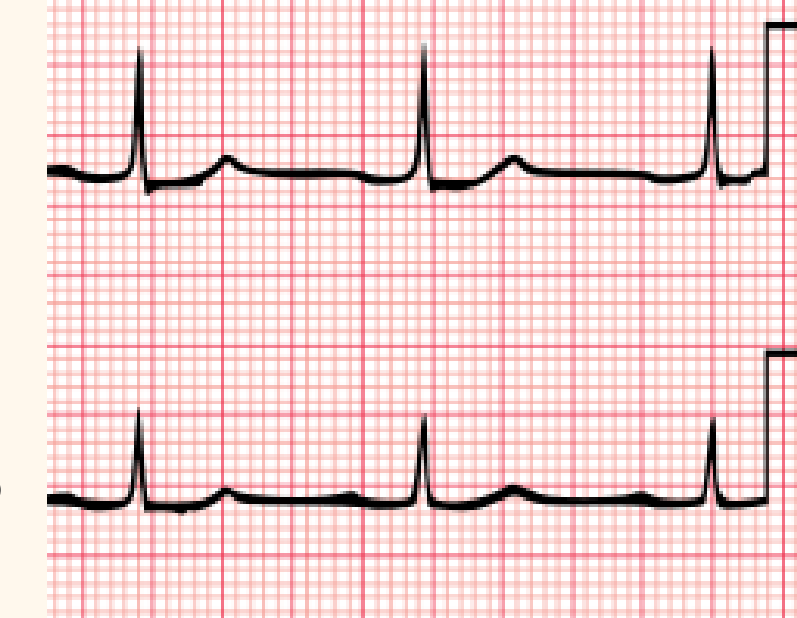
aVF



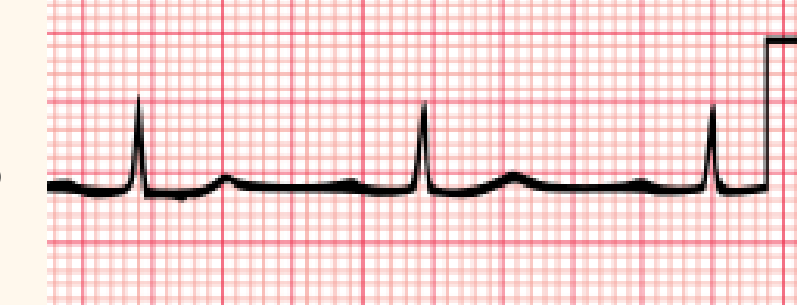
V4



V5



V6



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3~V4誘導である

I

II

III

aVR

aVL

aVF

V1

V2

V3

V4

V5

V6

肢誘導の低電位

すべての誘導で振幅が $\leq 5 \text{ m m}$

胸部誘導の低電位

すべての誘導で振幅が $\leq 10 \text{ m m}$

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

2. P波の確認

- ☐ II誘導でP波が確認できる
- ☐ II誘導でP波が確認できる
- ☐ V1誘導でP波が確認できる
- ☐ V1誘導のP波の横幅と深さが正常

低電位

〈Low voltage〉

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である

I

II

III

VR

aVL

aVF

V1

V2

V3

V4

V5

V6

肢誘導の低電位

すべての誘導で振幅が $\leq 5 \text{ m m}$

胸部誘導の低電位

すべての誘導で振幅が $\leq 10 \text{ m m}$

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

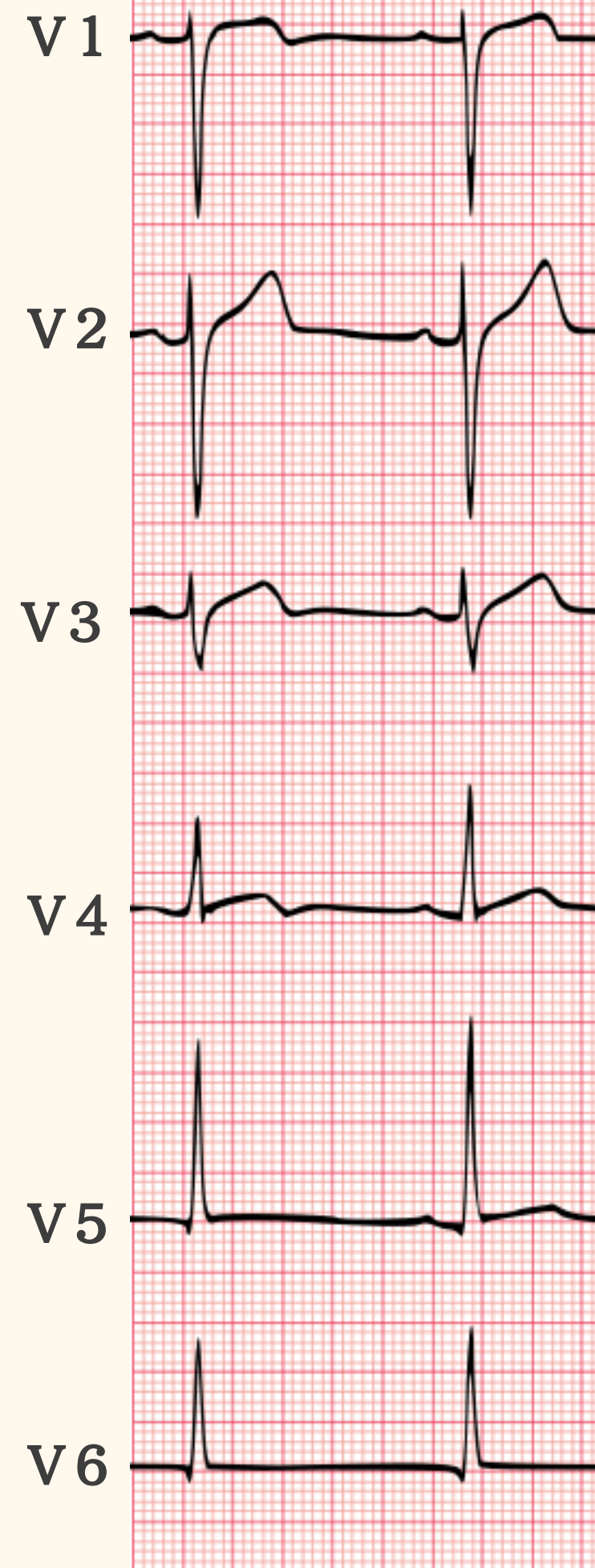
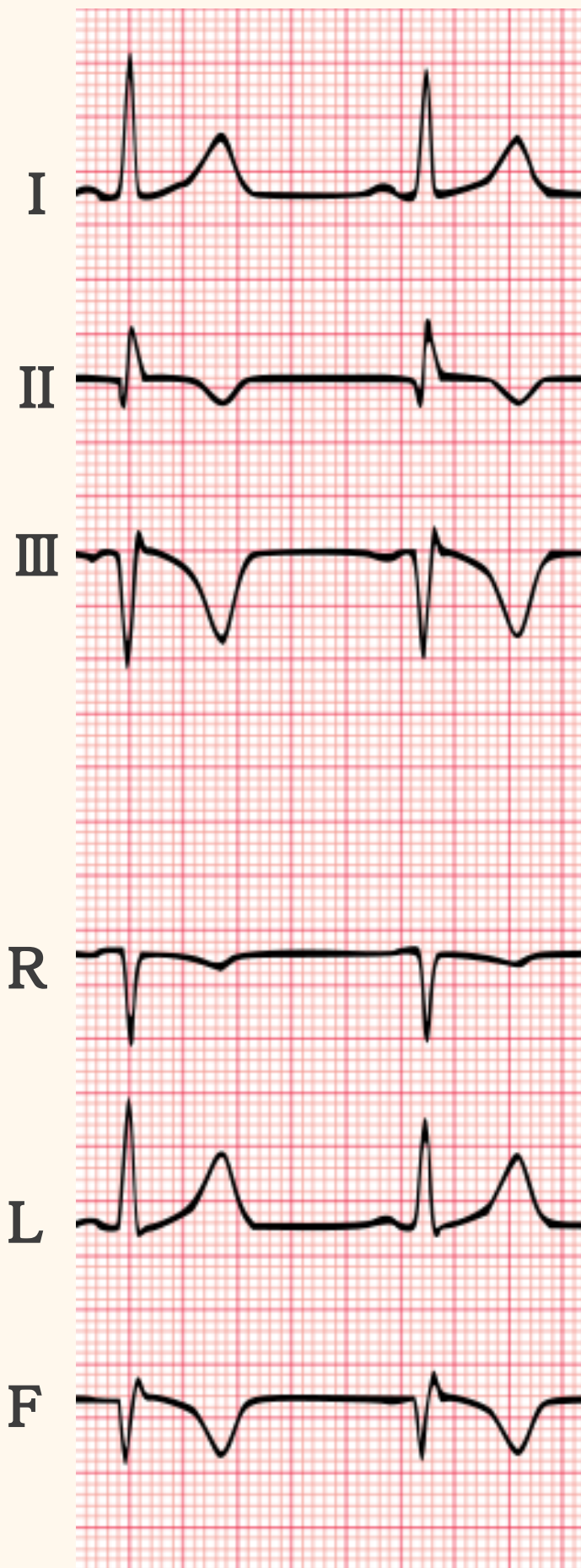
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

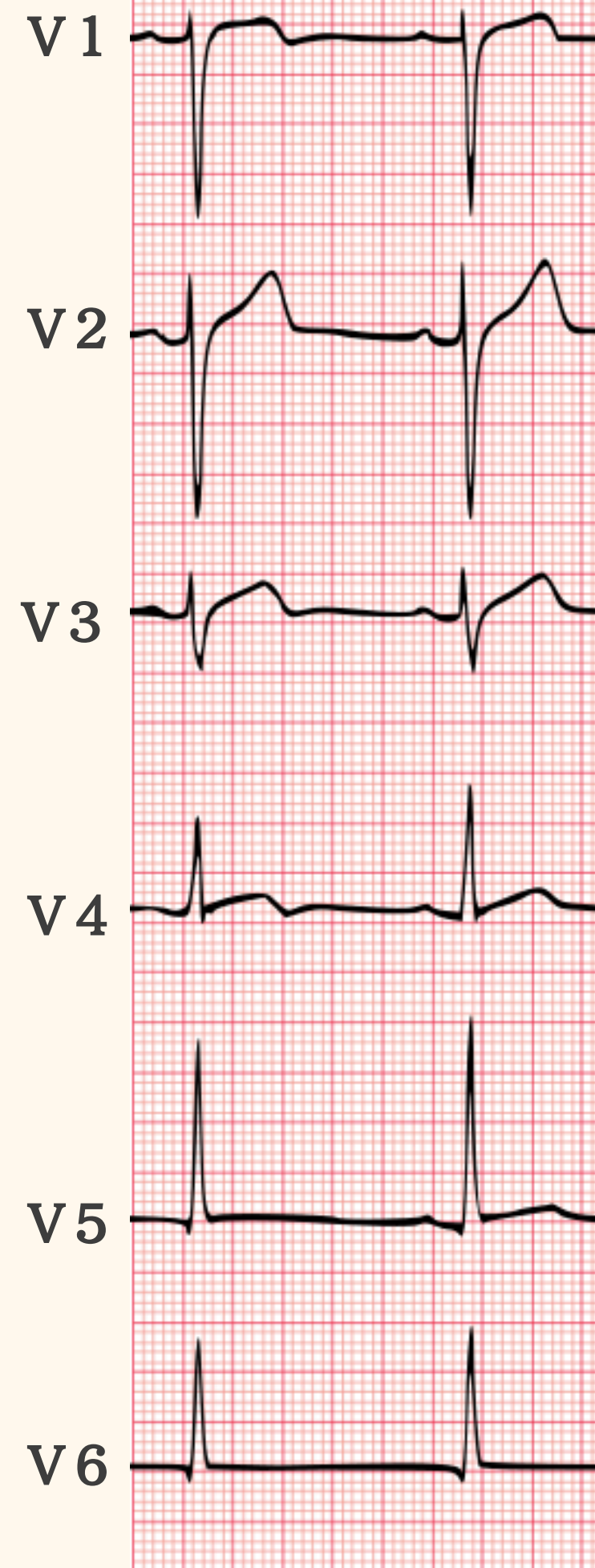
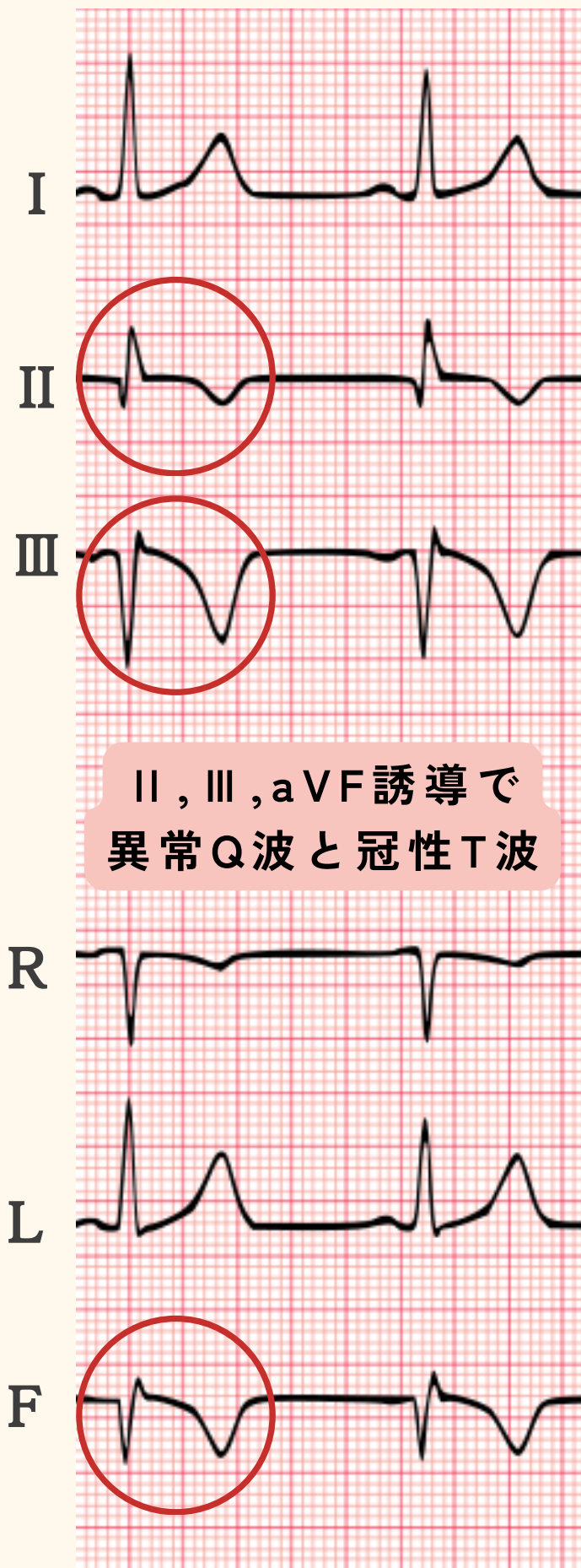
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

2. P波の確認

- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導のP波の横幅と深さ

**亜急性期
下壁の心筋梗塞疑い**

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

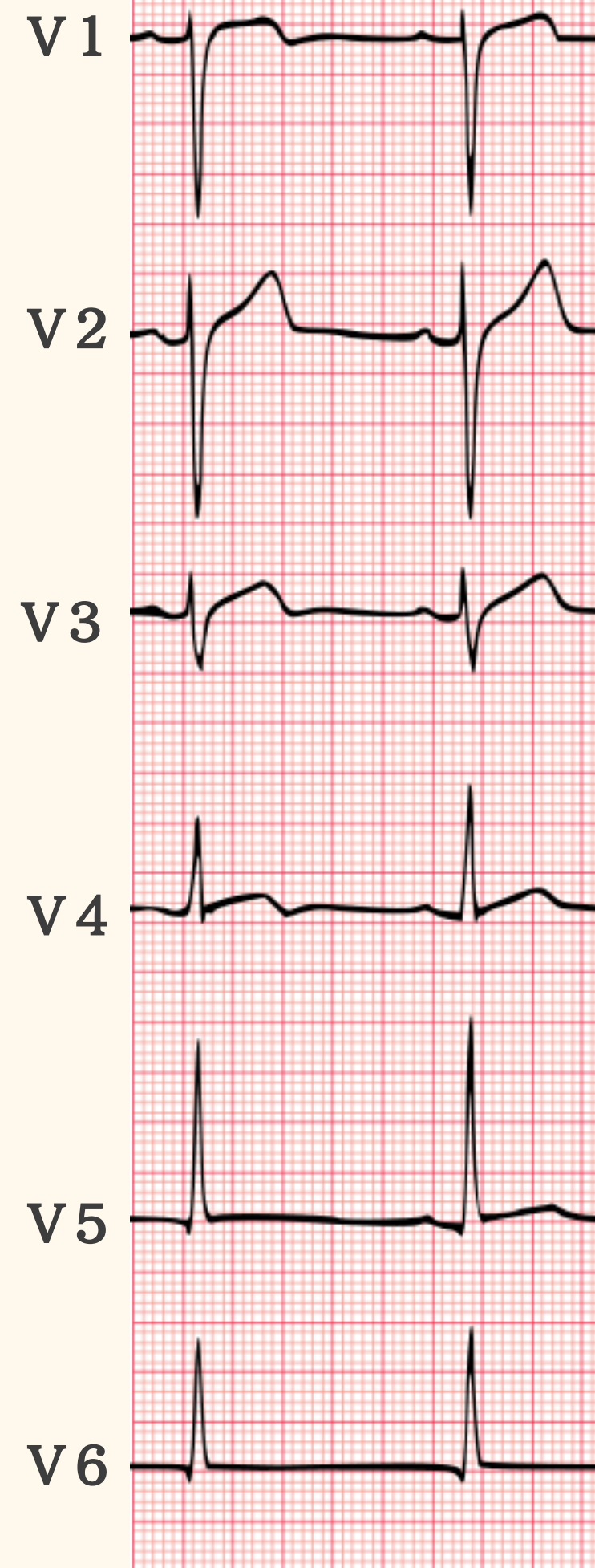
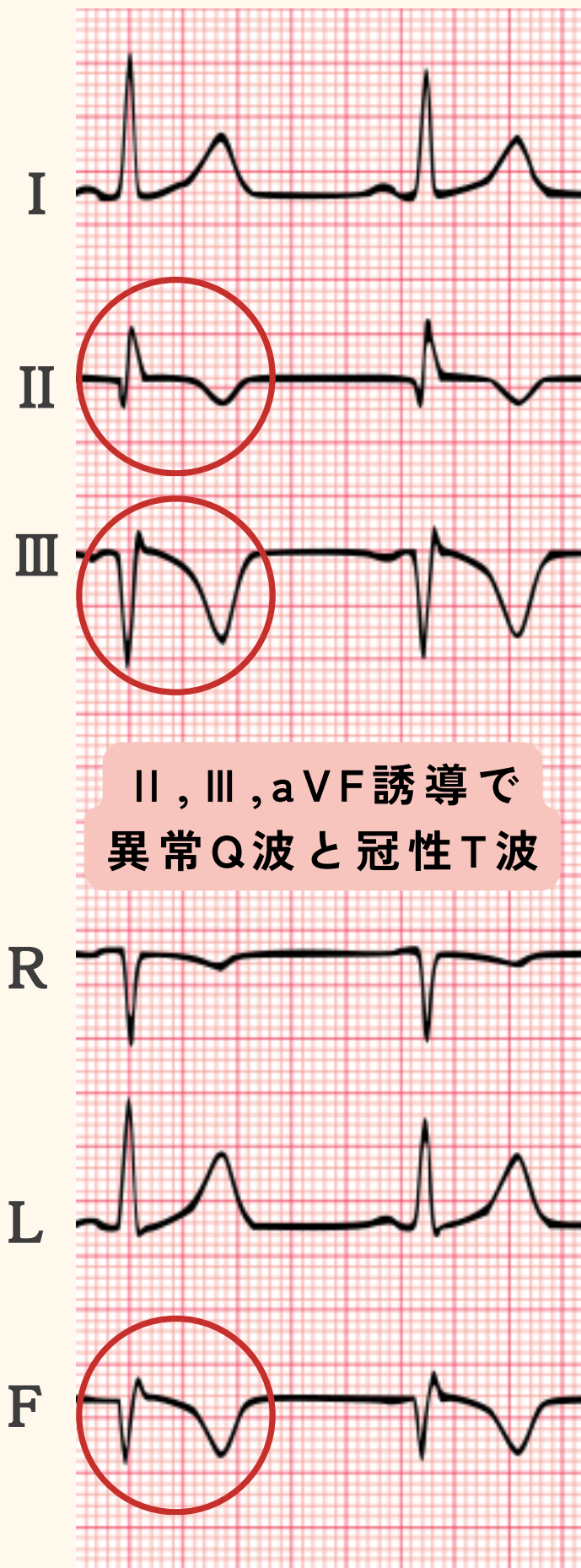
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

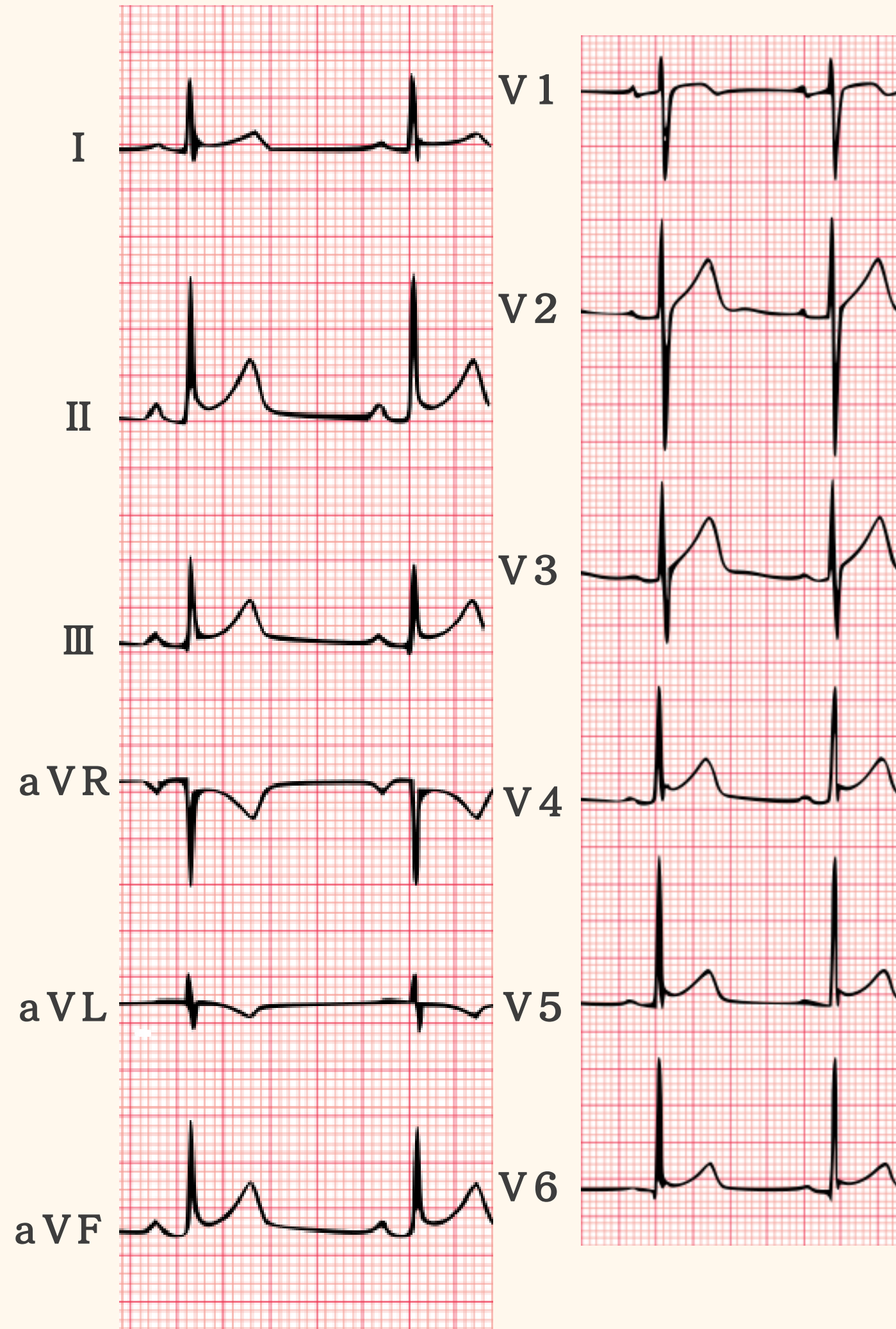
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ 間隔の確認

- PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
 - ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
- ☐ 胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT 間隔の評価

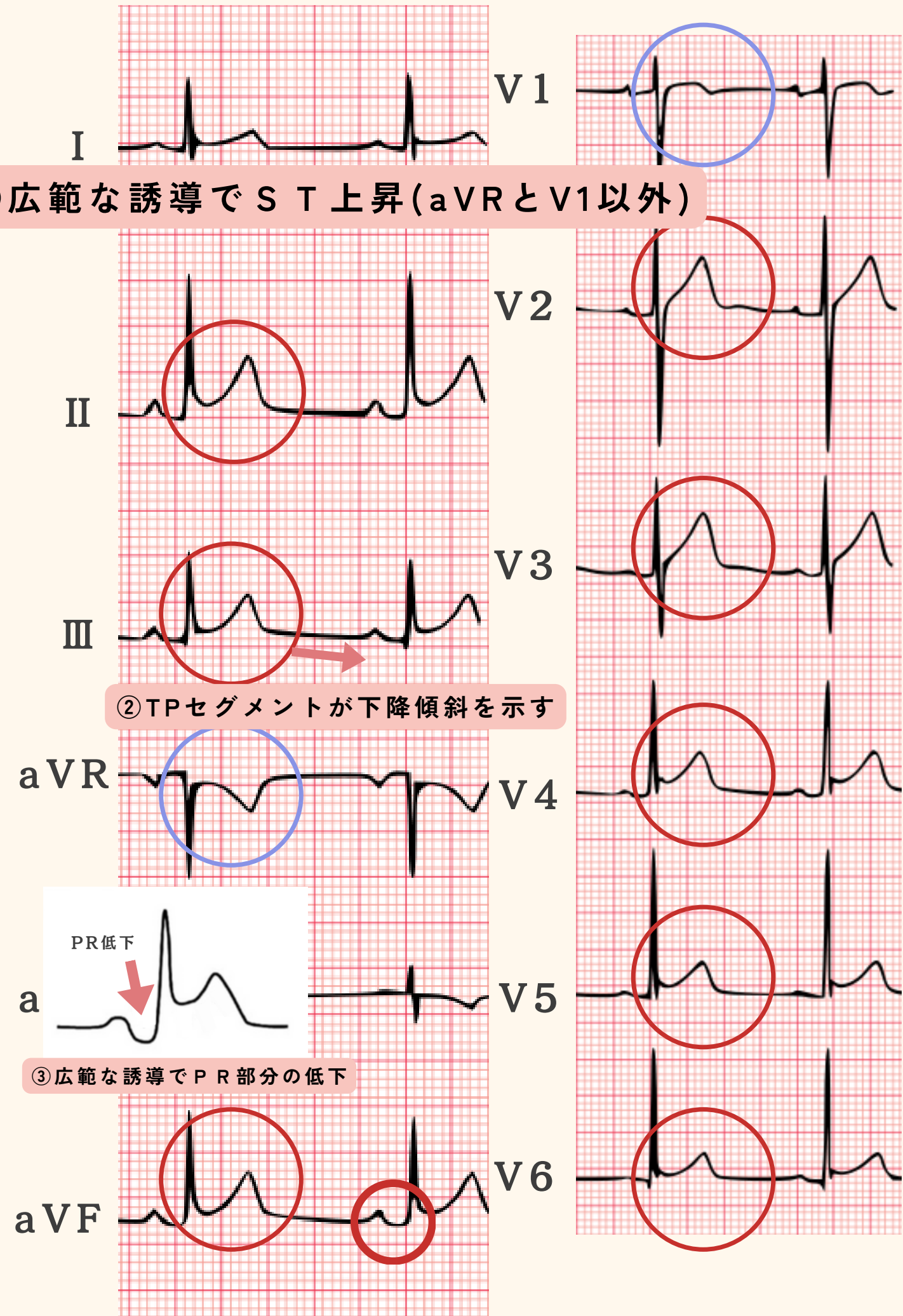
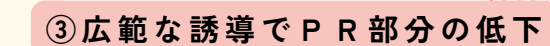
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さが逆転したところだが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

2. P波の確認

- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ II誘導でP波の幅が3マス以上ない
- ☐ V1誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導のP波の幅が3マス以上ない

急性心膜炎疑い

〈**acute pericarditis**〉

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

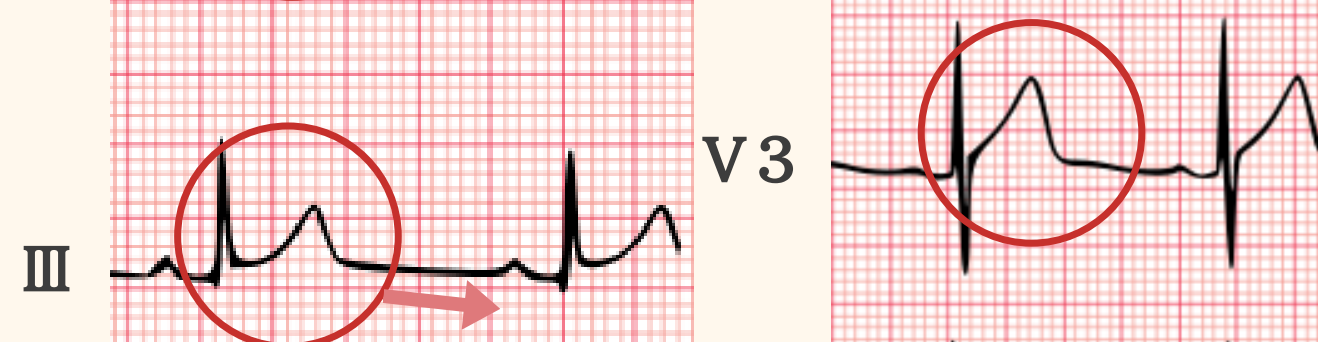
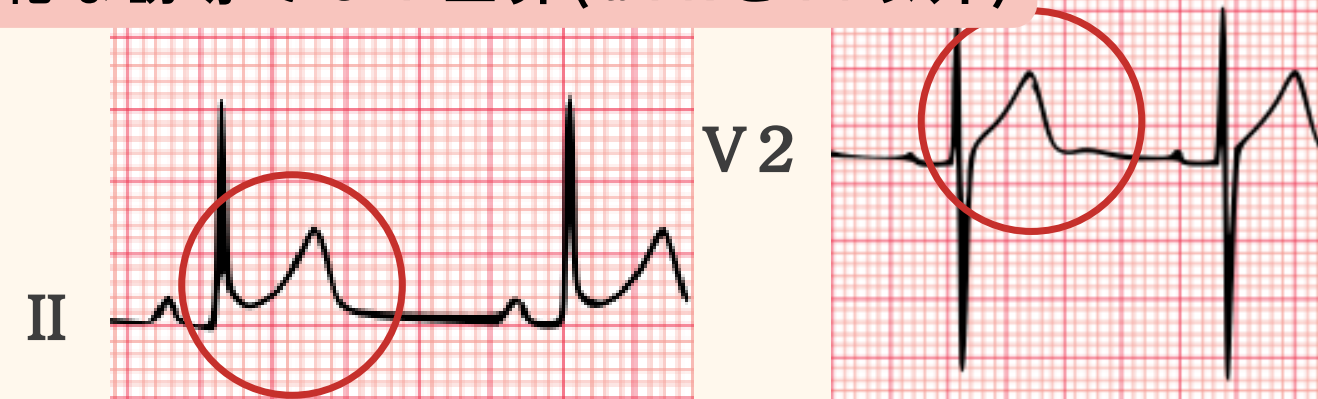
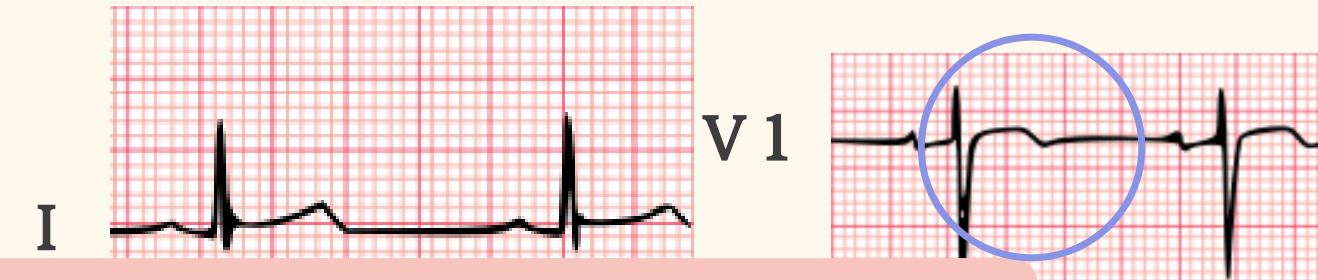
4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
- ☐ 深さがR波の高さの1/4以上ない

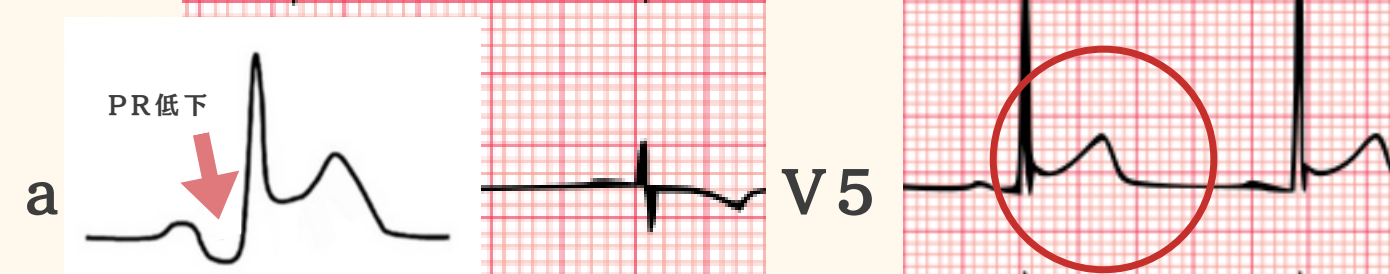
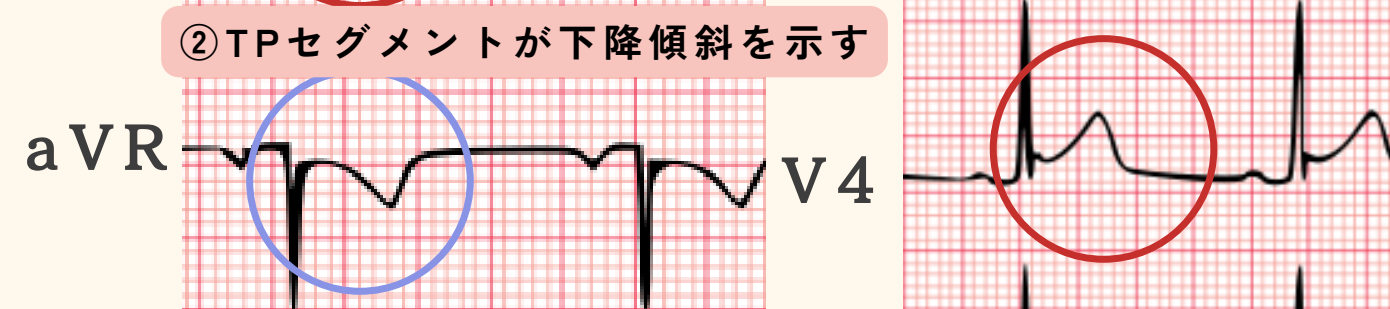
9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である

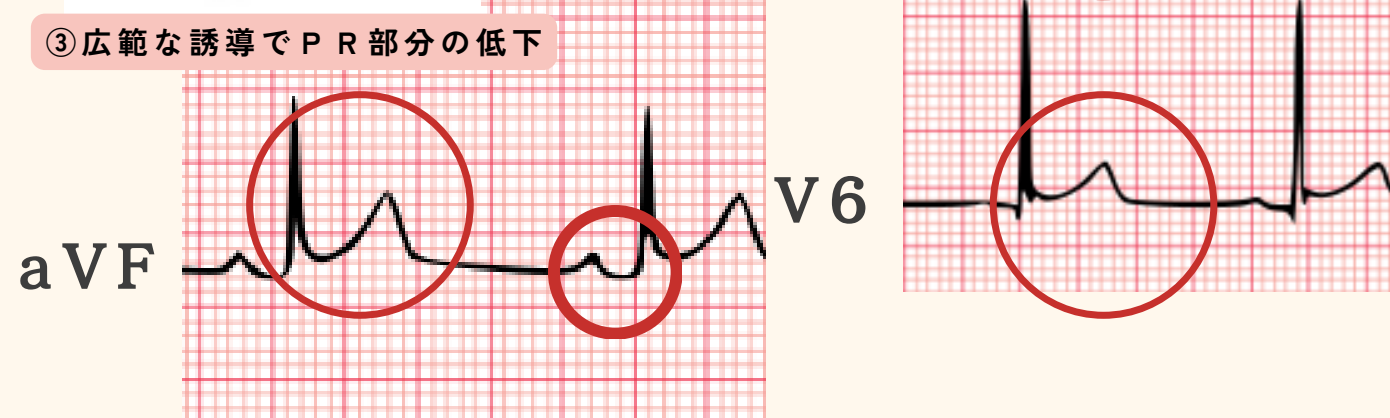
① 広範な誘導でST上昇(aVRとV1以外)



② TPセグメントが下降傾斜を示す



③ 広範な誘導でPR部分の低下



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

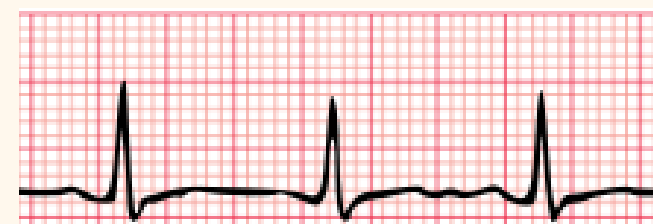
8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

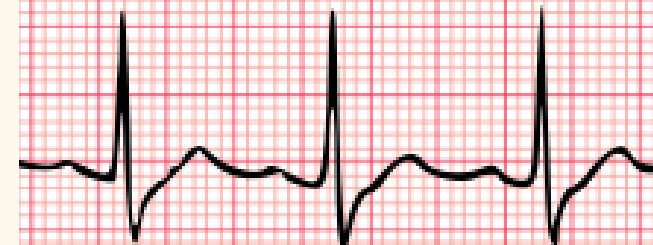
9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

I



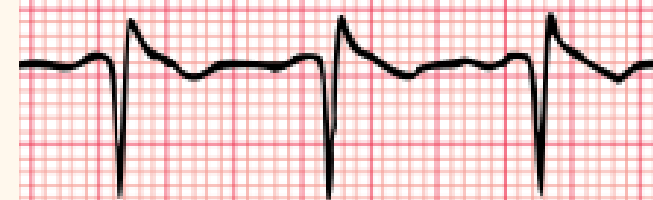
II



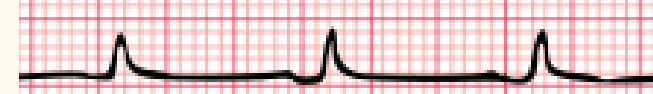
III



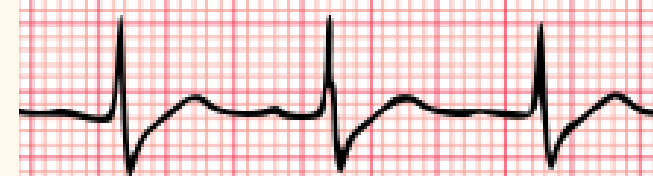
aVR



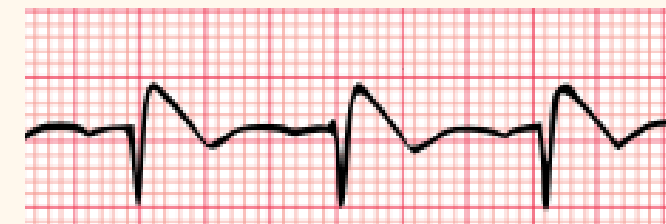
aVL



aVF



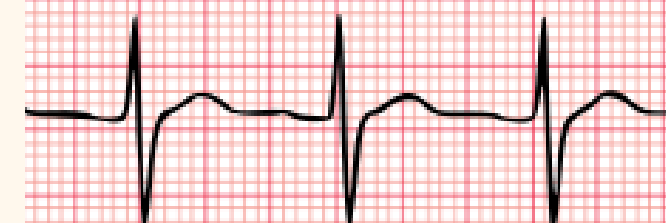
V1



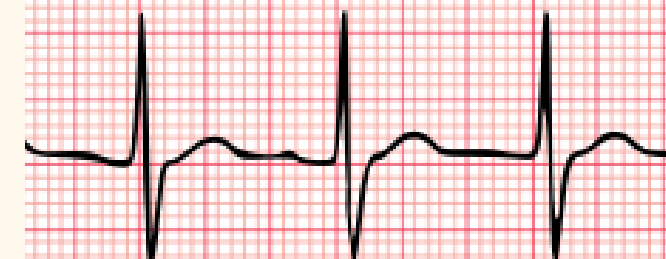
V2



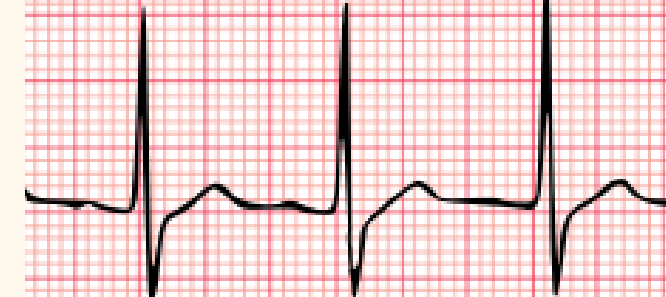
V3



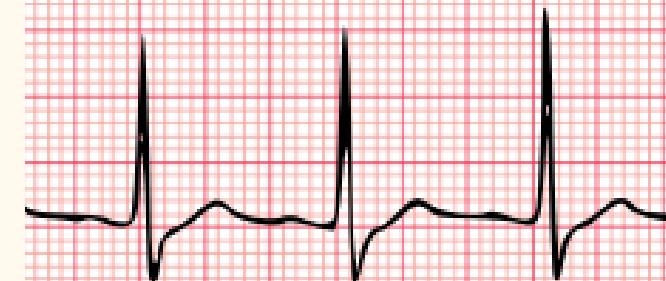
V4



V5



V6



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

① V1-V2誘導でJ点が2mm以上上昇(coved型を示す)

I

II

III

aVR

aVL

aVF

V1

V2

V3

V4

V5

V6

② V1-V2誘導で陰性T波がみられる

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

2. P波の確認

- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ II誘導でP波の幅が3マス以上ない
- ☐ V1誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導でP波の幅が3マス以上ない

ブルガダ症候群 coved型

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である

① V1-V2誘導でJ点が2mm以上上昇(coved型を示す)

I

II

III

aVR

aVL

aVF

V1

V2

V3

V4

V5

V6

② V1-V2誘導で陰性T波がみられる

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

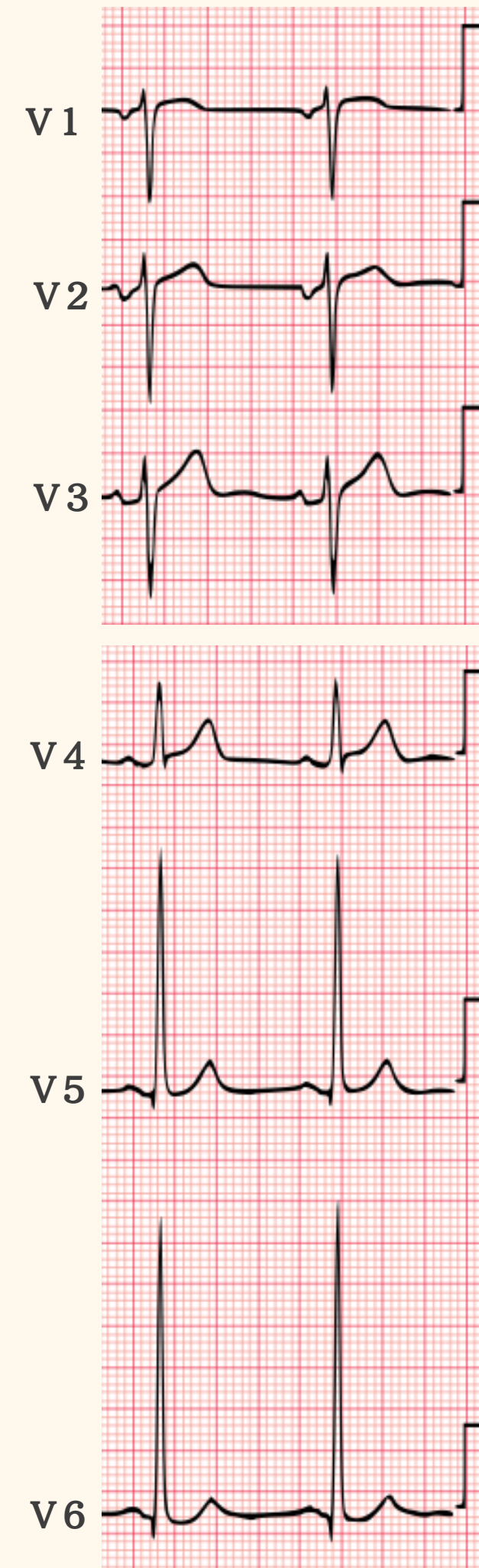
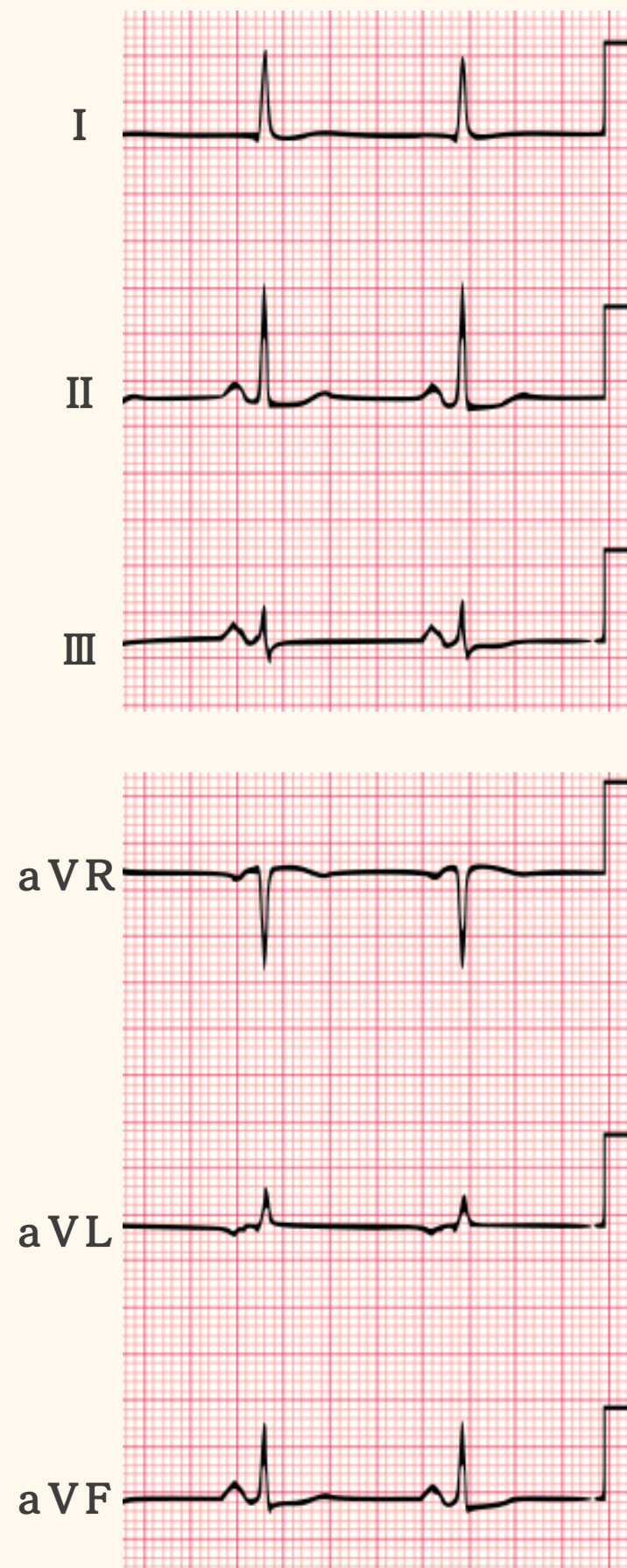
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

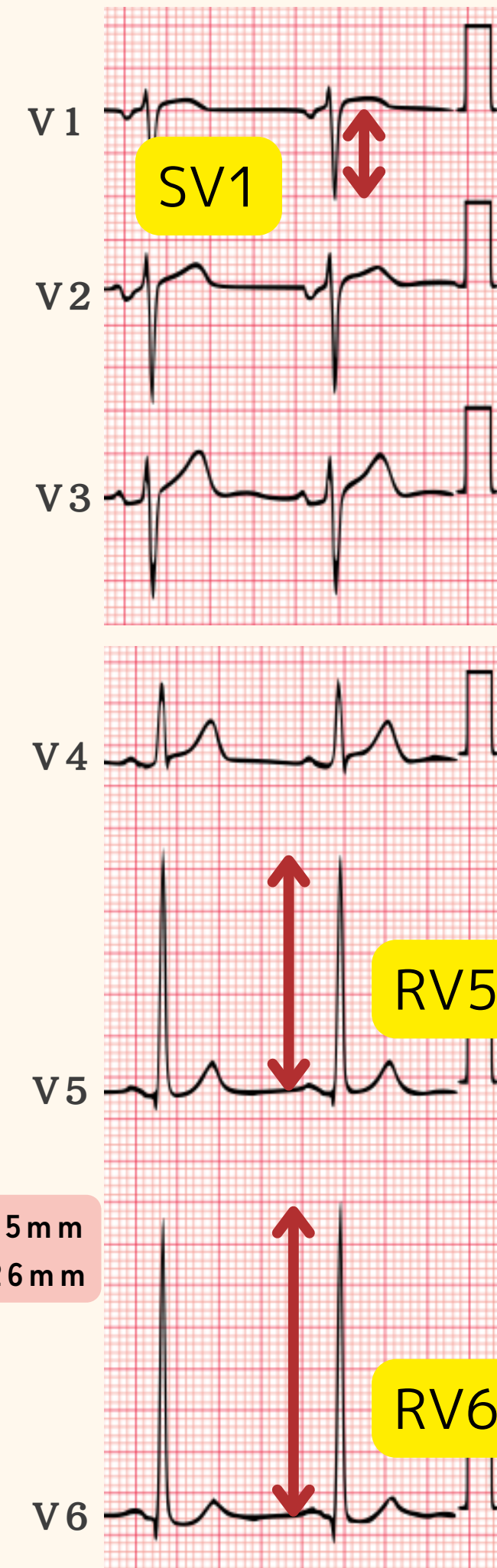
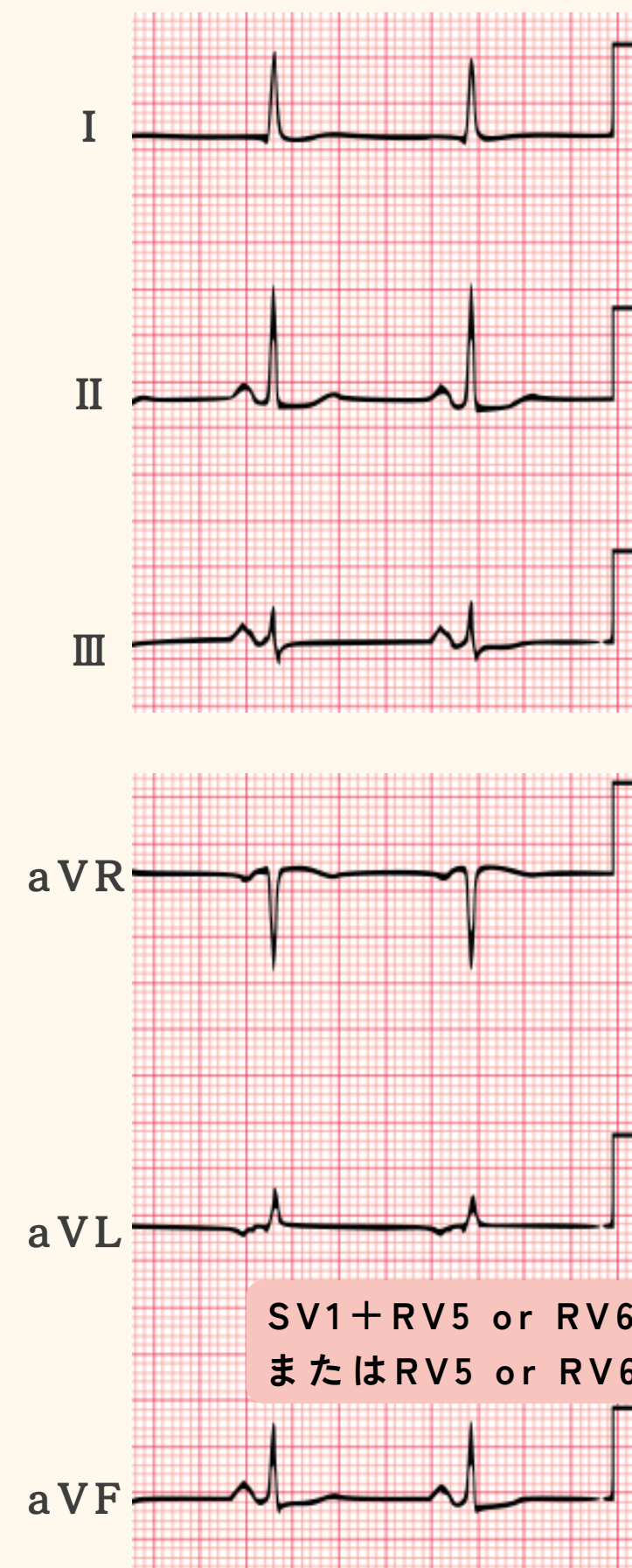
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



SV1 + RV5 or RV6 < 35mm
または RV5 or RV6 < 26mm

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

2. P波の確認

- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ II誘導でP波の幅が3マス以上ない
- ☐ V1誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導のP波の幅が3マス以上ない

左室高電位

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

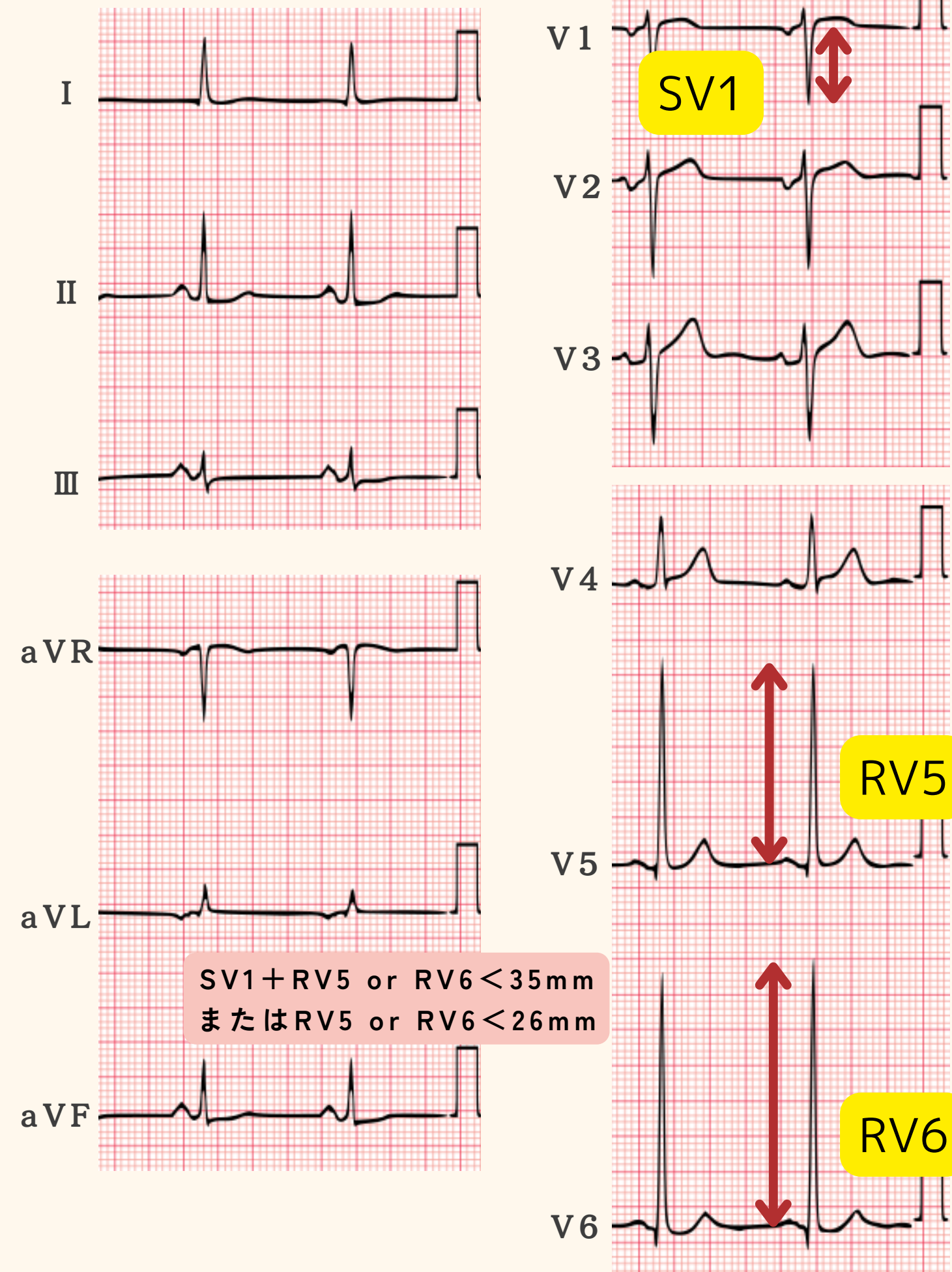
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
- ☐ 深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

I

II

III

aVR

aVL

aVF

V1

V2

V3

V4

V5

V6

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

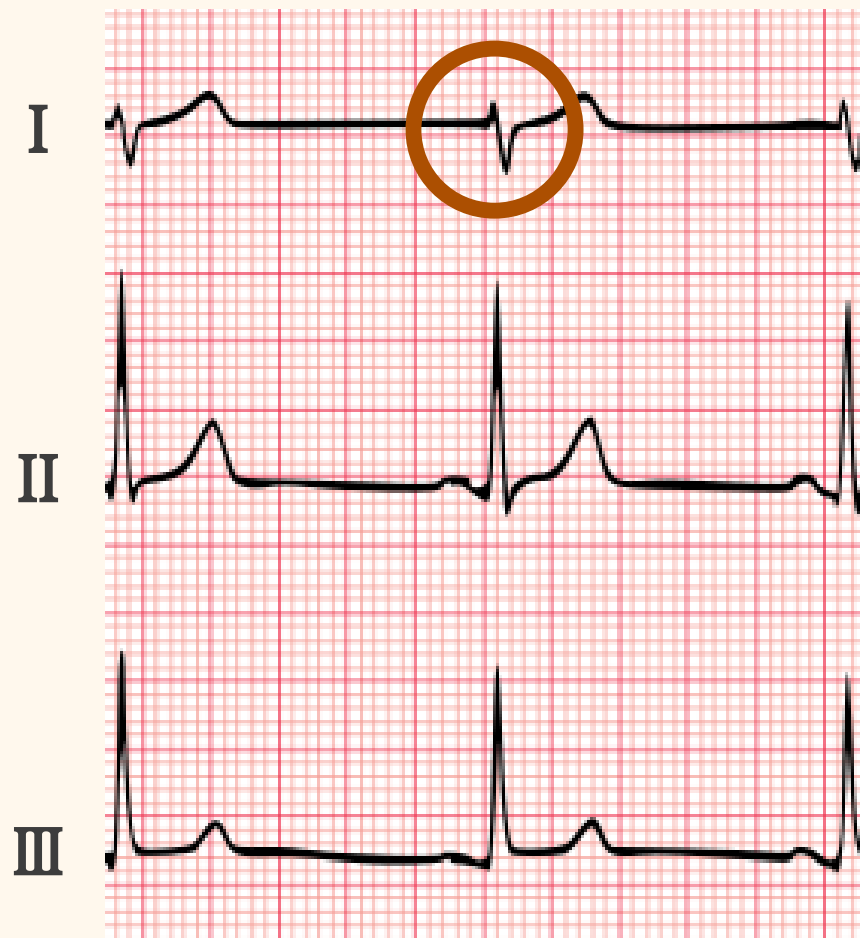
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

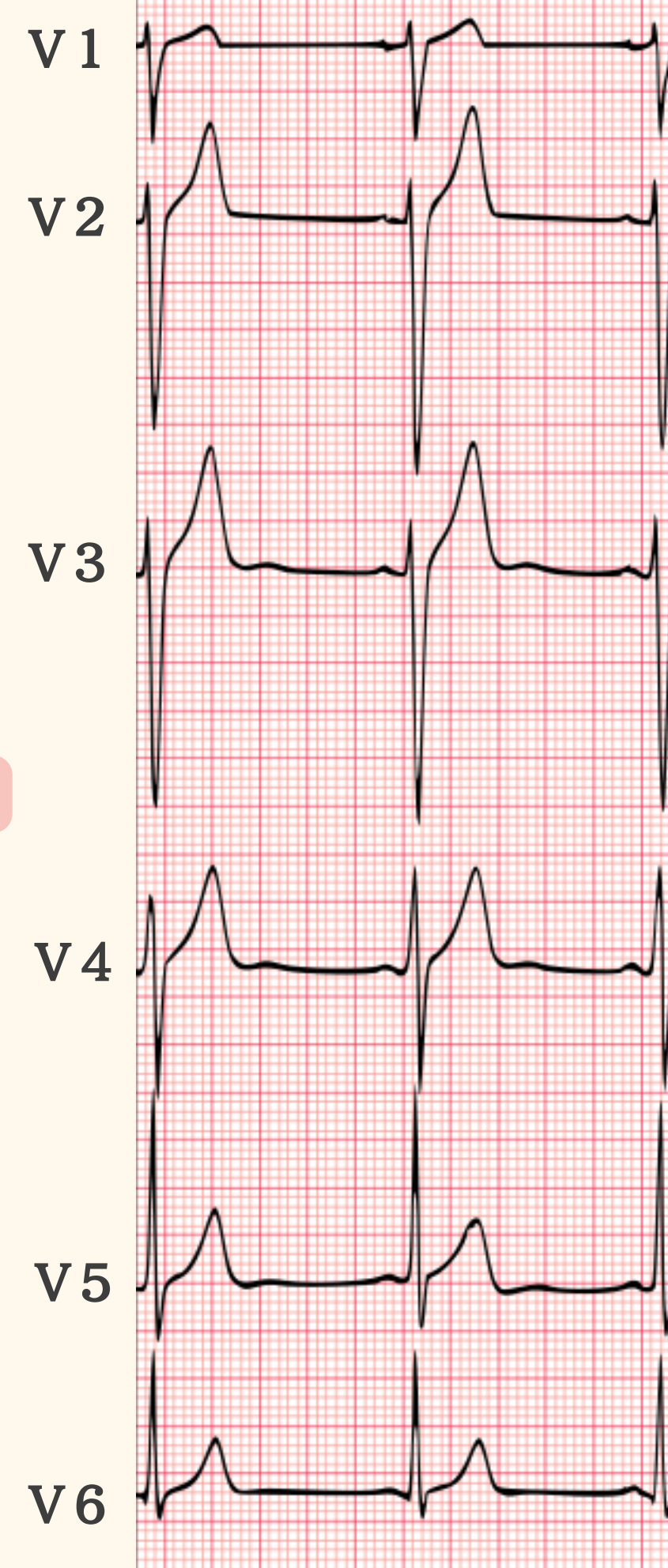
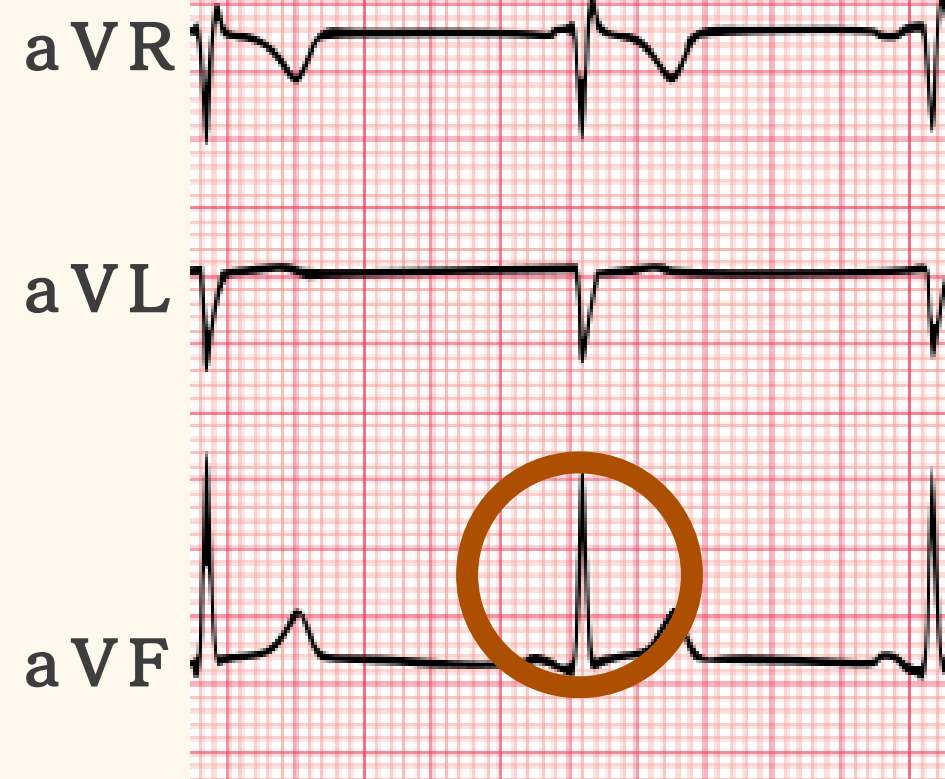
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3~V4誘導である



I誘導が陰性でaVF誘導が陽性



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

2. P波の確認

- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導のP波の横幅と深さ

右軸偏移

〈**right axis deviation : RAD**〉

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

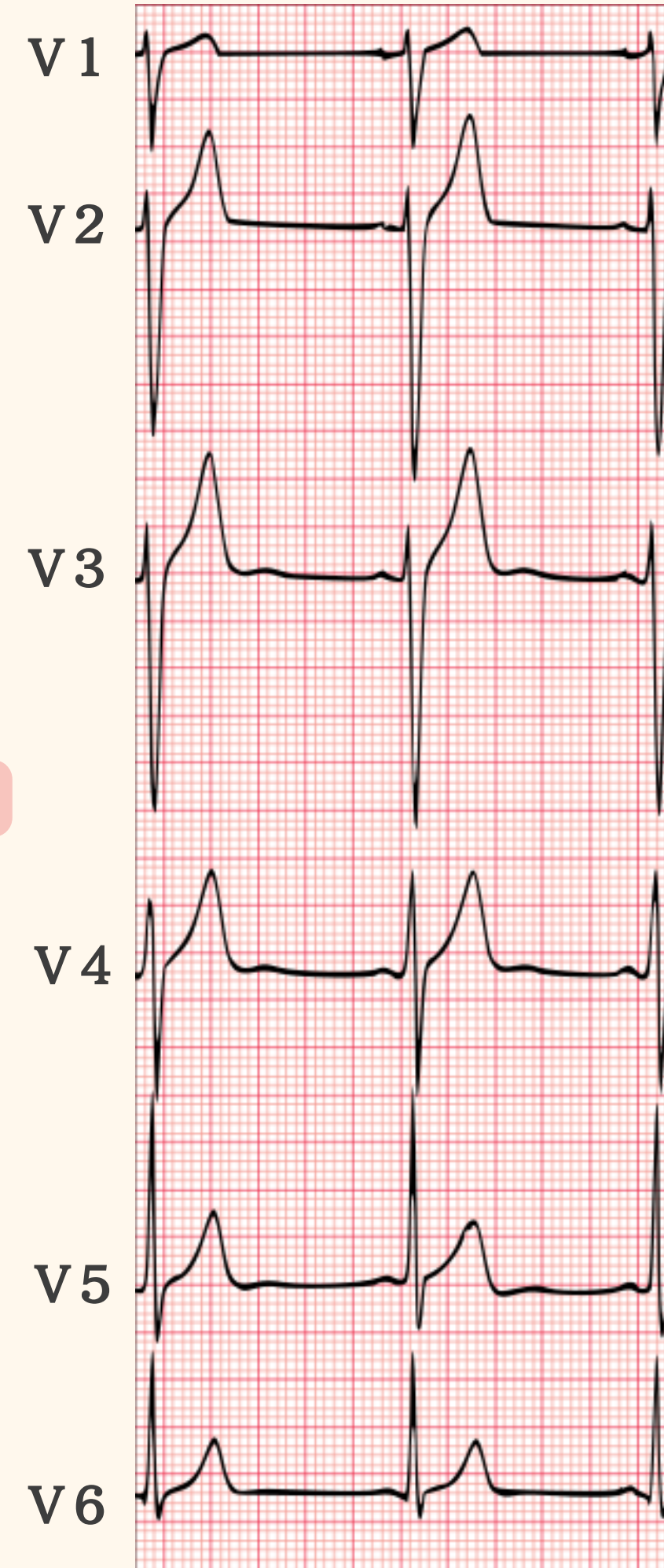
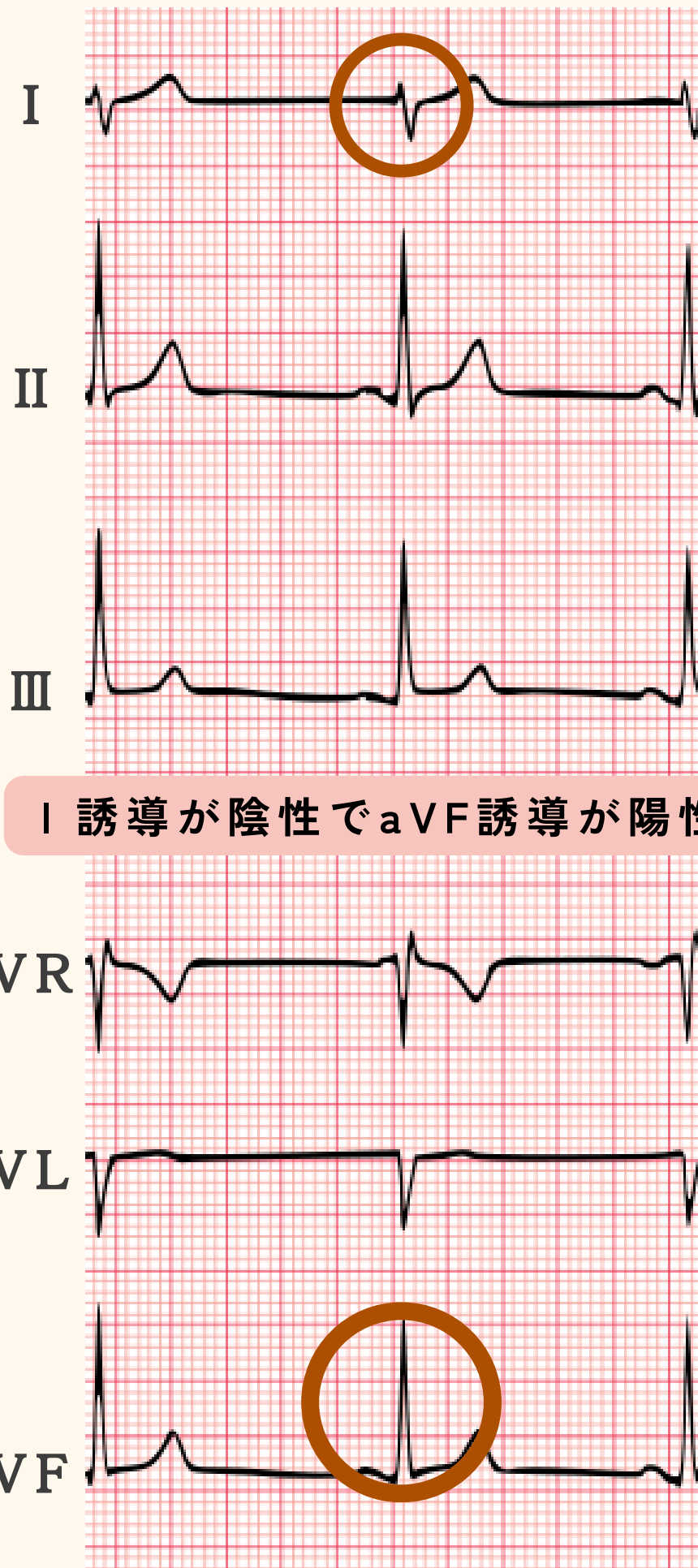
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
- ☐ 深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

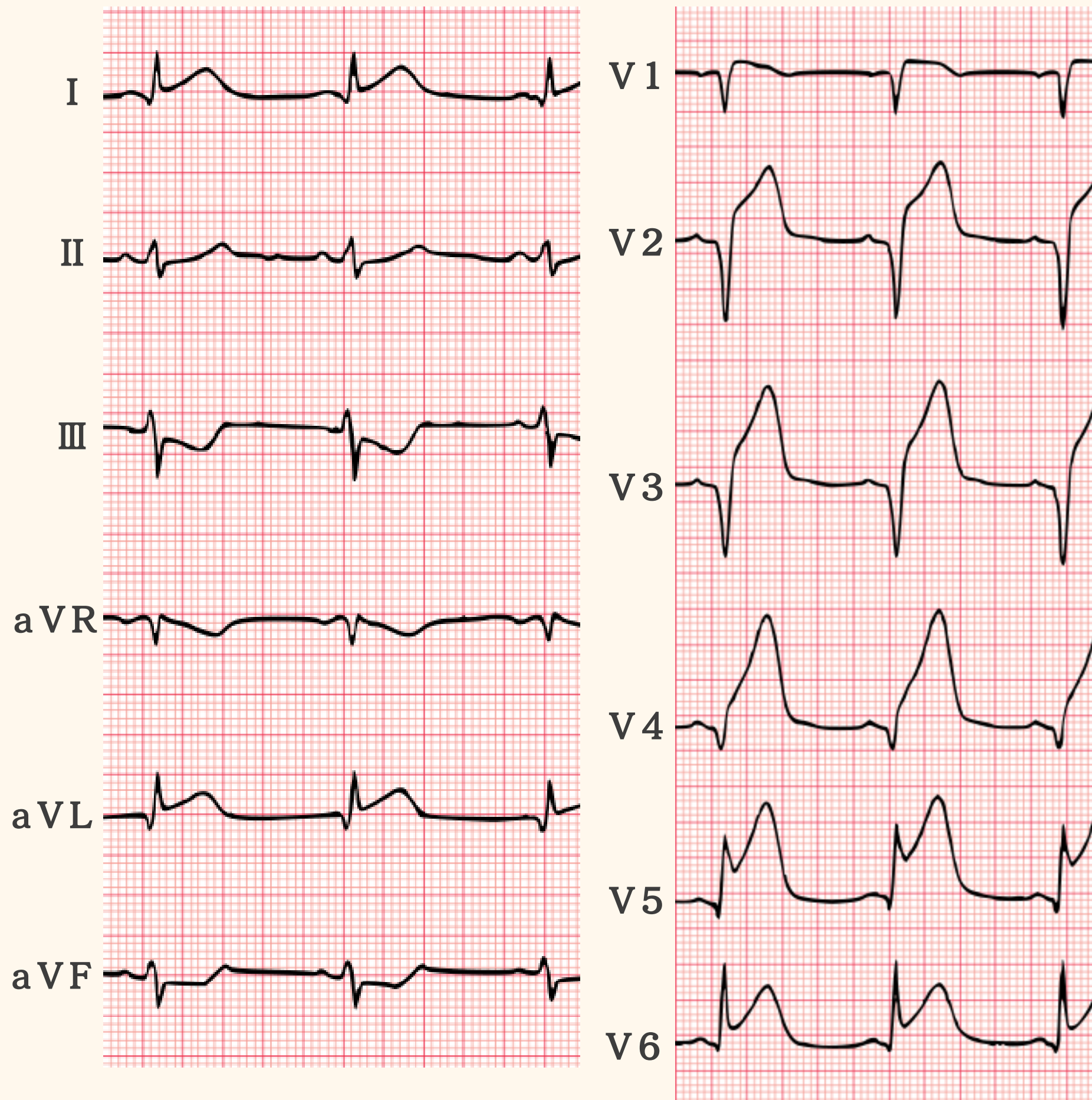
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

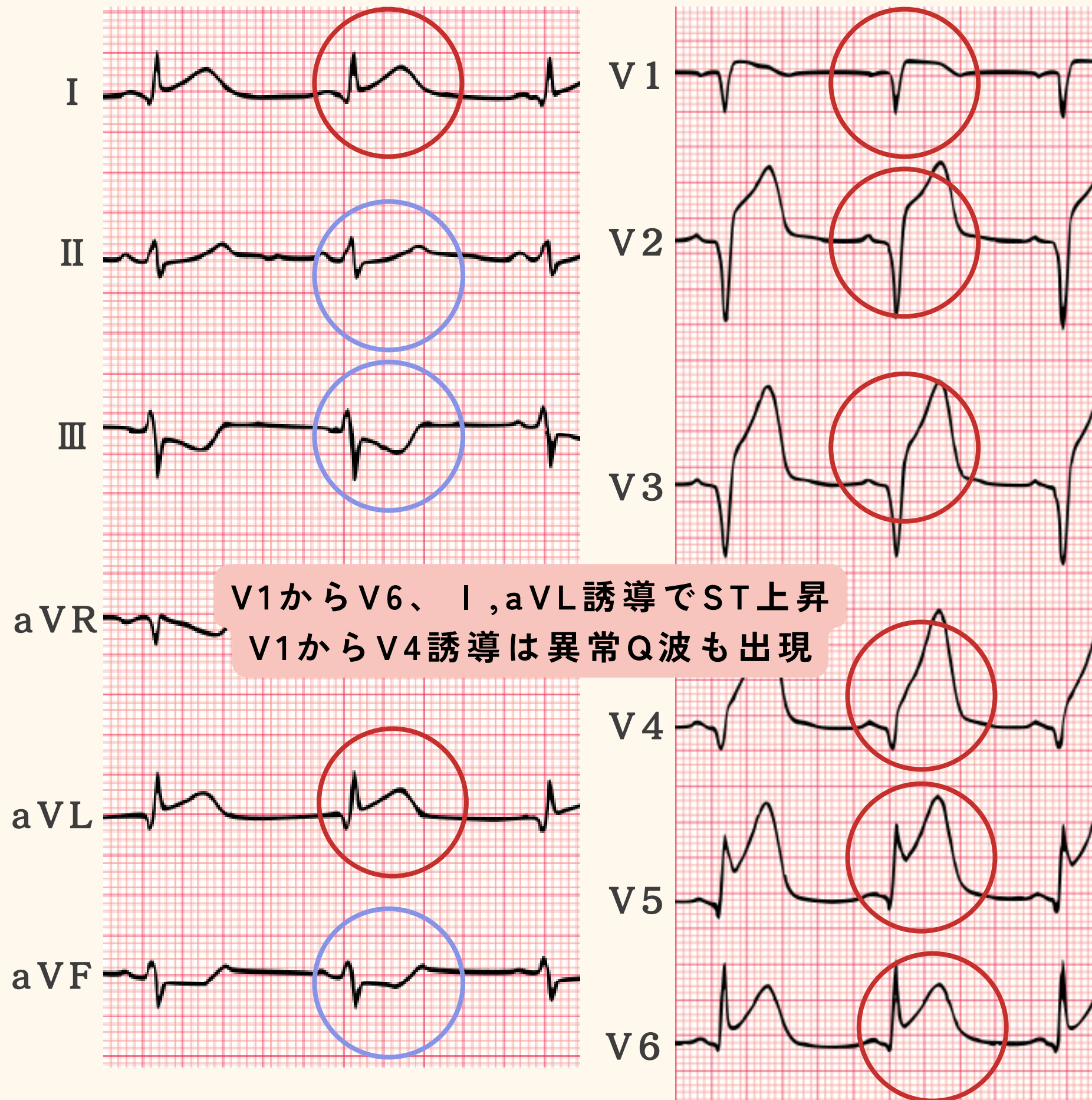
8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

II, III, aVF誘導でST低下(鏡面現象)



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

2. P波の確認

- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導のP波の横幅と深さ

**急性広範囲
前壁心筋梗塞疑い**

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

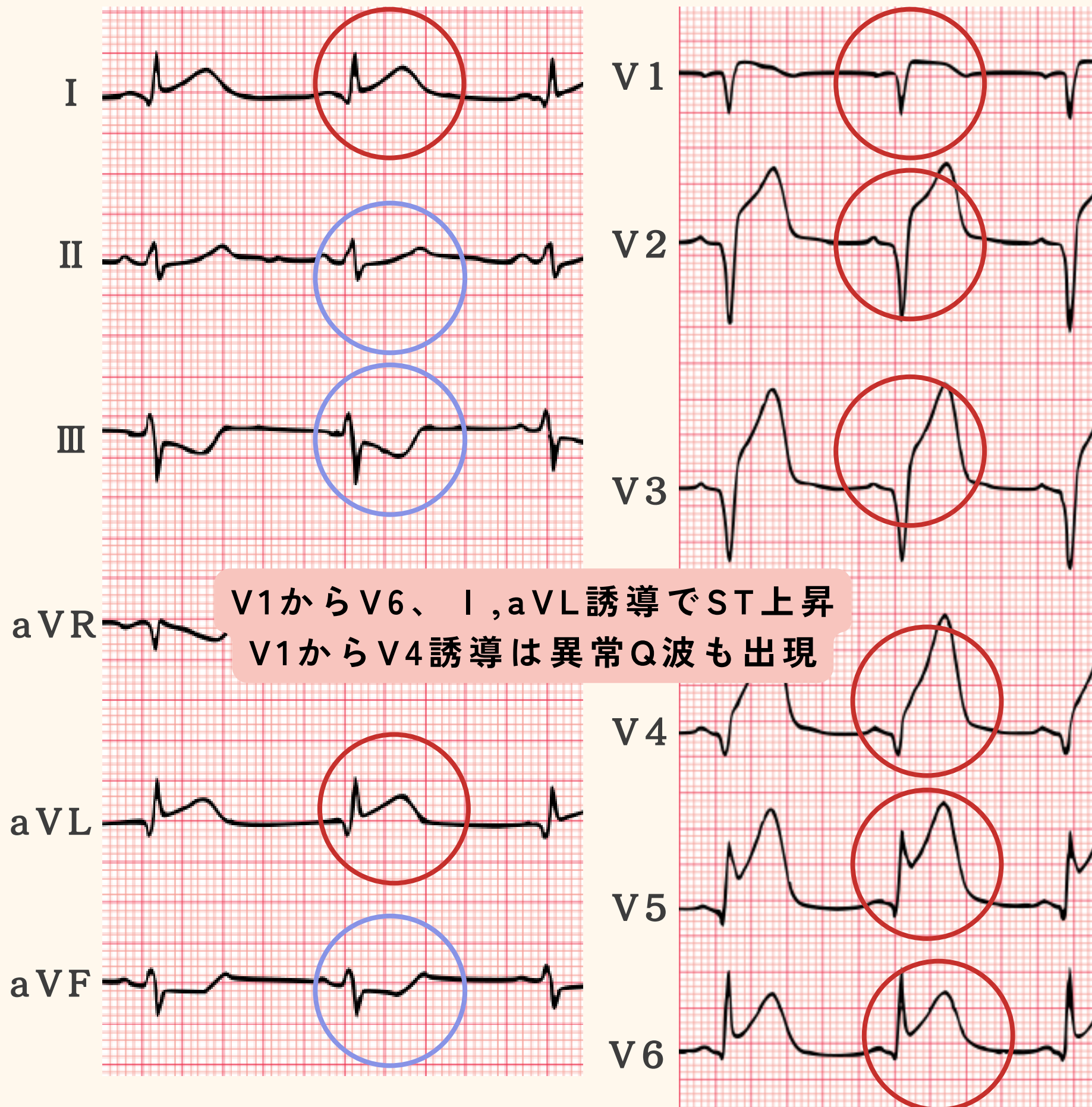
4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である

II, III, aVF誘導でST低下(鏡面現象)



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

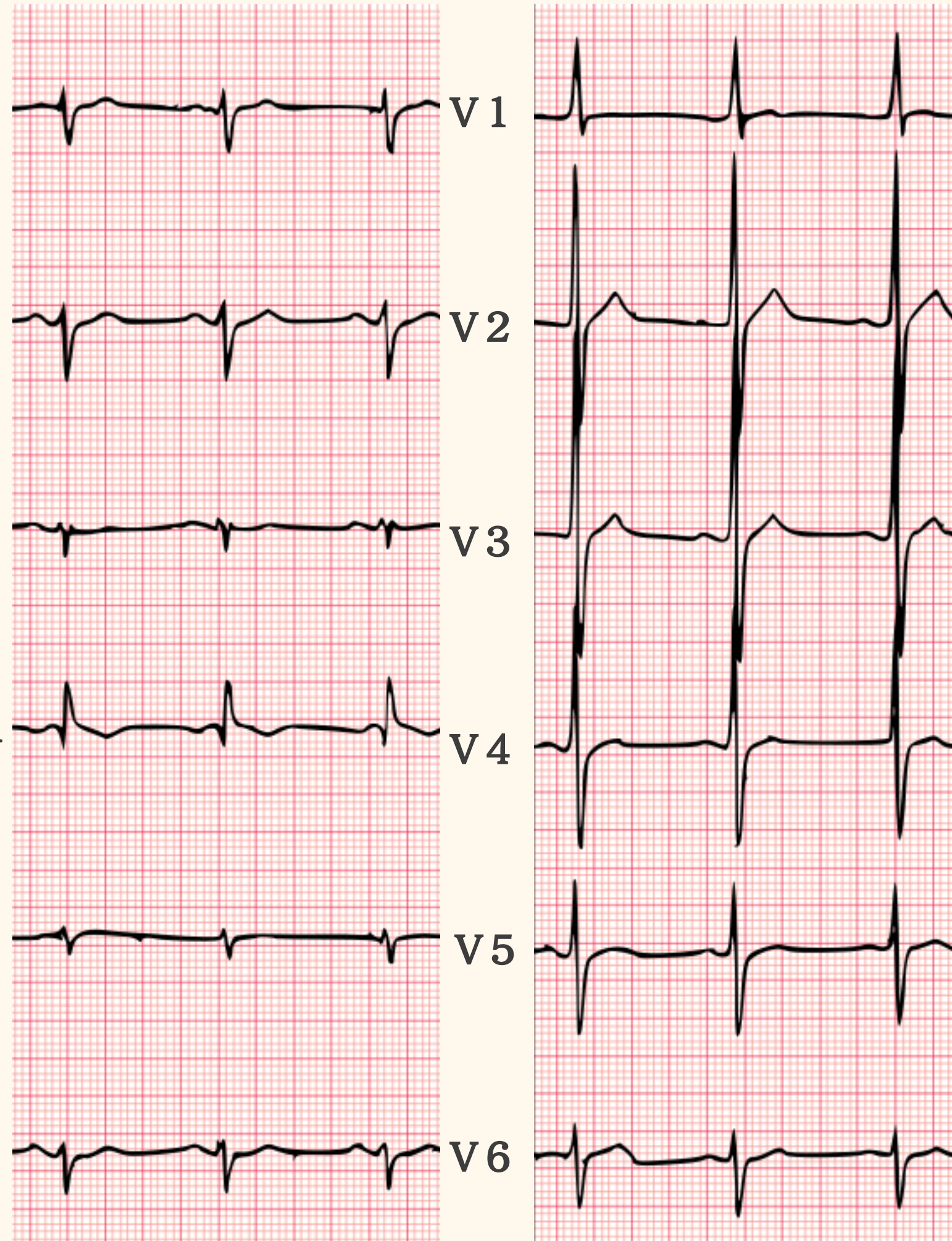
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

I
II
III
aVR
aVL
aVF

V1
V2
V3
V4
V5
V6



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

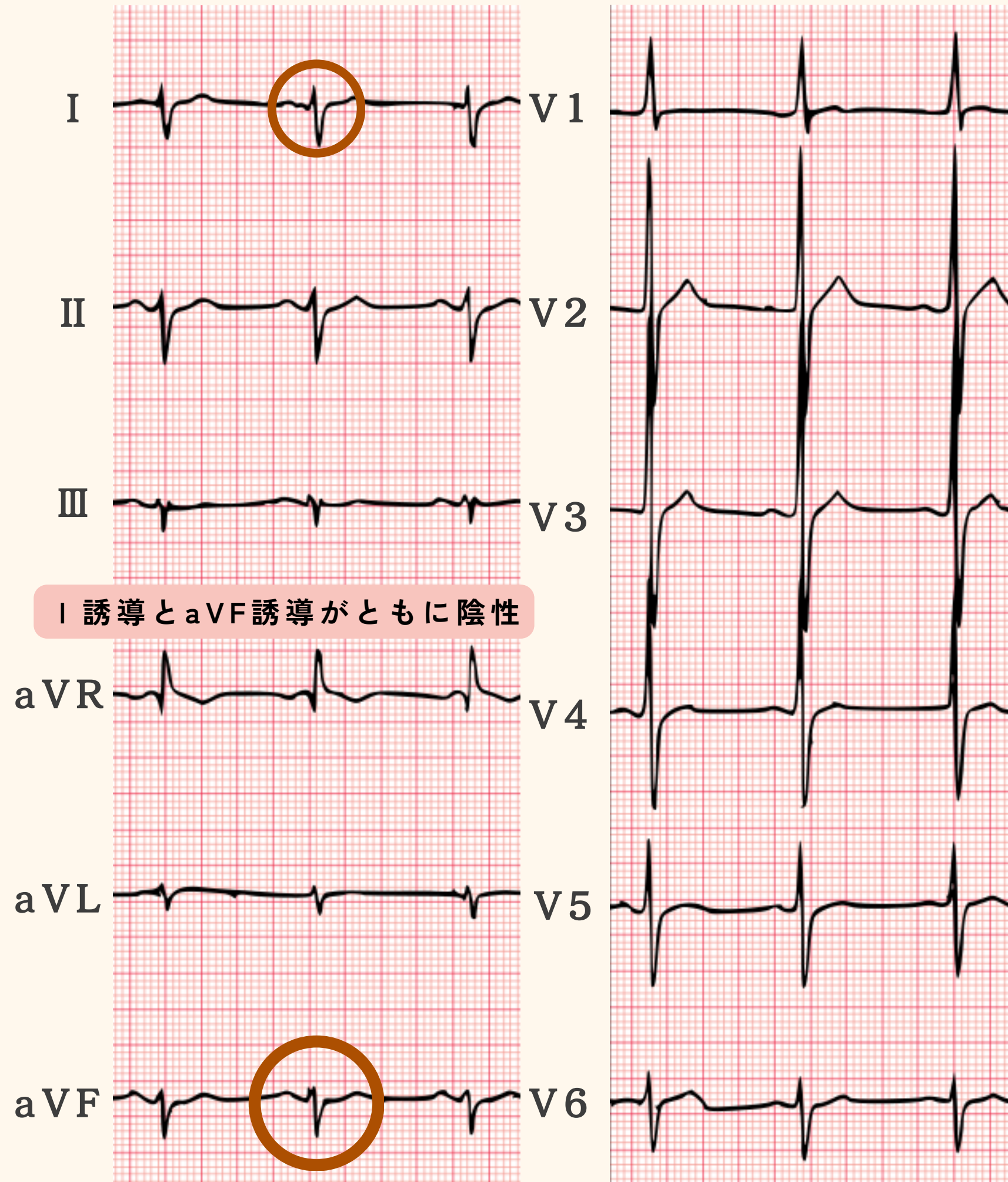
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

2. P波の確認

- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導のP波の横幅と深さ

不定軸

〈**indeterminate axis**〉

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

8. 軸の判定

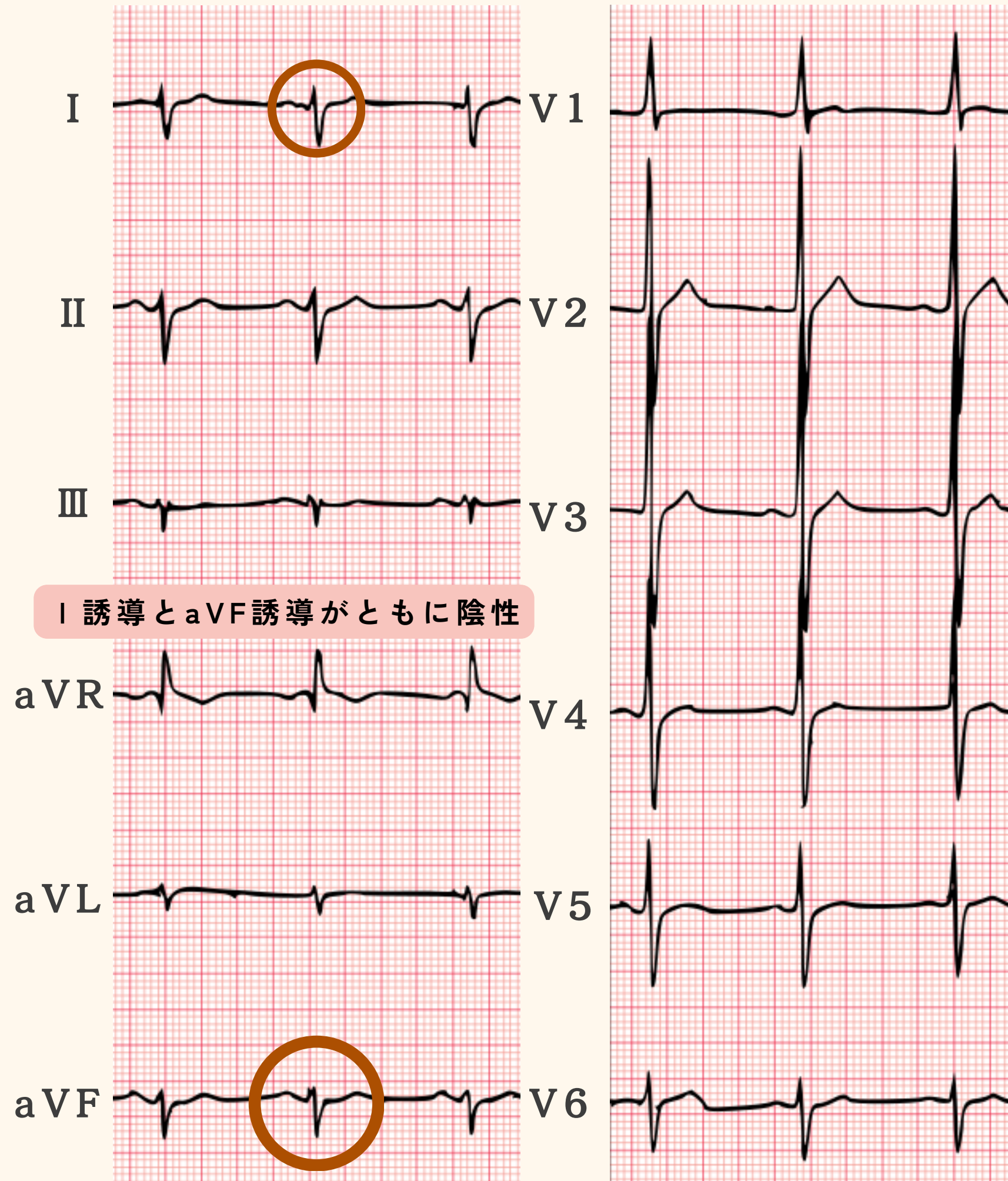
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
- ☐ 深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

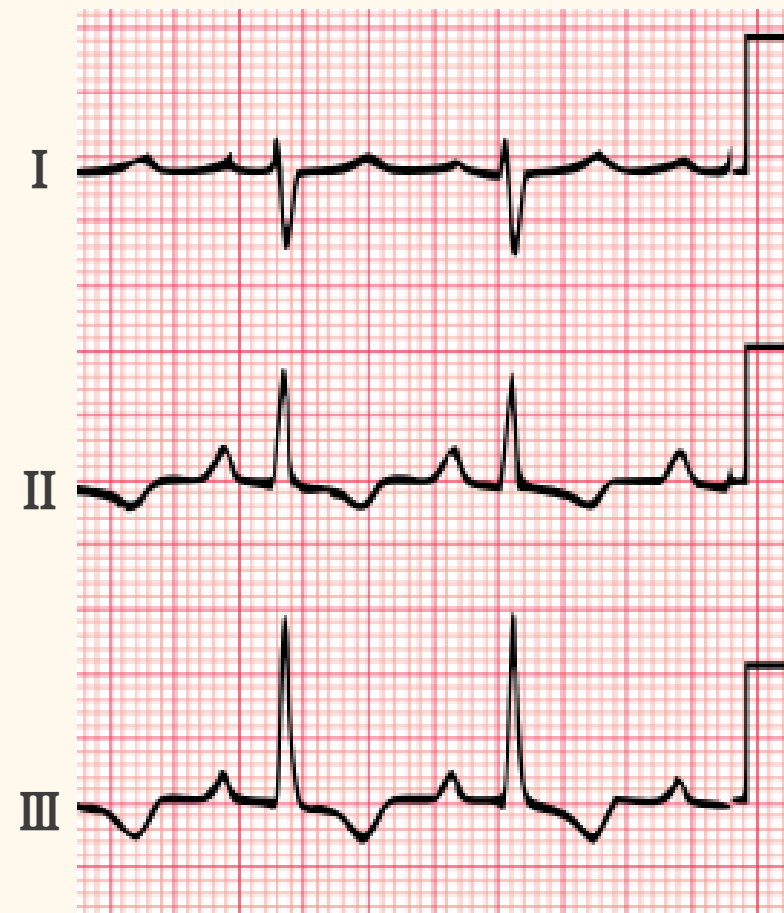
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

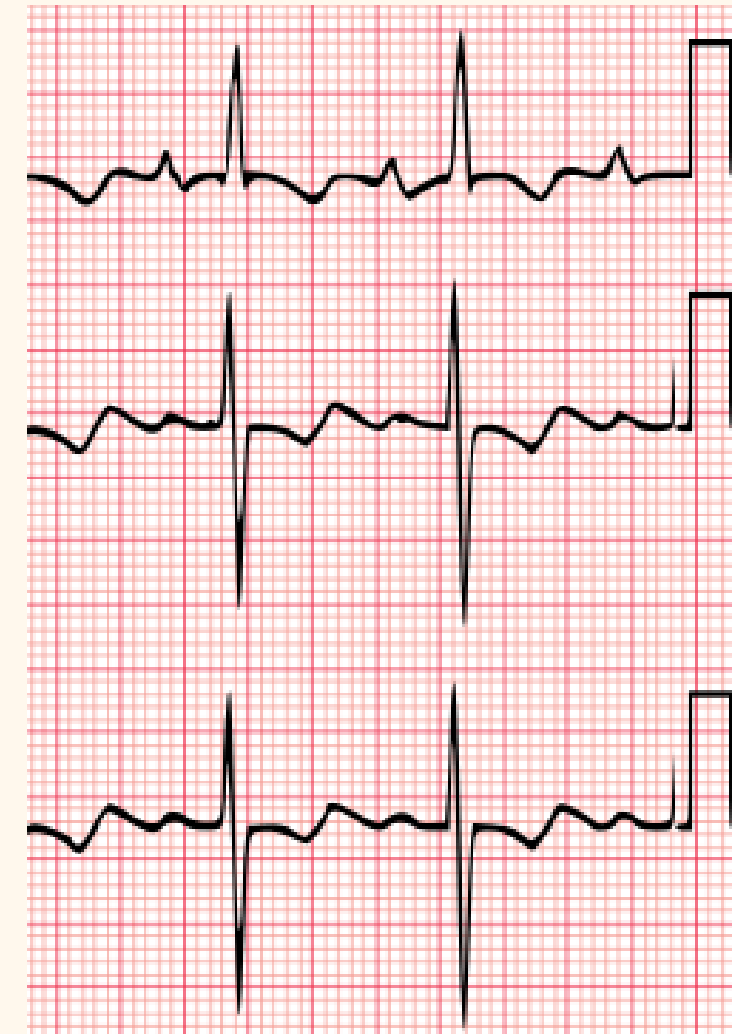
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



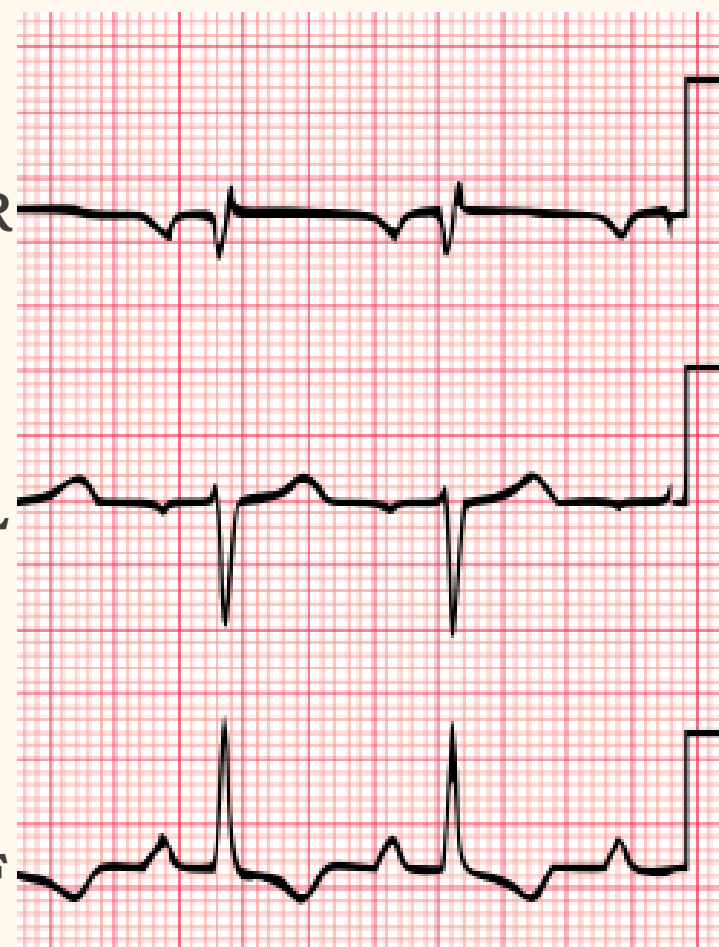
V1



V2

V3

aVR



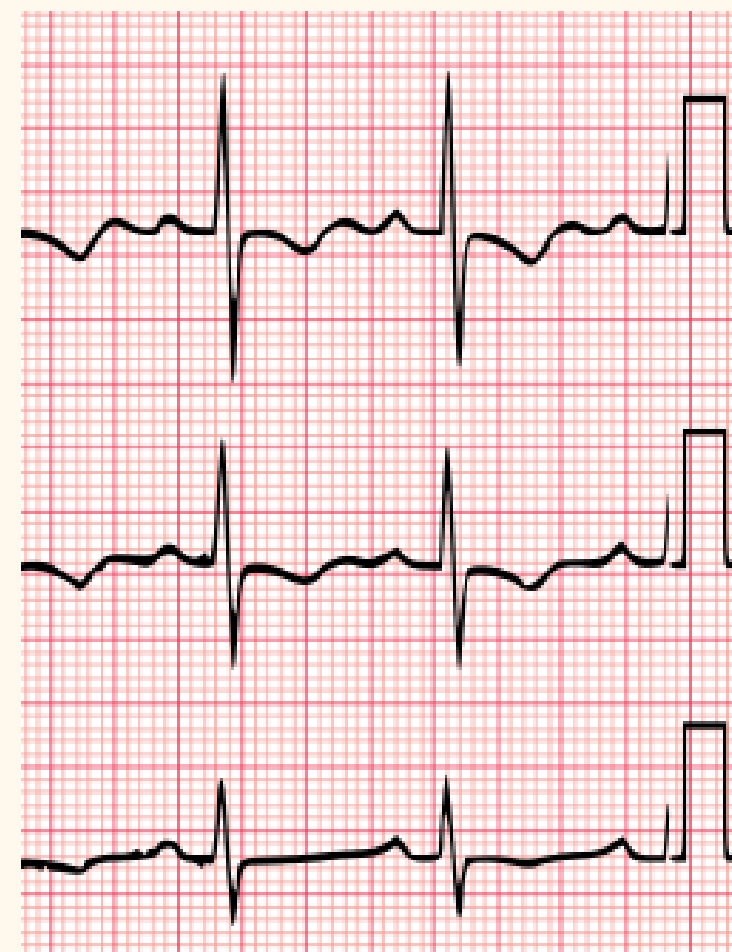
aVL

aVF

V4

V5

V6



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

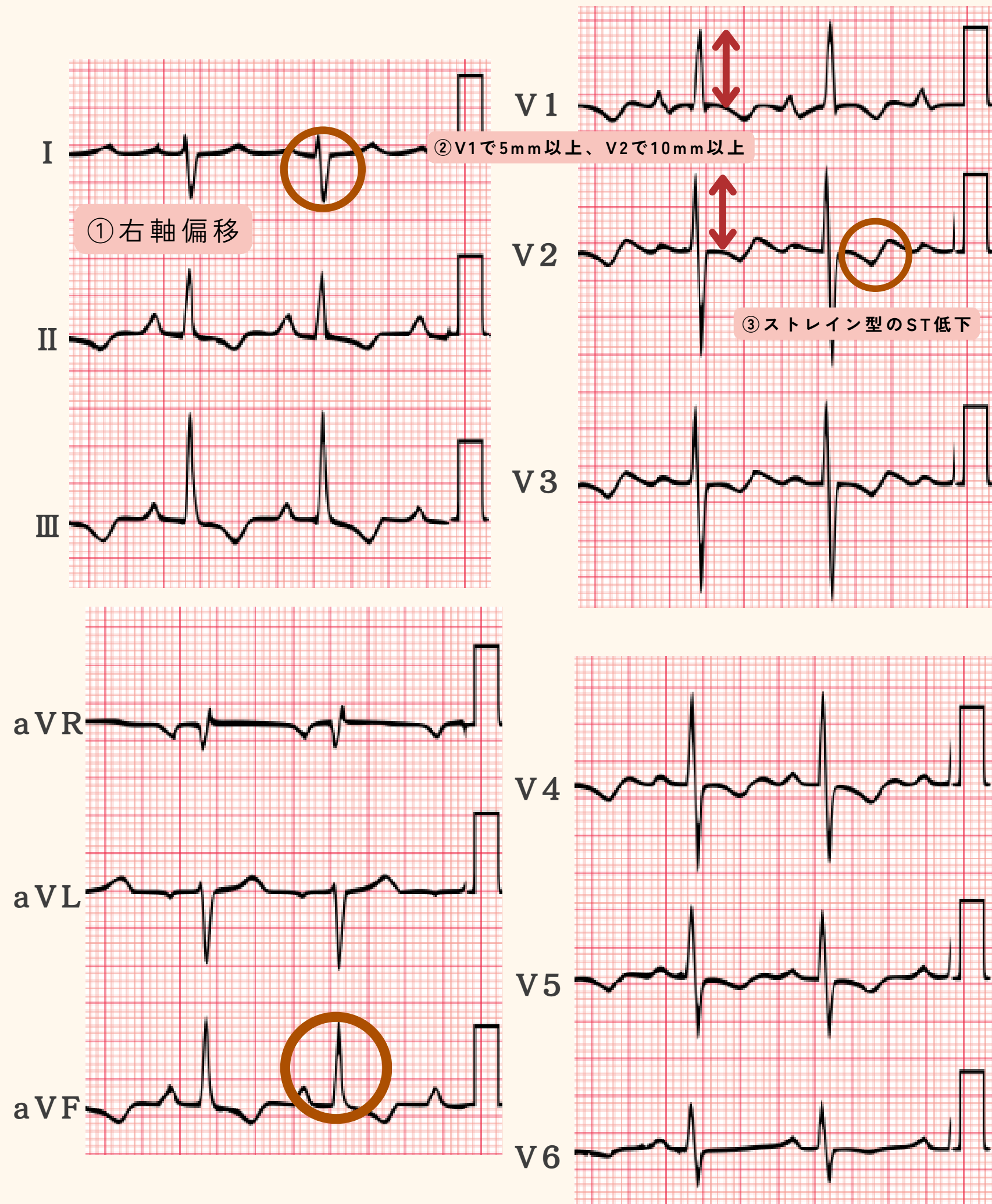
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

2. P波の確認

- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導のP波の横幅と深さ

右室肥大

right ventricular hypertrophy : RVH

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

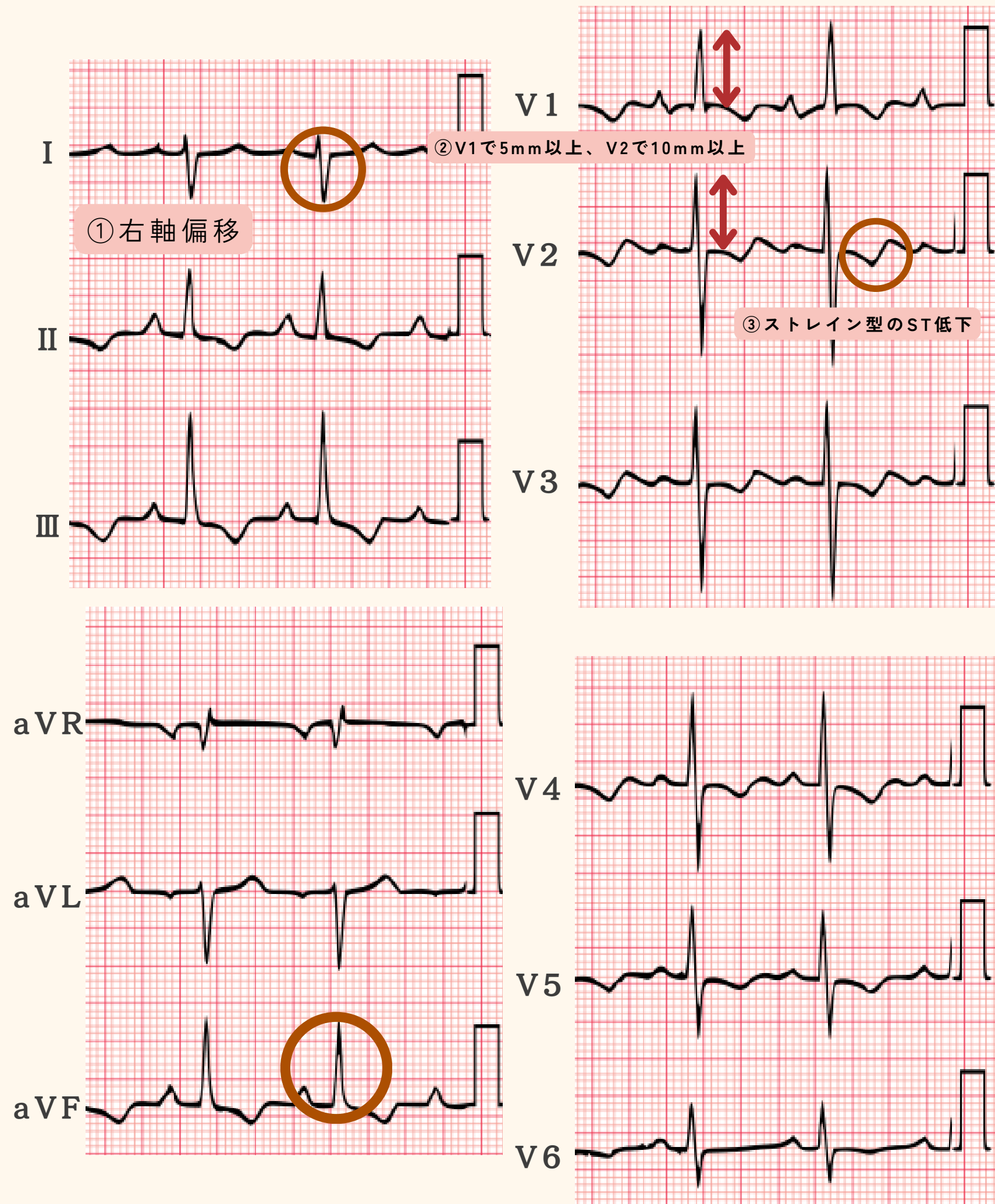
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

I



II

III

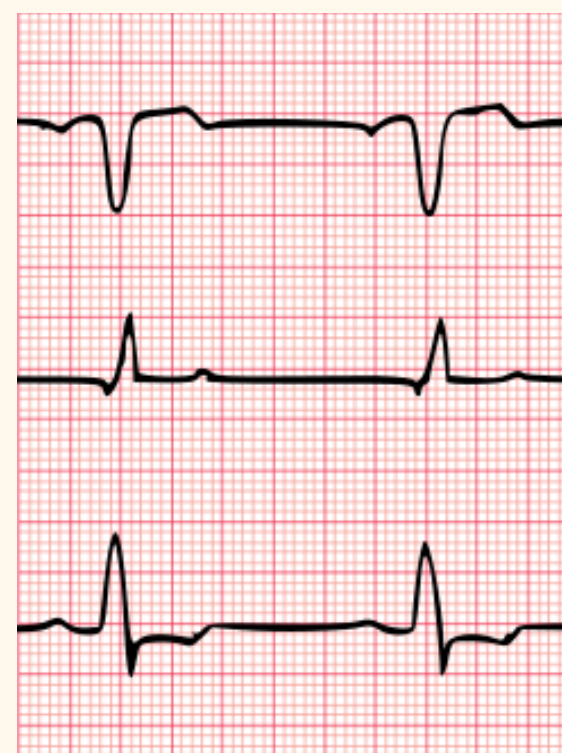
V1



V2

V3

aVR



aVL

aVF

V4



V5

V6

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

QRS波の幅が広い(3mm以上)

I

II

III

aVR

aVL

aVF

①V1誘導において、rS型で幅が広くて深い

V1

V2

V3

V4

V5

V6

②V5およびV6誘導で、septal q waveがない

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

2. P波の確認

- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導のP波が上向き

左脚ブロック

**Left bundle
branch block : LBBB**

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3～V4誘導である

QRS波の幅が広い(3mm以上)

I

II

III

aVR

aVL

aVF

①V1誘導において、rS型で幅が広くて深い

V1

V2

V3

V4

V5

V6

②V5およびV6誘導で、septal q waveがない

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

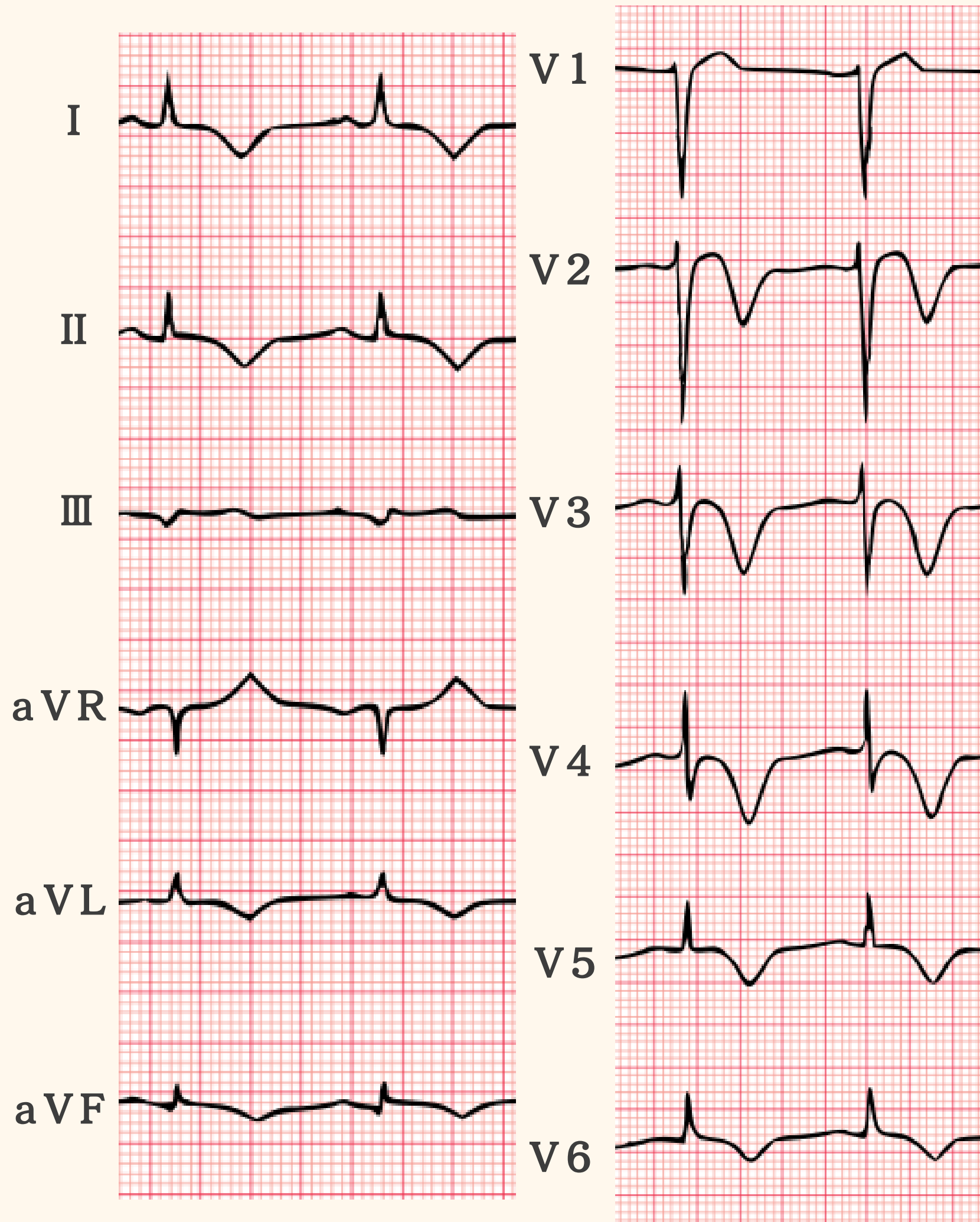
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ 間隔の確認

- PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
- ☐ 胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT 間隔の評価

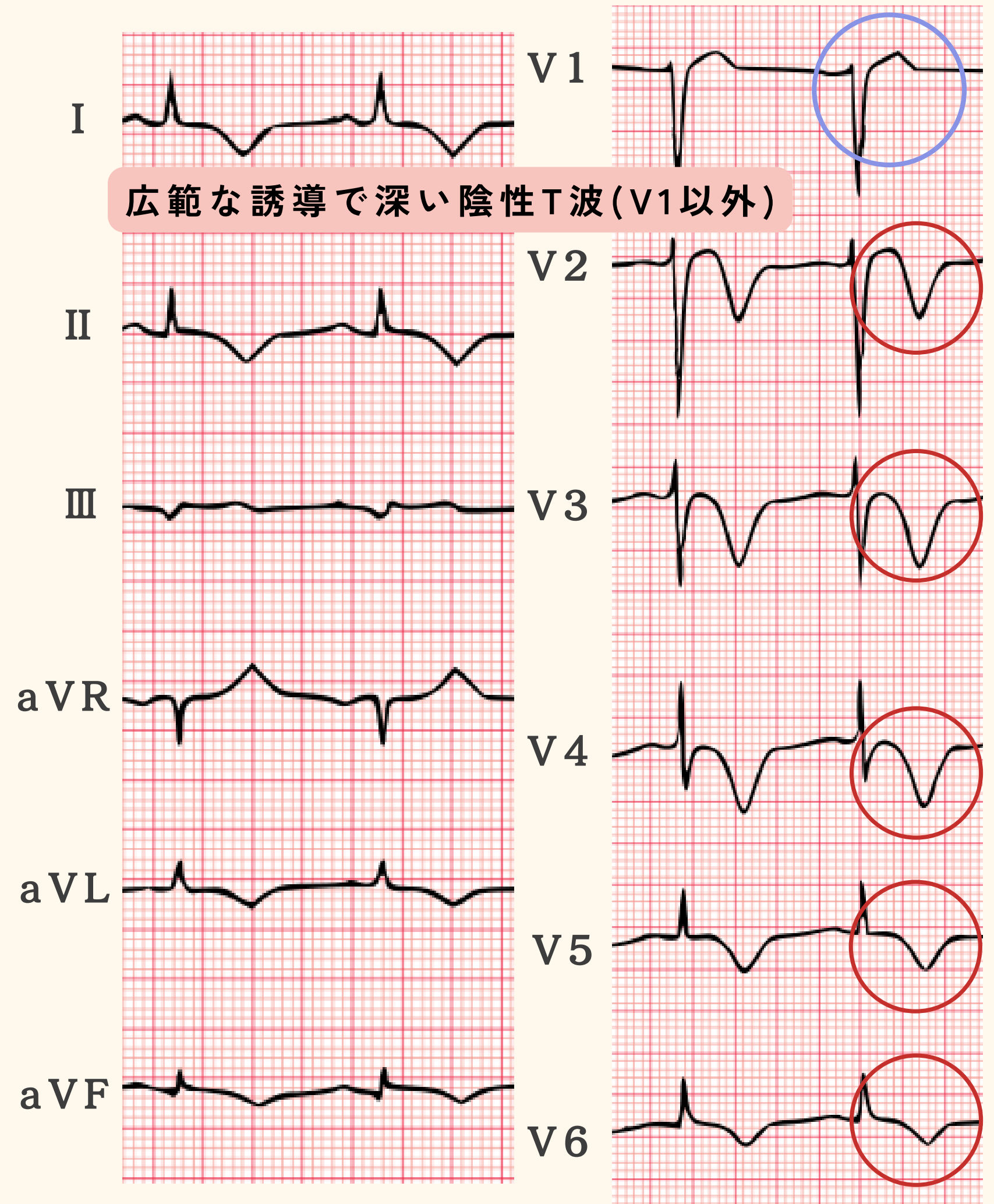
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さが逆転したところだが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

2. P波の確認

- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ II誘導でP波の幅が3マス以上ない
- ☐ V1誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導のP波の幅が3マス以上ない

**たこつぼ心筋症
(亜急性期) 疑い**

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

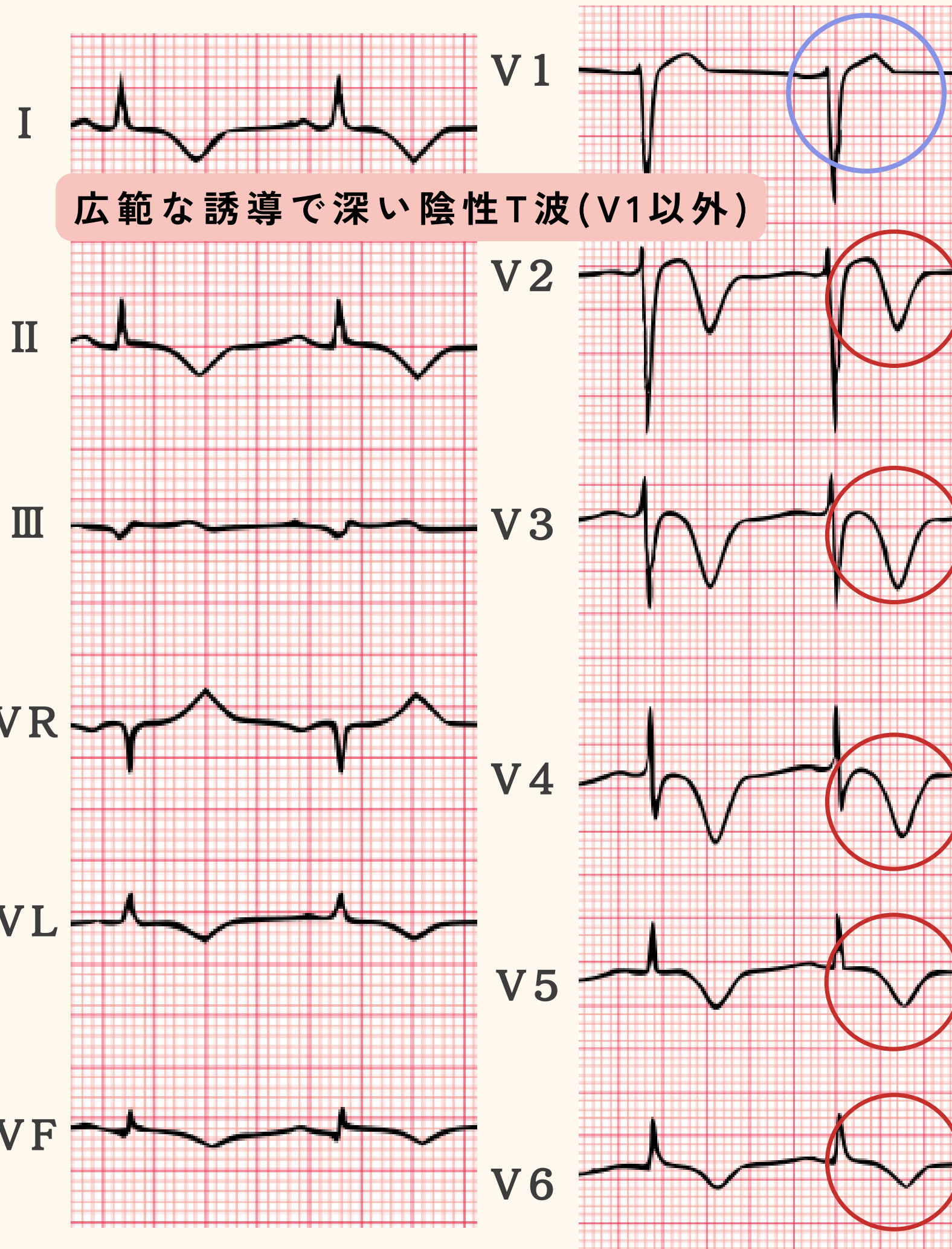
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

I



II



III



V1



V2



V3



aVR



aVL



aVF



V4



V5



V6



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

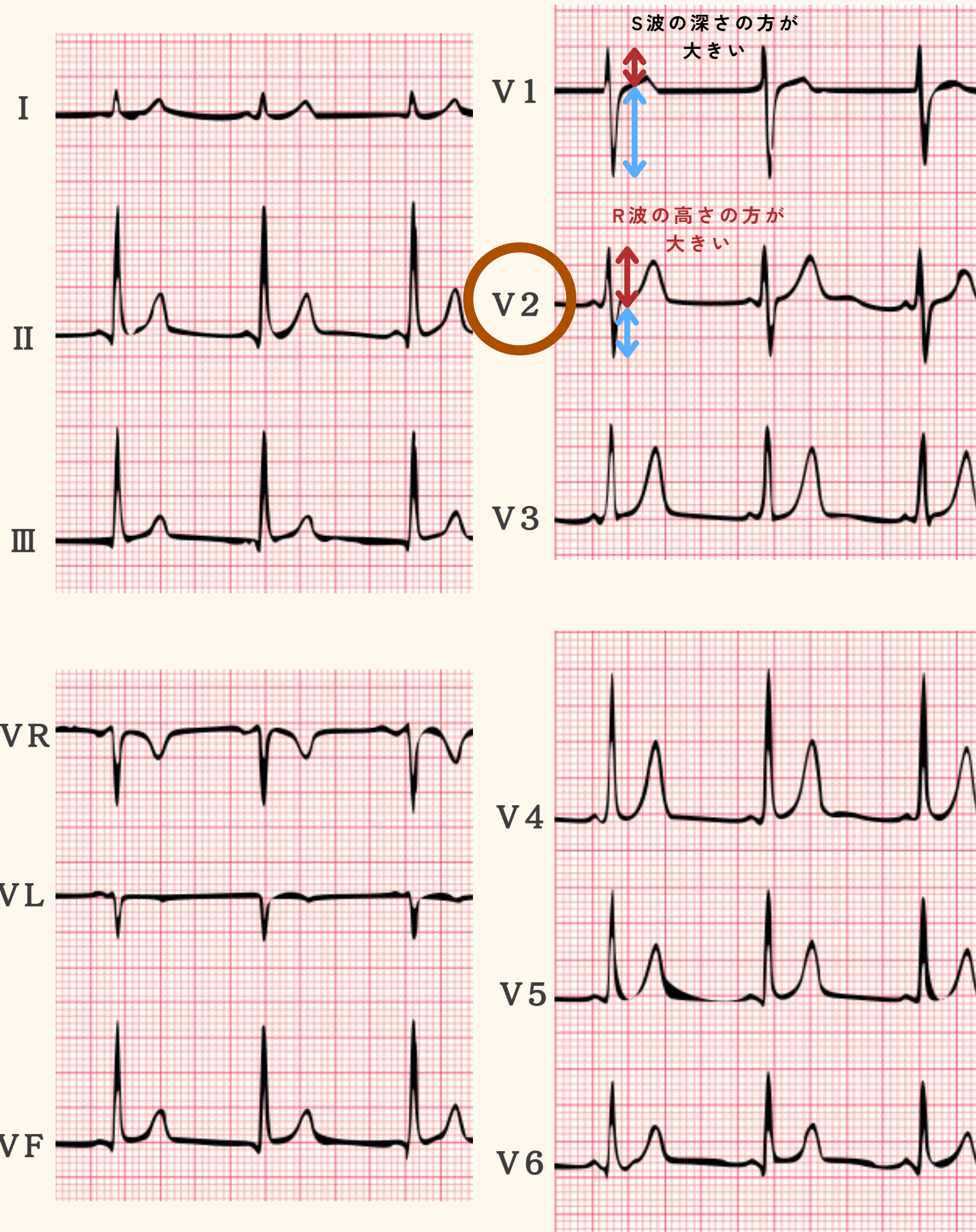
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

2. P波の確認

- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ II誘導でP波の幅が3マス以上ない
- ☐ V1誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導のP波の幅が3マス以上ない

反時計方向回転

**counterclockwise
rotation : CCW**

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

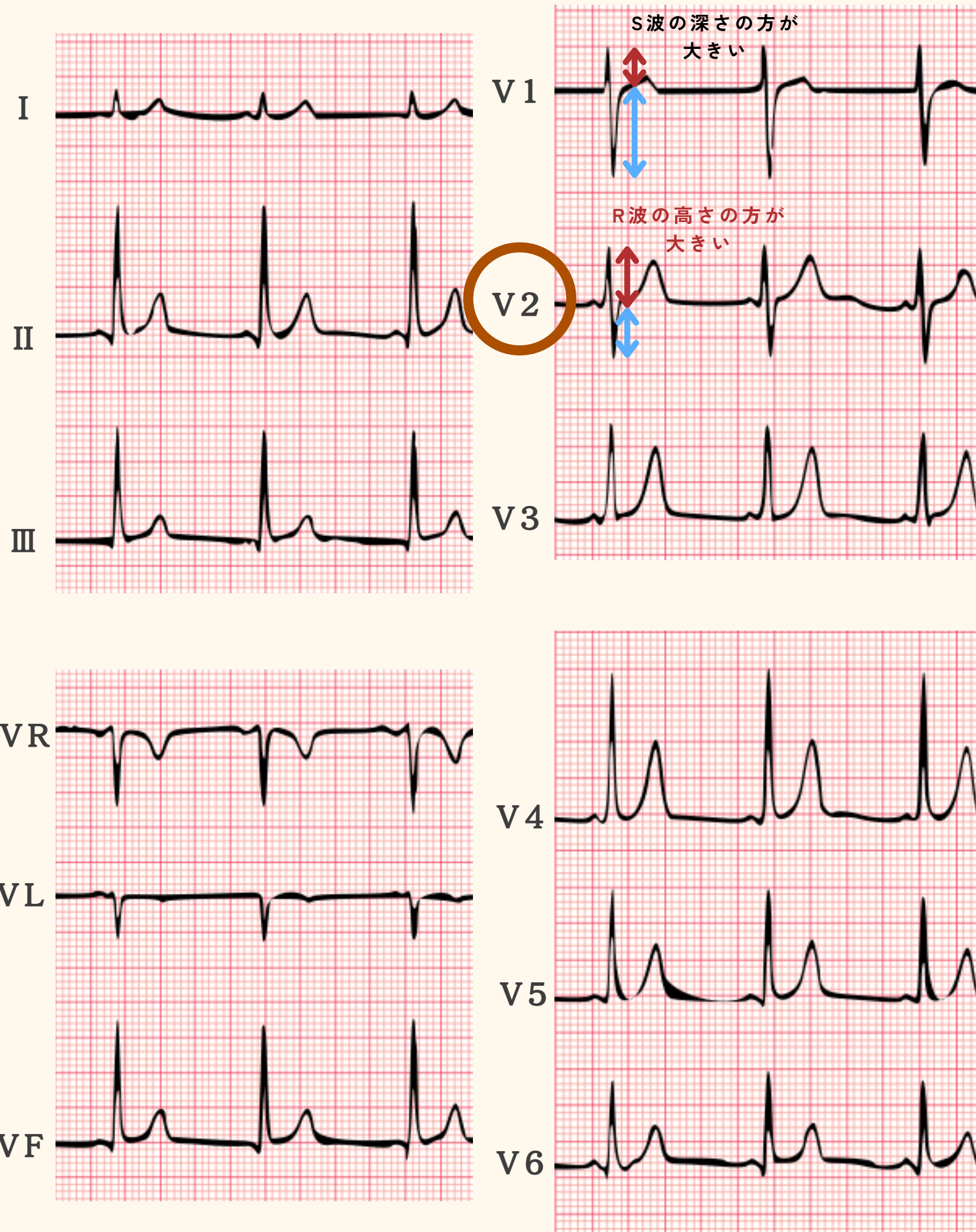
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

I

II

III

aVR

aVL

aVF

V1

V2

V3

V4

V5

V6

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

I

II

III

aVR

aVL

aVF

V1

V2

V3

V4

V5

V6

下に凸のST上昇で、J波が確認される

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

2. P波の確認

- ☐ II誘導でP波が確認できる
- ☐ II誘導でP波が確認できる
- ☐ V1誘導でP波が確認できる
- ☐ V1誘導のP波の横幅と深さが正常

早期再分極

early repolarization

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である

I

II

III

aVR

aVL

aVF

V1

V2

V3

V4

V5

V6

下に凸のST上昇で、J波が確認される

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

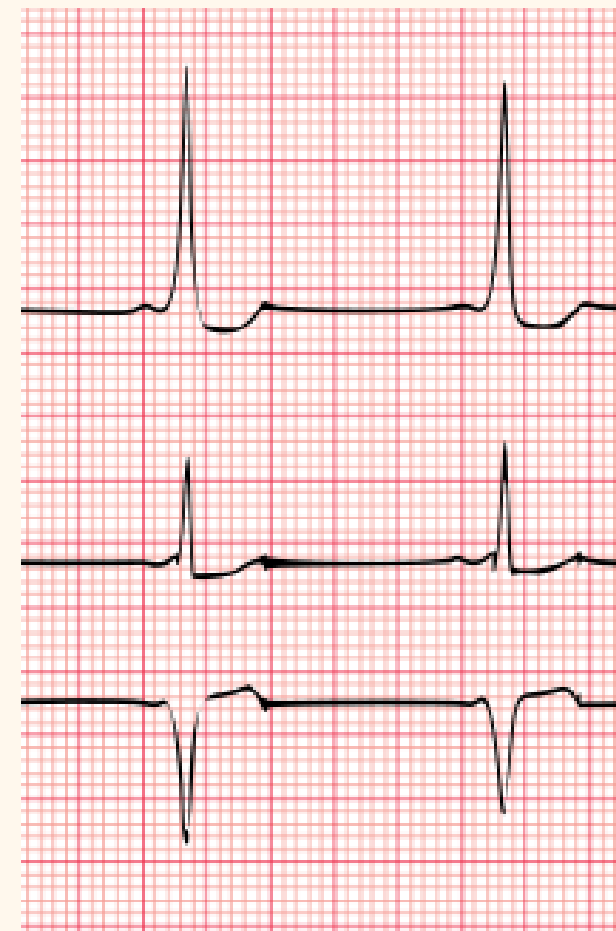
8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

I



II

III

V1



V2

V3

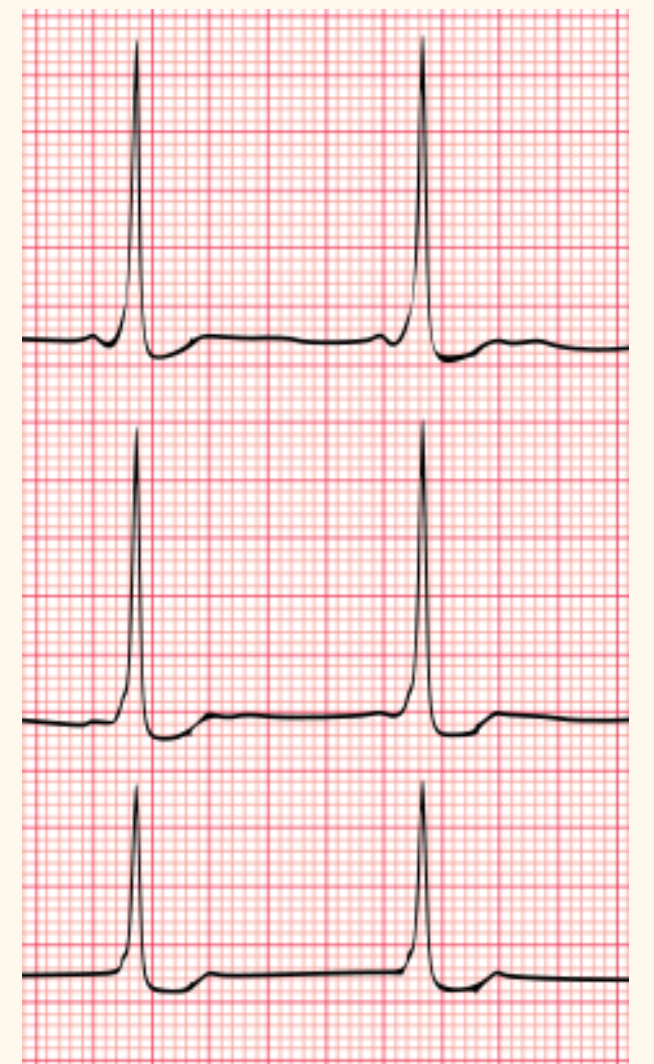
aVR



aVL

aVF

V4



V5

V6

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

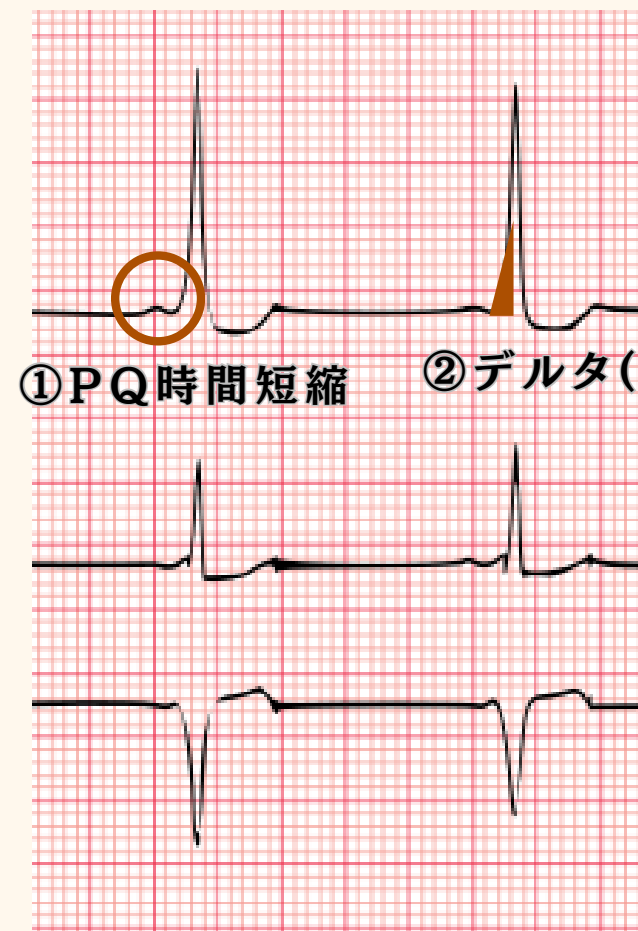
8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

I



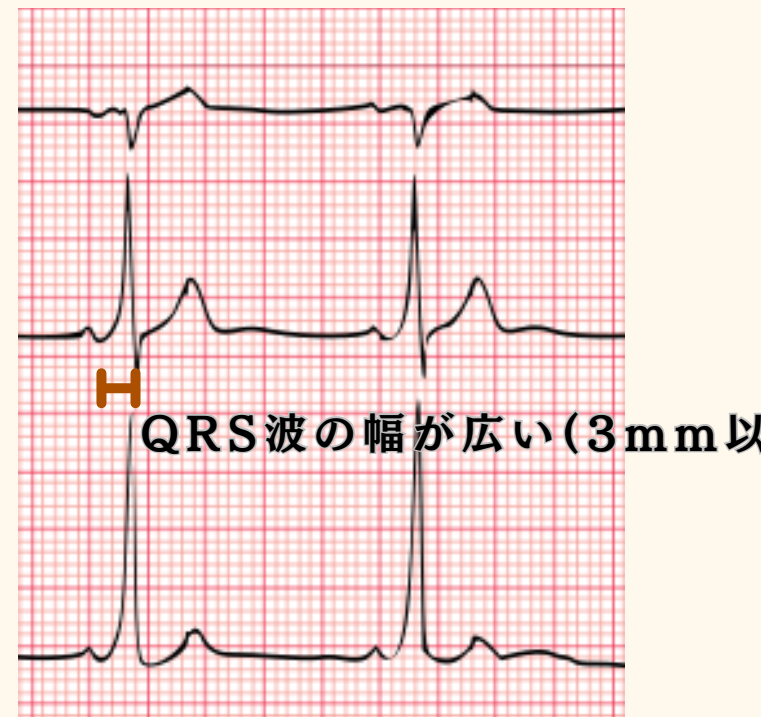
II

III

V1

V2

V3



aVR

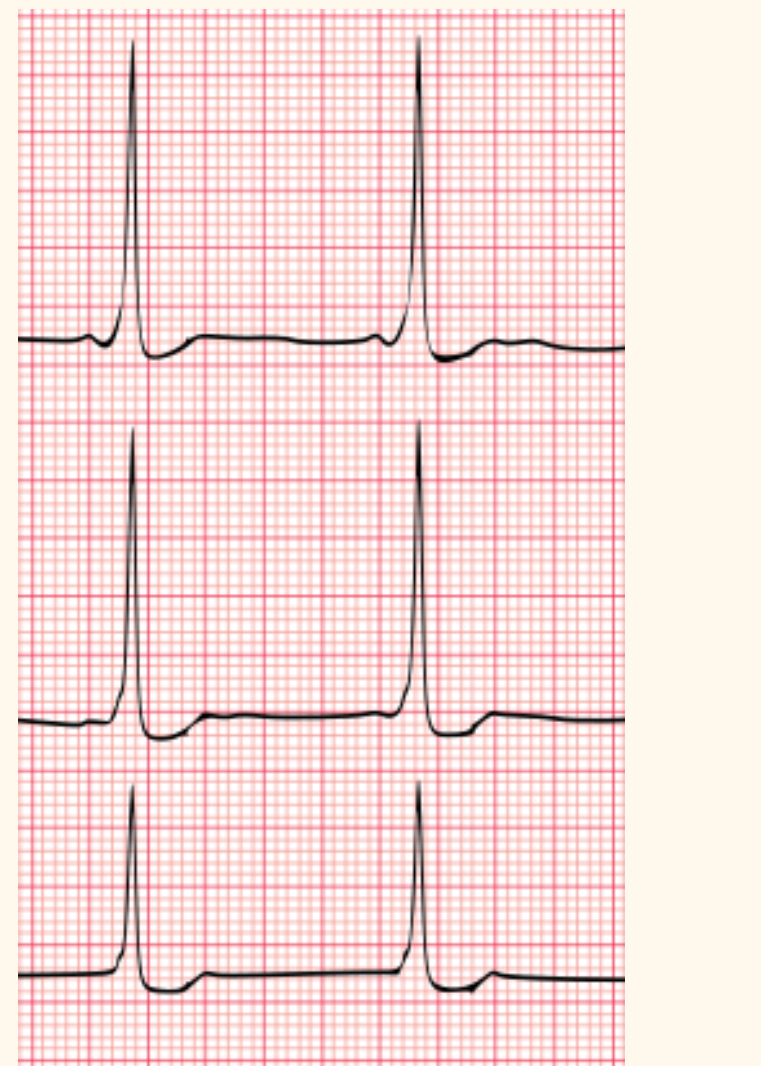
aVL

aVF

V4

V5

V6



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

2. P波の確認

- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ II誘導でP波の幅が1mm以上
- ☐ V1誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導でP波の幅が1mm以上

WPW症候群

Wolff-Parkinson-White syndrome

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

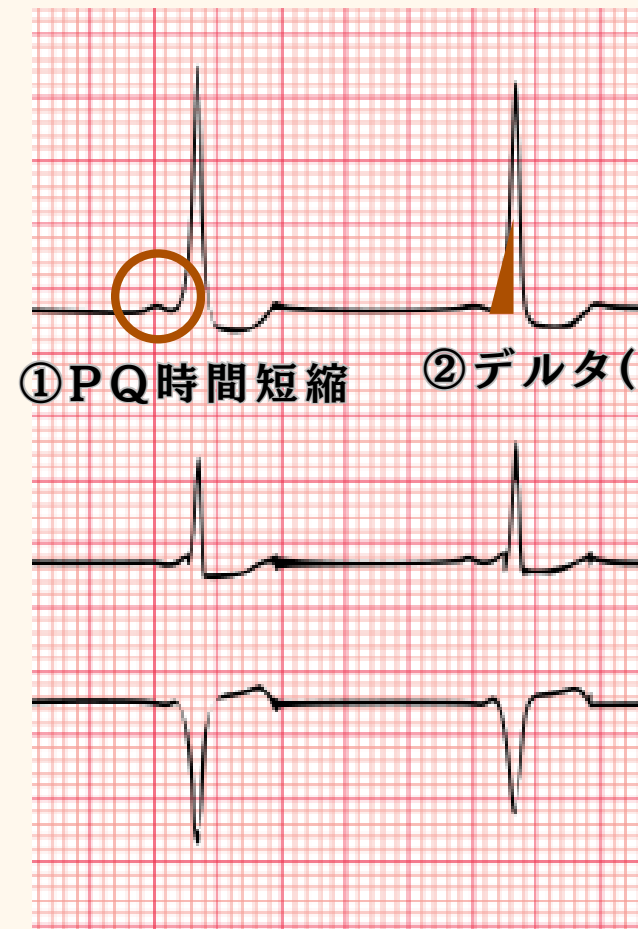
4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である

I



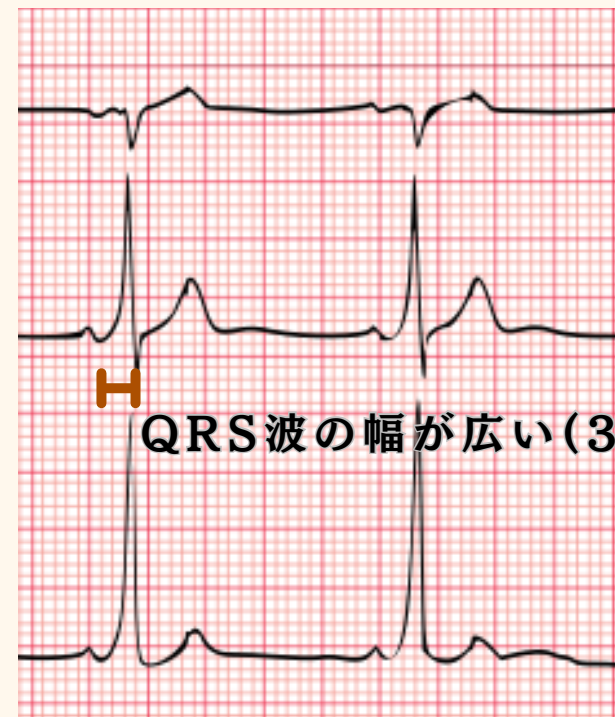
II

III

V1

V2

V3



aVR

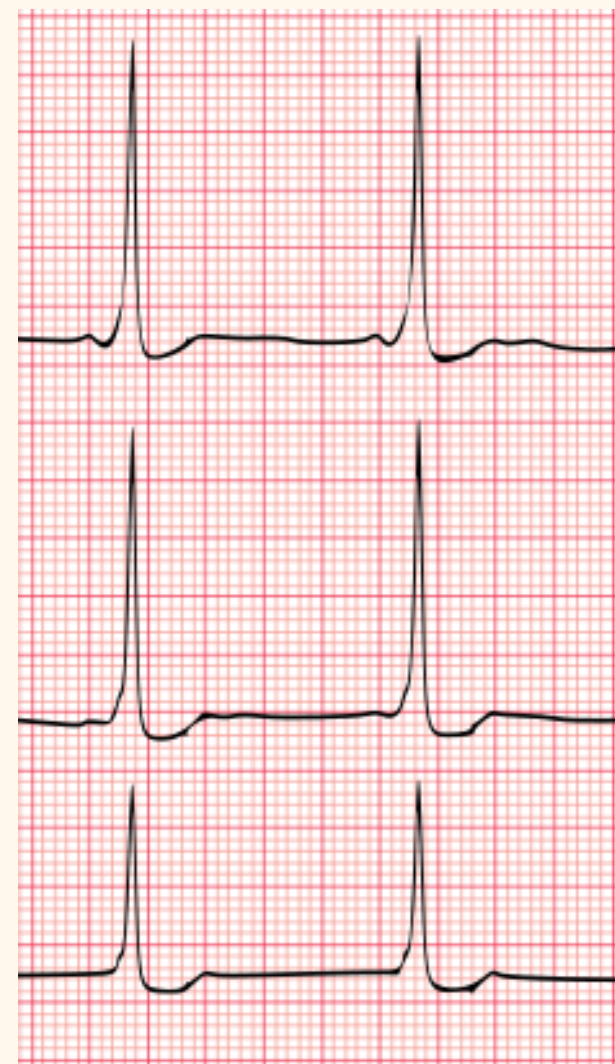
aVL

aVF

V4

V5

V6



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

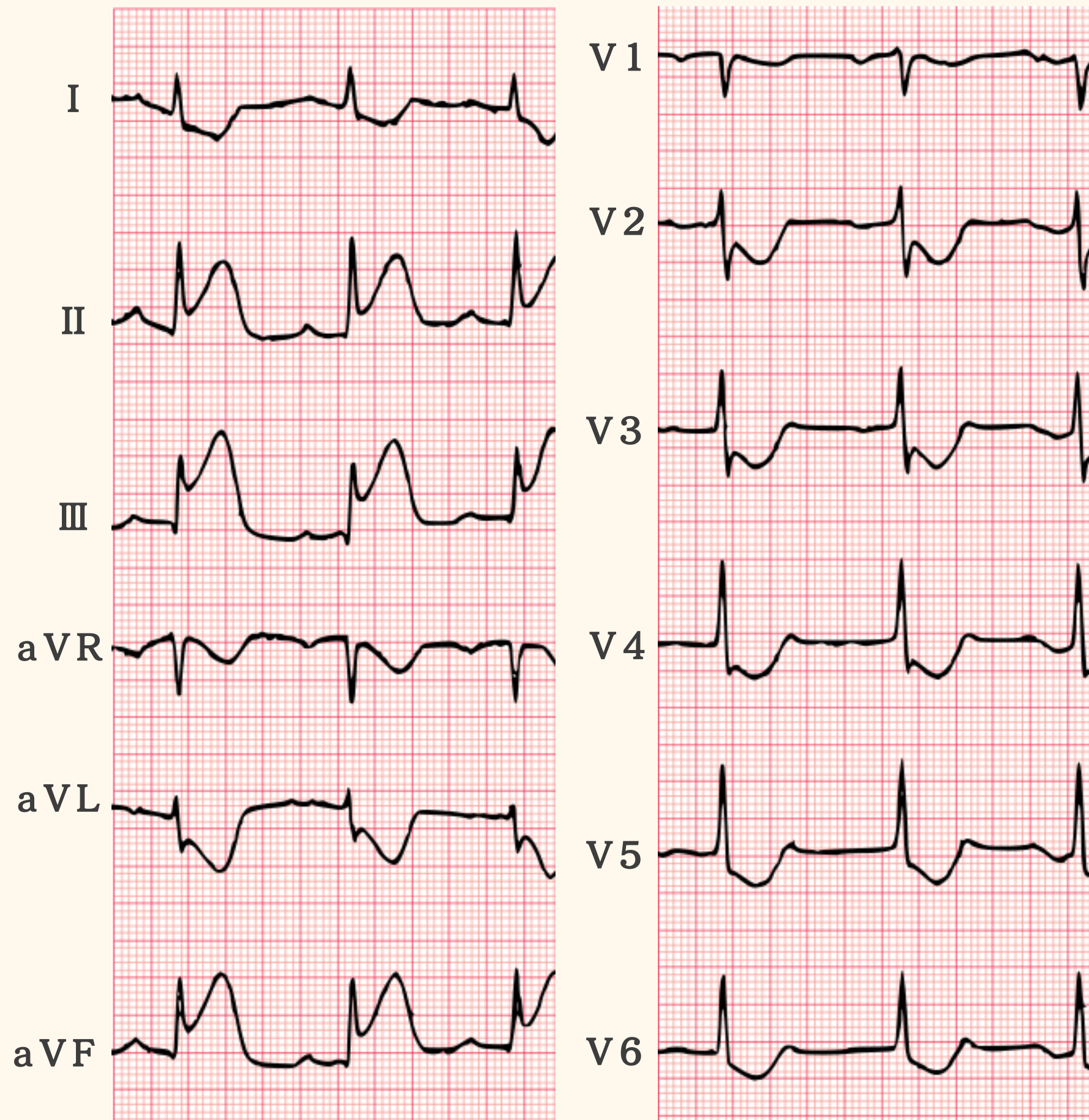
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

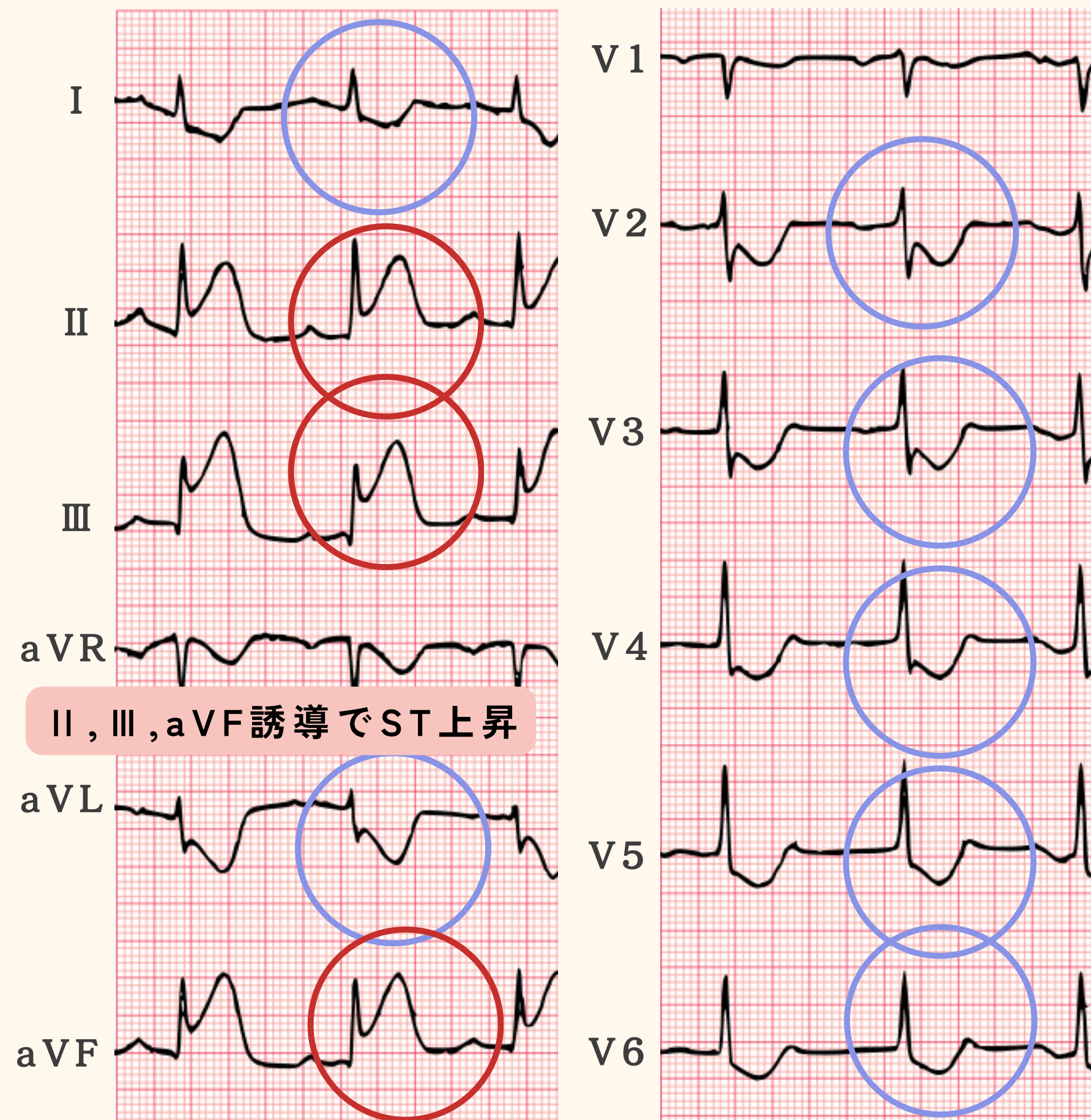
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

2. P波の確認

- ☐ II誘導でP波が明確
- ☐ II誘導でP波が上向き
- ☐ V1誘導でP波が明確
- ☐ V1誘導のP波の横幅と深さ

**下壁の
急性心筋梗塞疑い**

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

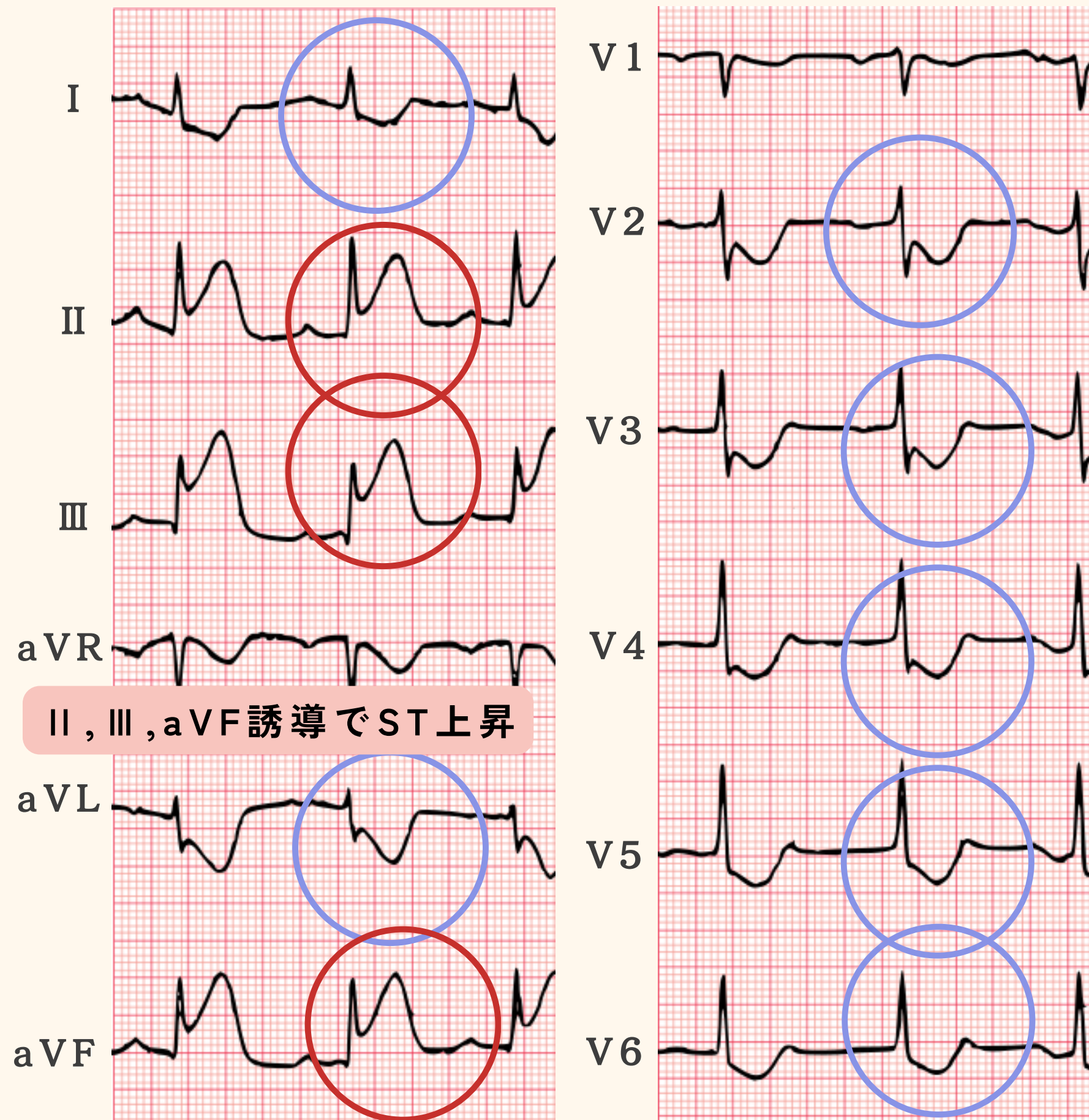
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

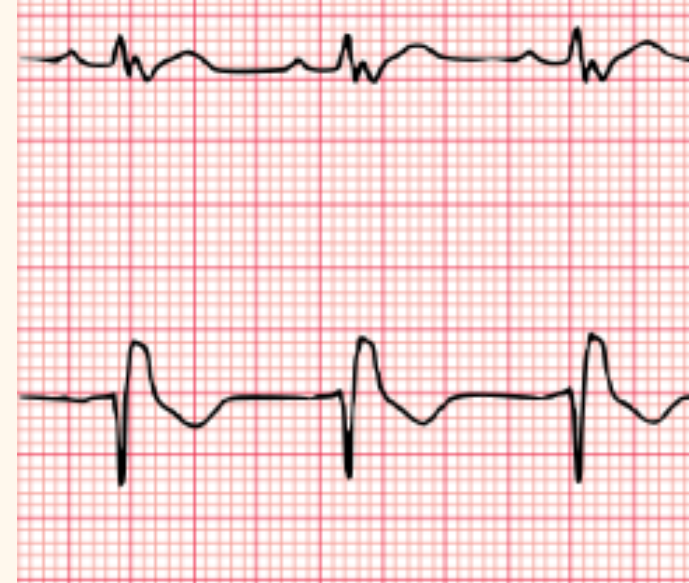
9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

I



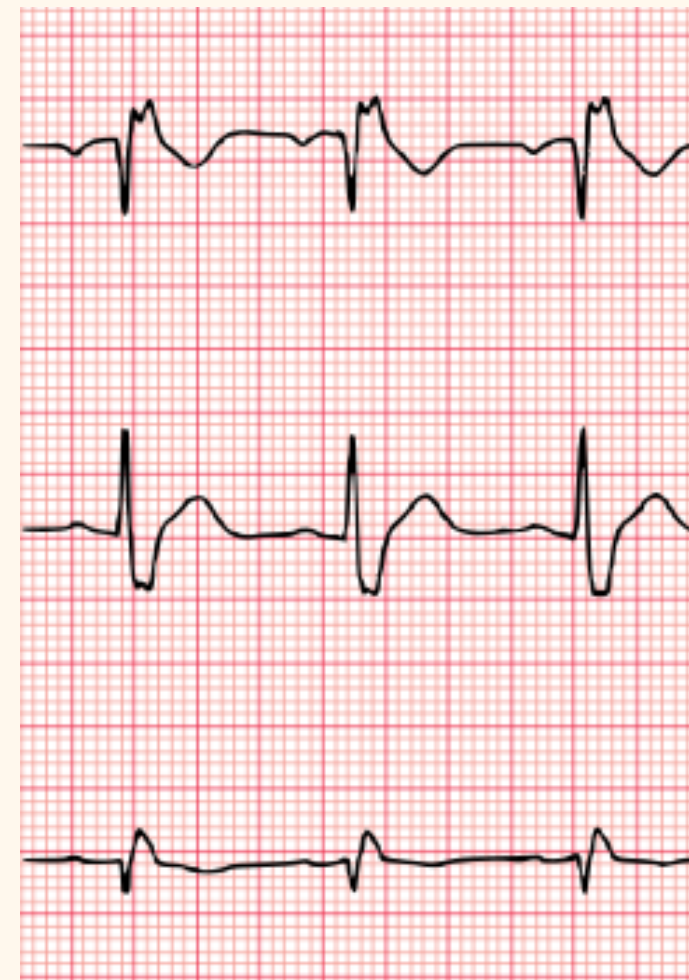
II



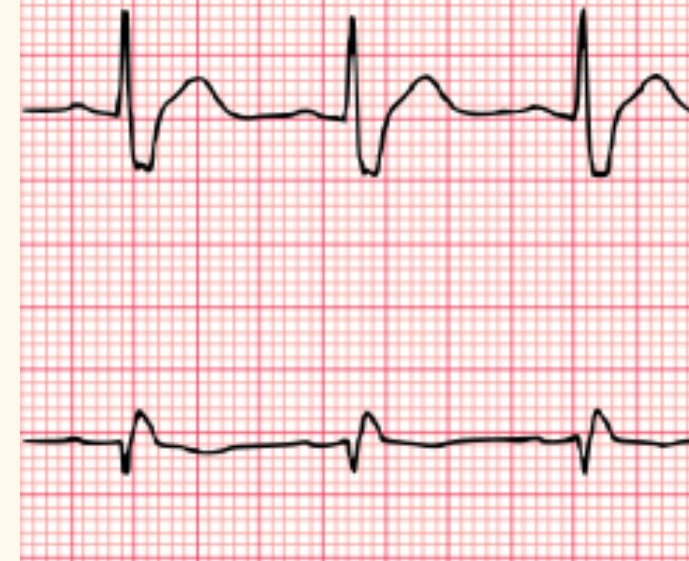
III



aVR



aVL



aVF



V1



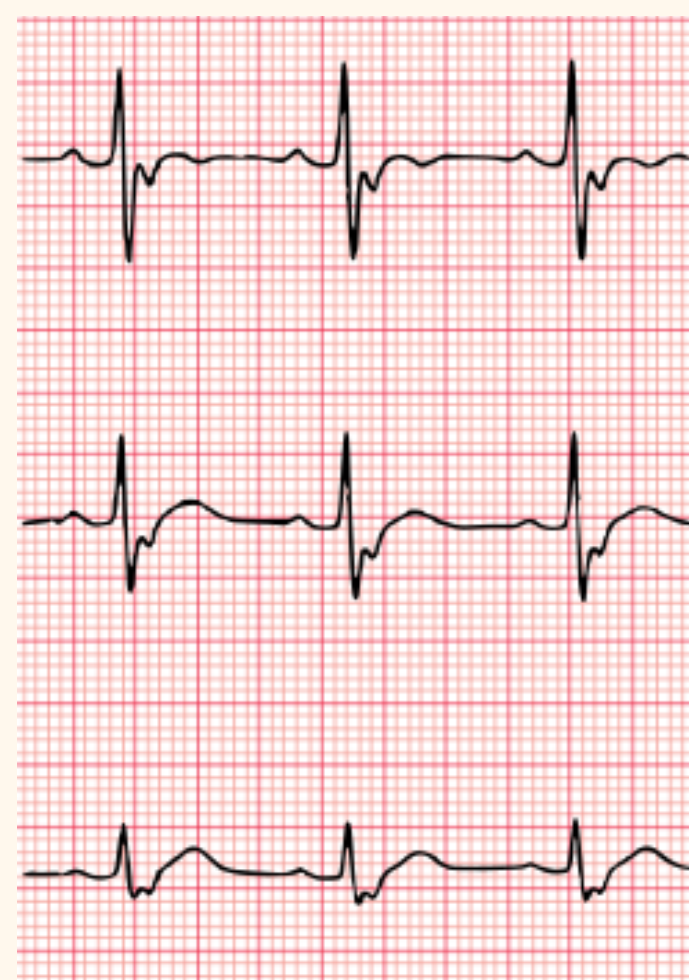
V2



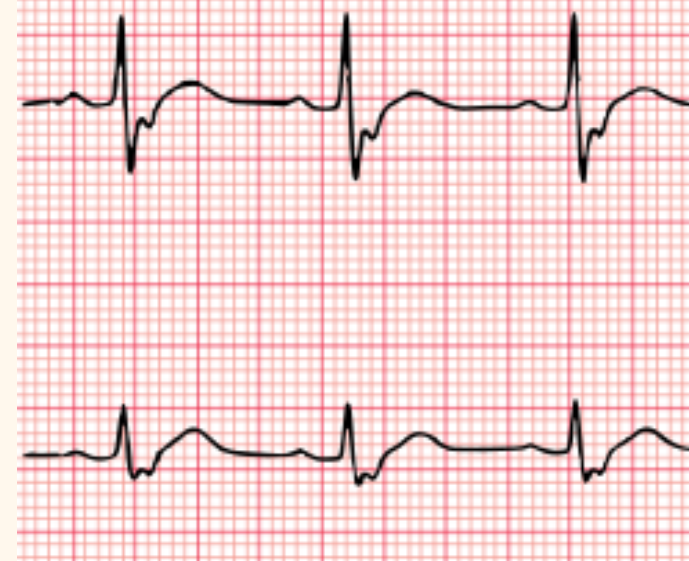
V3



V4



V5



V6



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

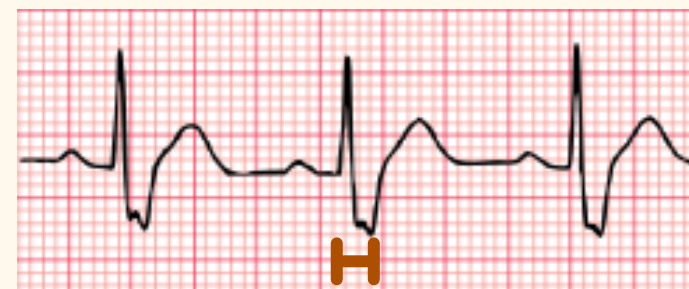
8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

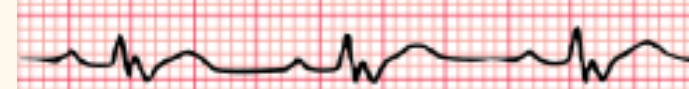
- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

I



QRS波の幅が広い(3mm以上)

II



III



aVR



aVL



aVF



V1



①V1誘導において、rsR'型

V2



V3



V4



V5



②V5およびV6誘導で、S波が広い

V6



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

右脚ブロック

**right bundle branch
block : RBBB**

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

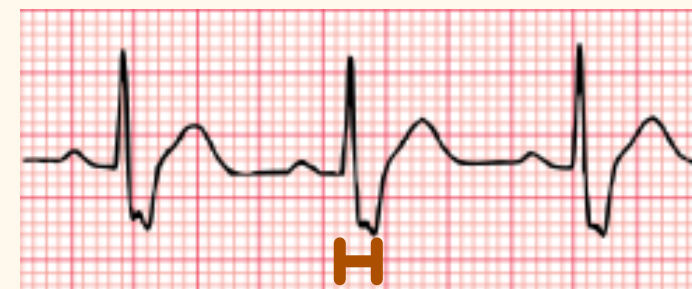
4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

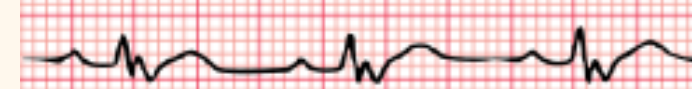
- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である

I



QRS波の幅が広い(3mm以上)

II



III



aVR



aVL



aVF



V1



①V1誘導において、rsR'型

V2



V3



V4



V5



②V5およびV6誘導で、S波が広い

V6



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

I



II



III



aVR



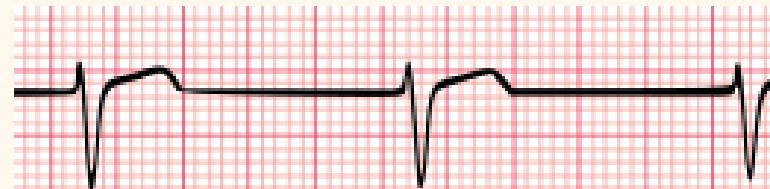
aVL



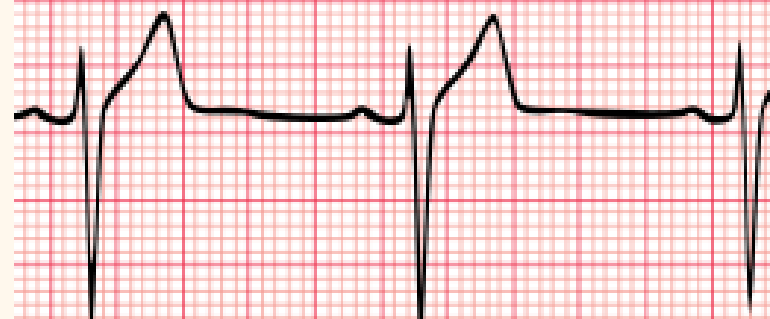
aVF



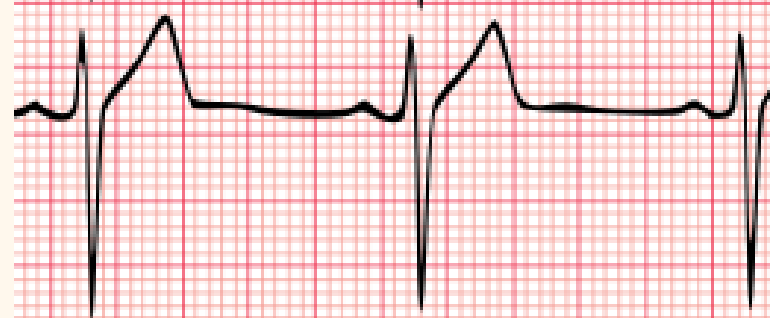
V1



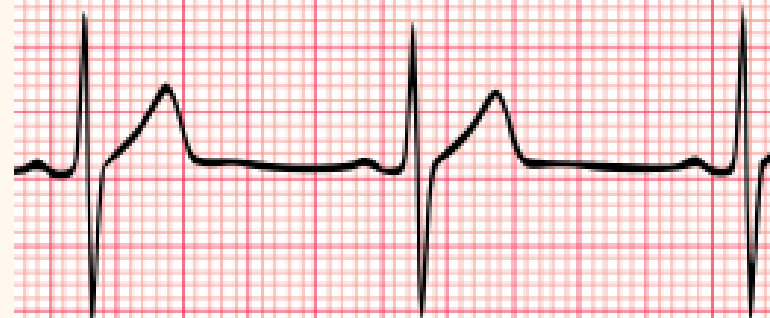
V2



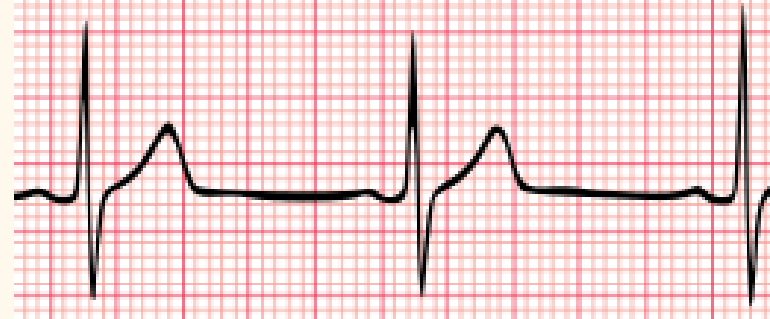
V3



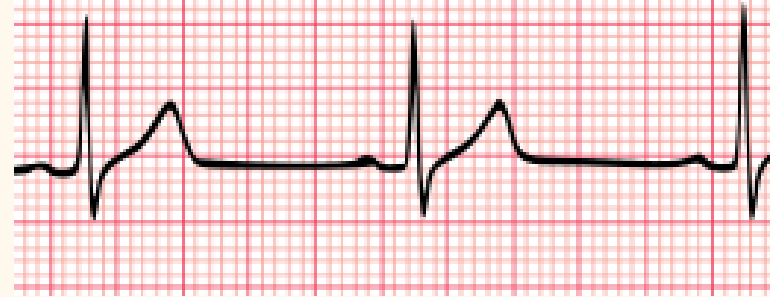
V4



V5



V6



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

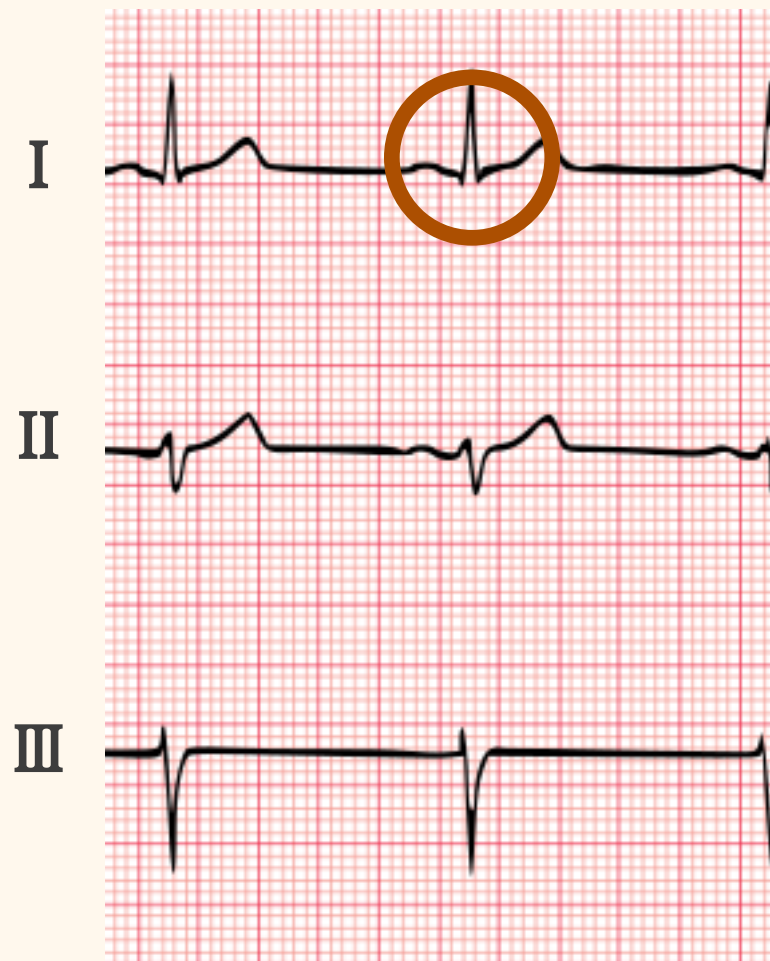
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

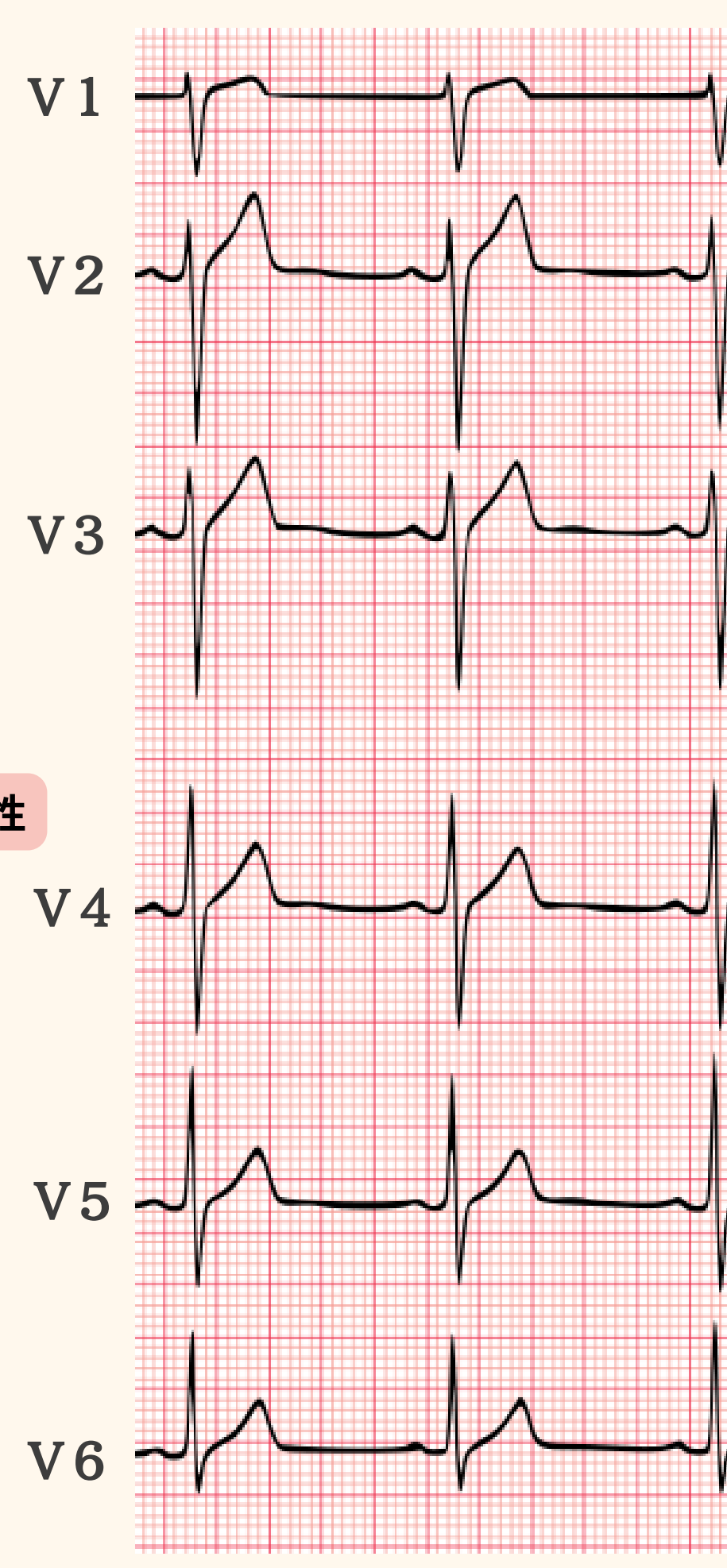
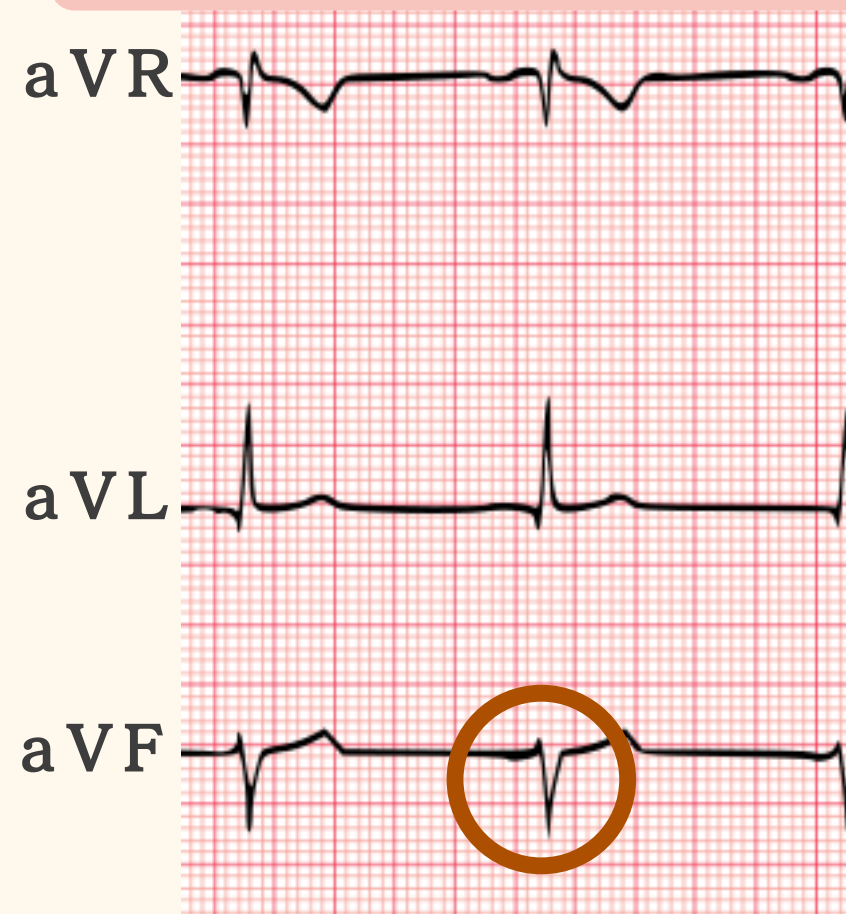
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



I誘導が陽性でaVF誘導が陰性



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ II誘導
- ☐ II誘導
- ☐ V1誘導
- ☐ V1誘導
- 横幅と

左軸偏位

left axis deviation : LAD

の基準線を超えて

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

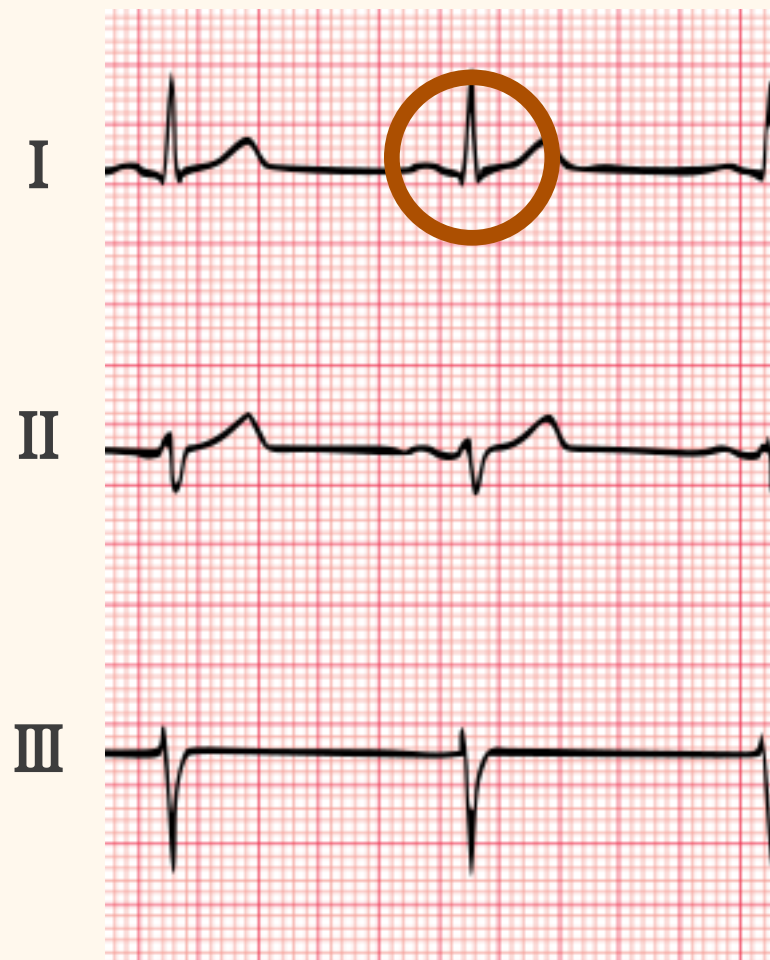
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

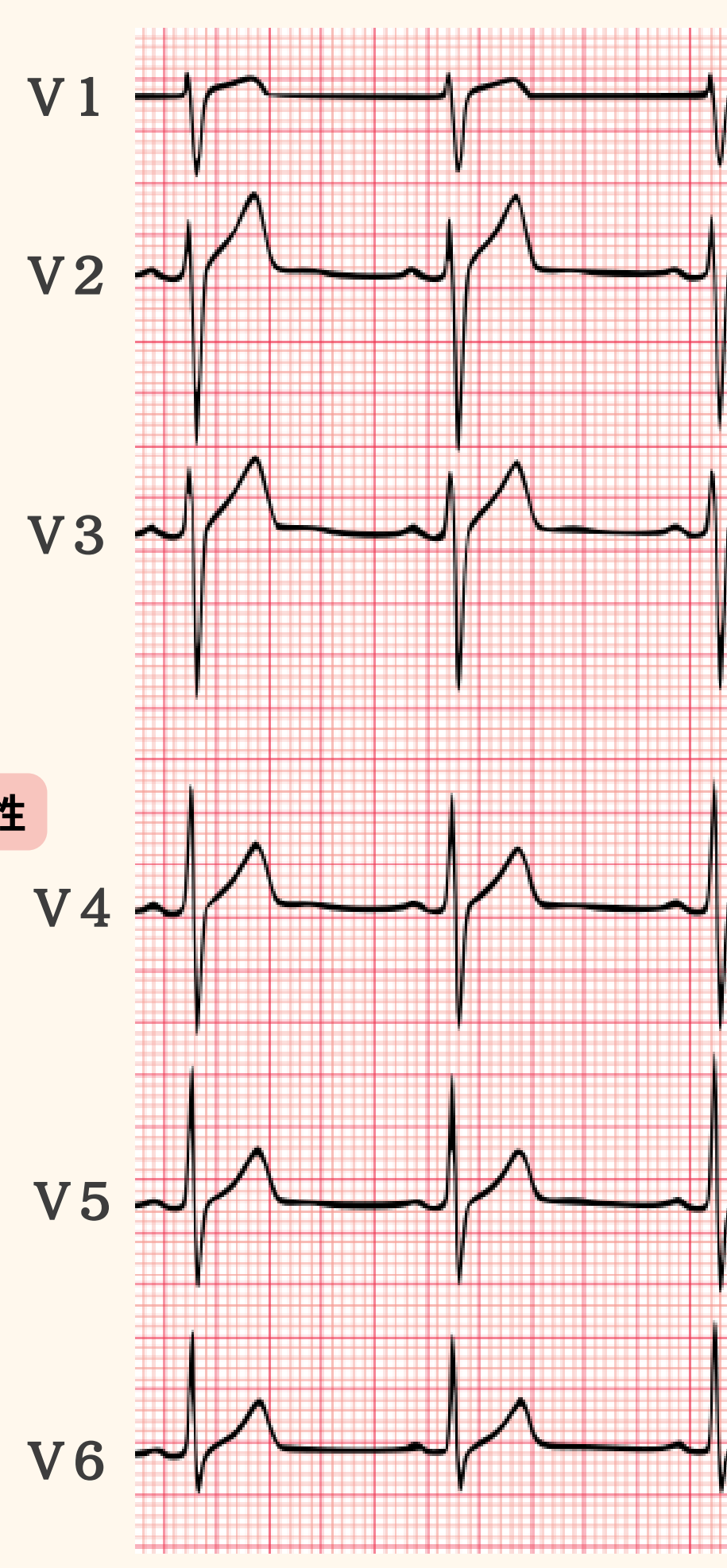
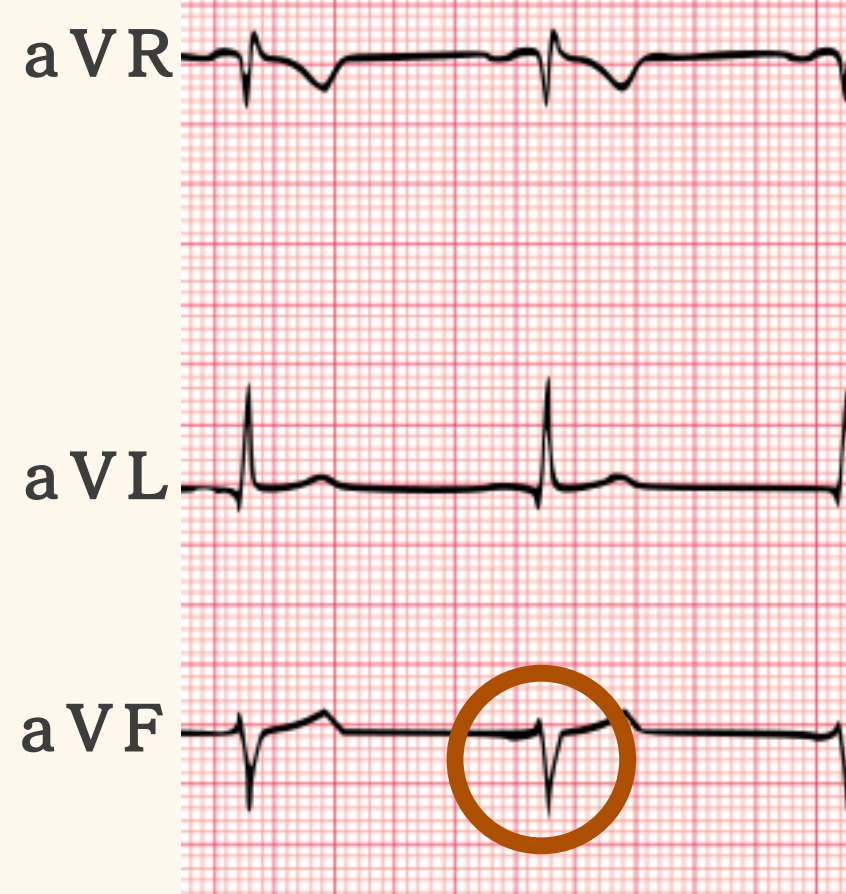
- ☐ 幅1mm以上
- 深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である



I誘導が陽性でaVF誘導が陰性



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

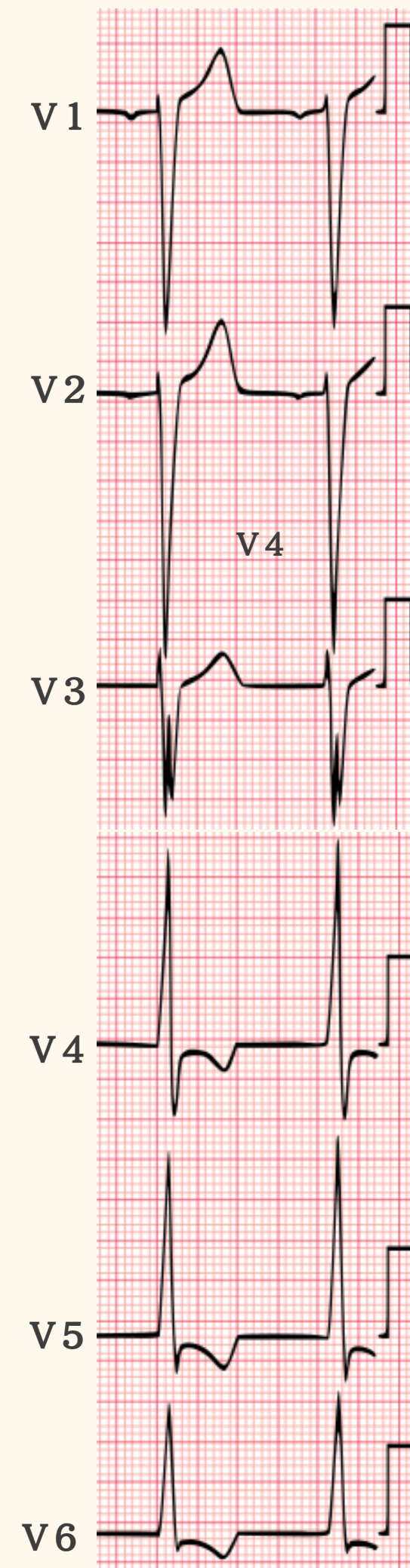
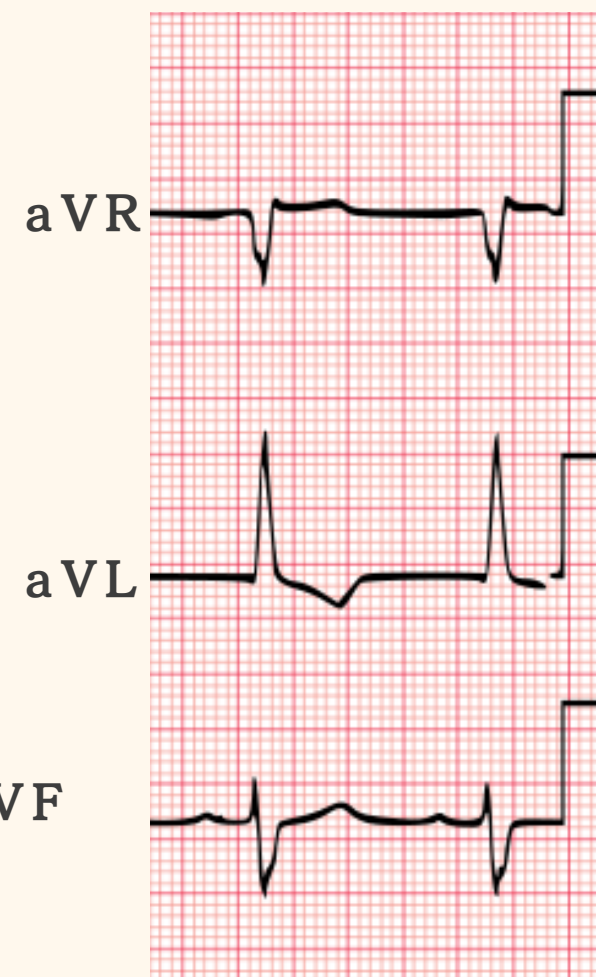
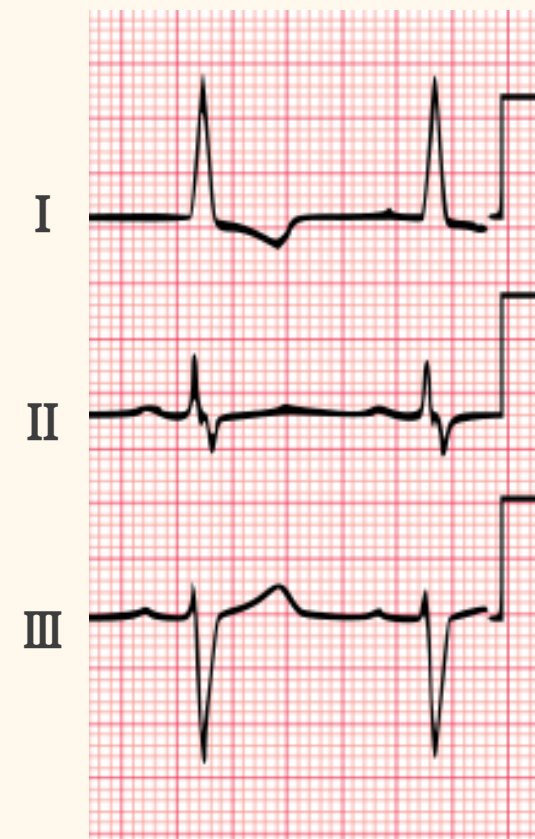
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

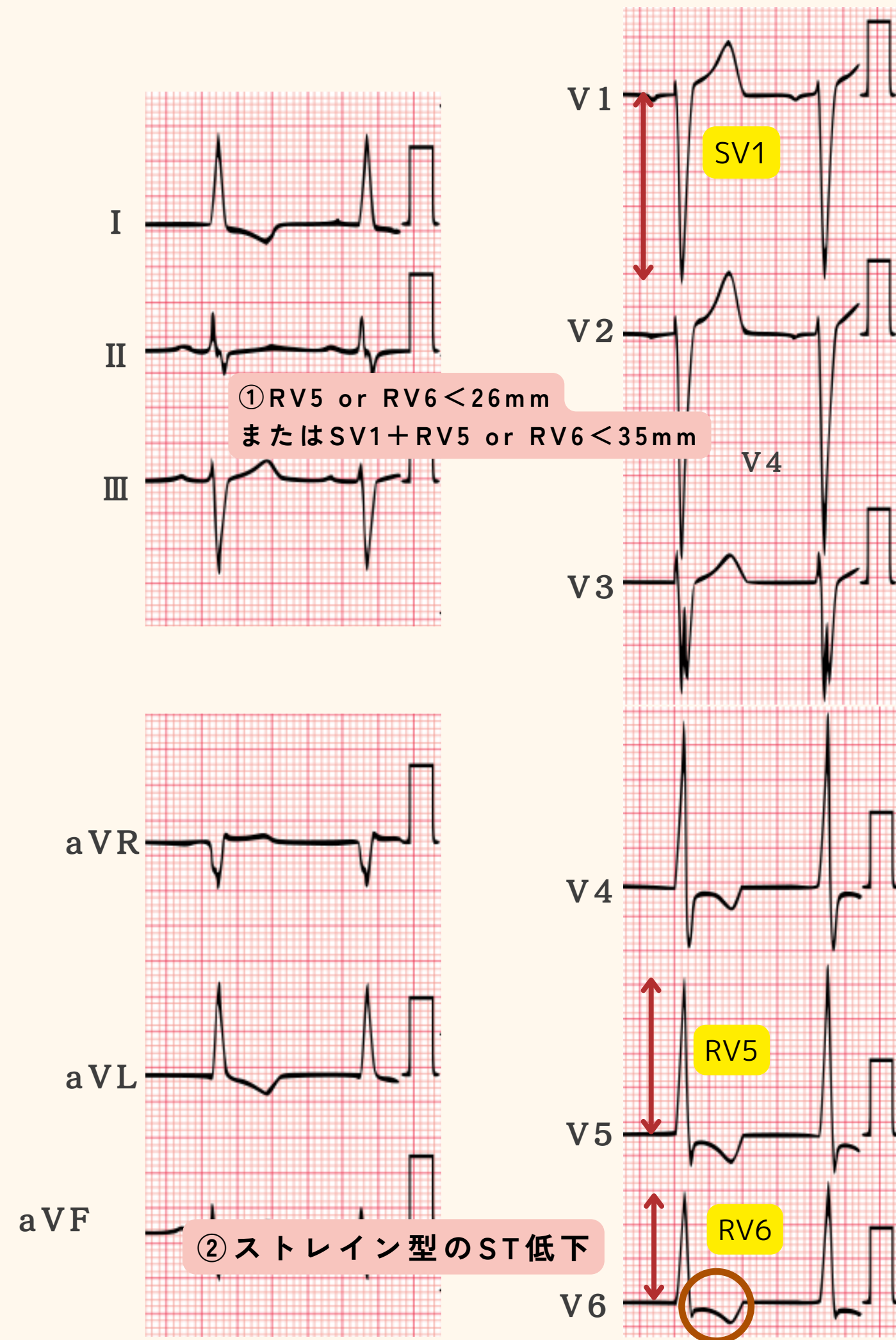
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

左室肥大

left ventricular hypertrophy : LVH

の基準線を超えて

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

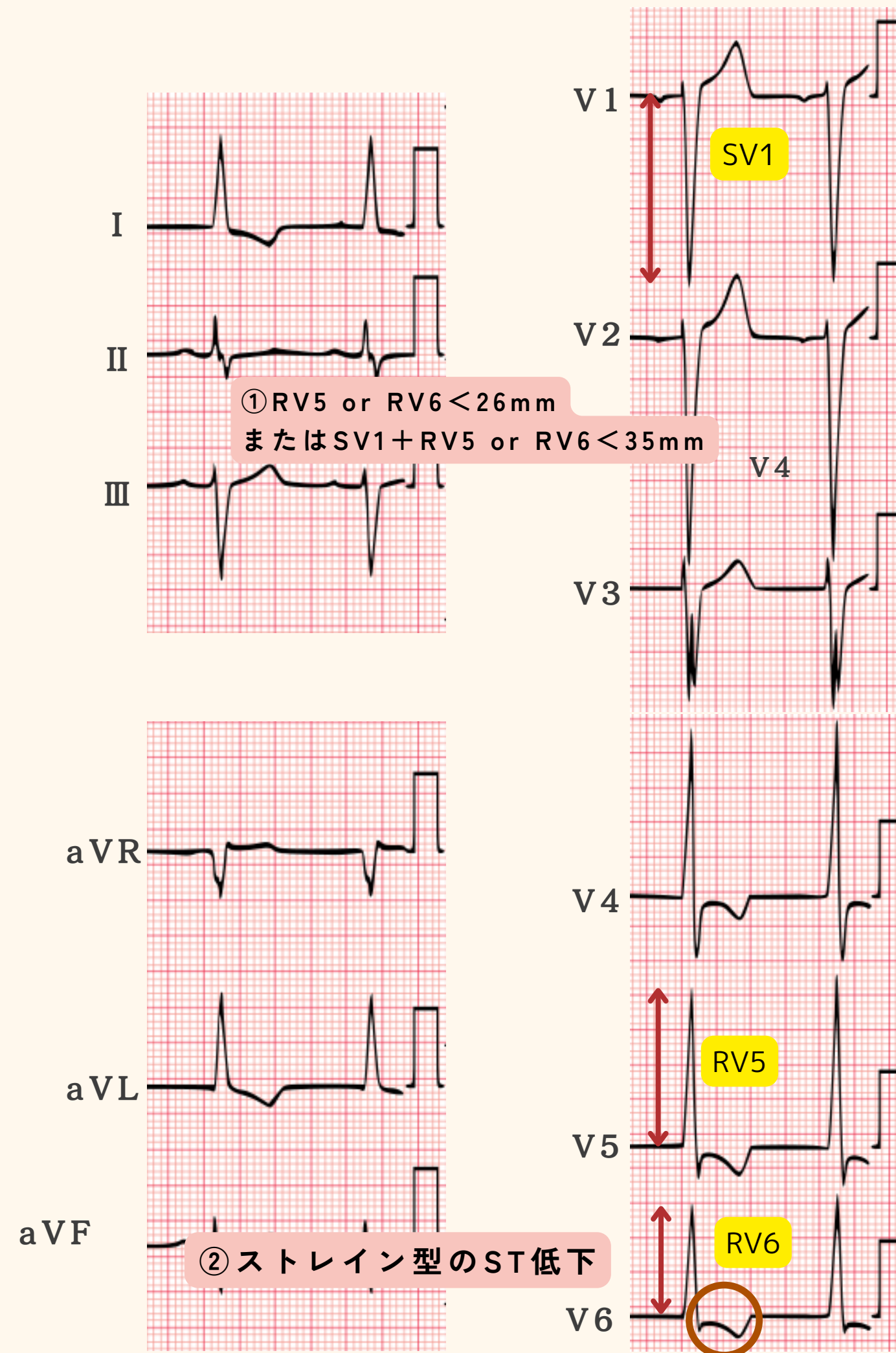
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

I



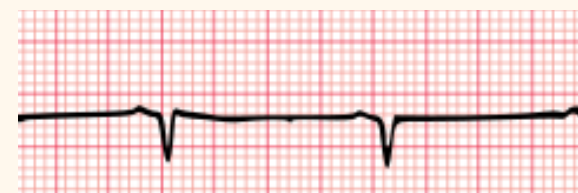
II



III



aVR



aVL



aVF



V1



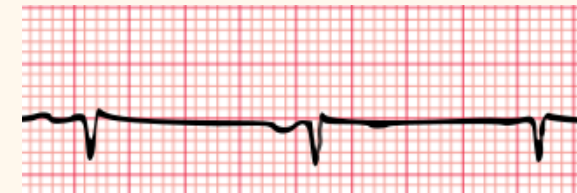
V2



V3



V4



V5



V6



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

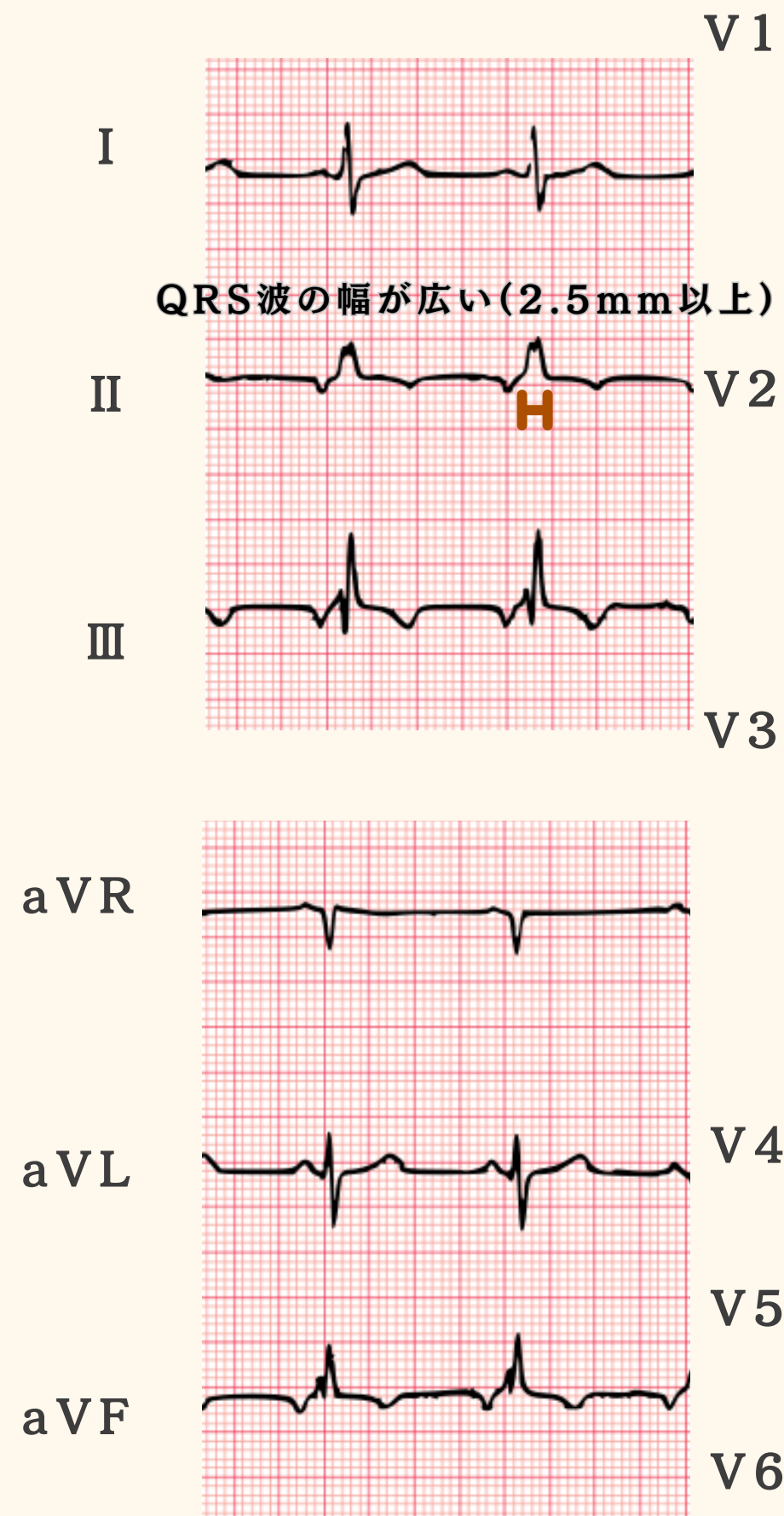
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3~V4誘導である



①右脚ブロック(rsR'型),
左脚ブロック(rS型)じゃない

①右脚ブロック(S波が広い),
左脚ブロック(septal q wave)じゃない

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ II誘導
- ☐ II誘導
- ☐ V1誘導
- ☐ V1誘導
- ☐ 横幅と

非特異的 心室内伝導障害

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

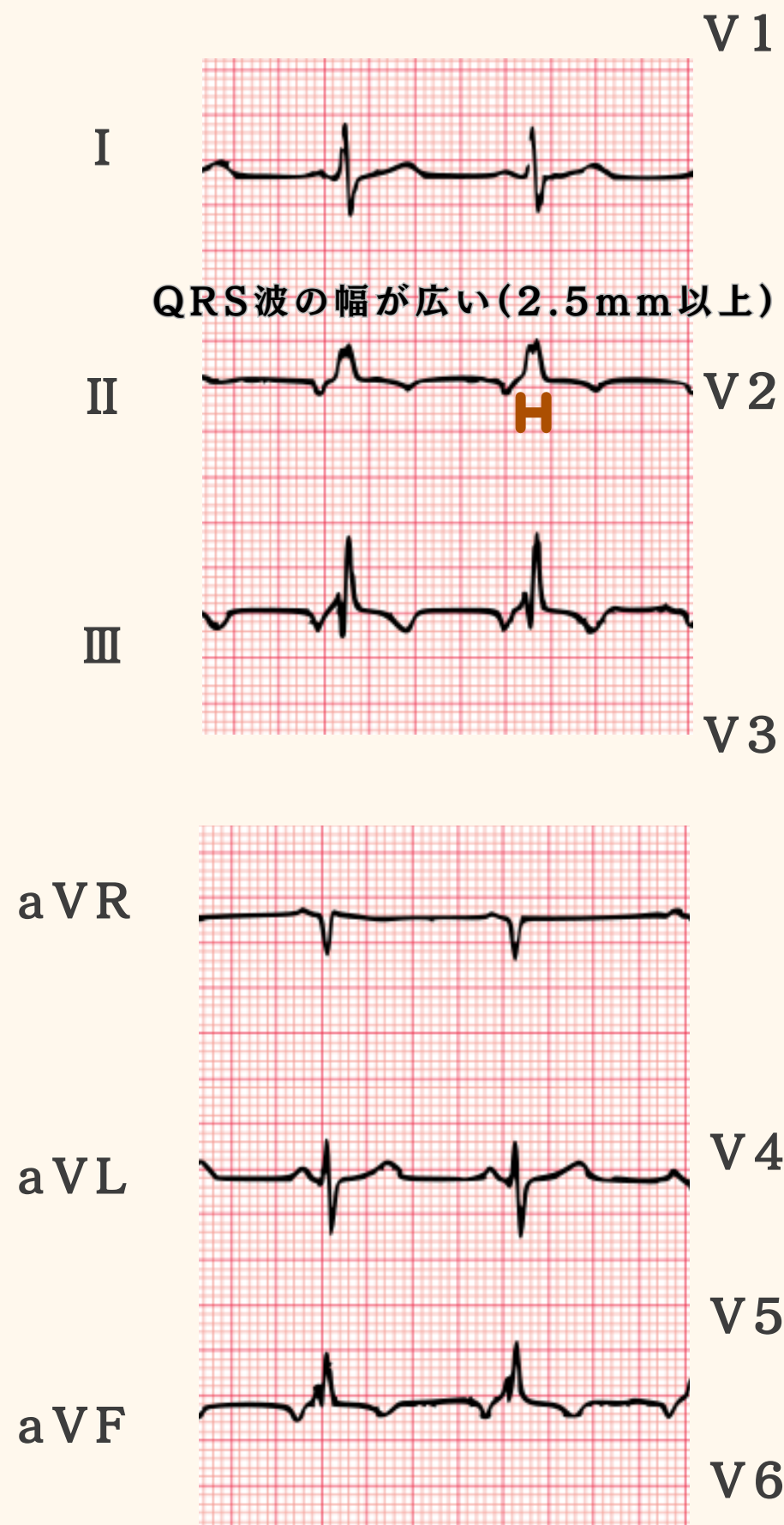
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
- ☐ 深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3~V4誘導である



① 右脚ブロック(rsR'型),
左脚ブロック(rS型)じゃない

① 右脚ブロック(S波が広い),
左脚ブロック(septal q wave)じゃない

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

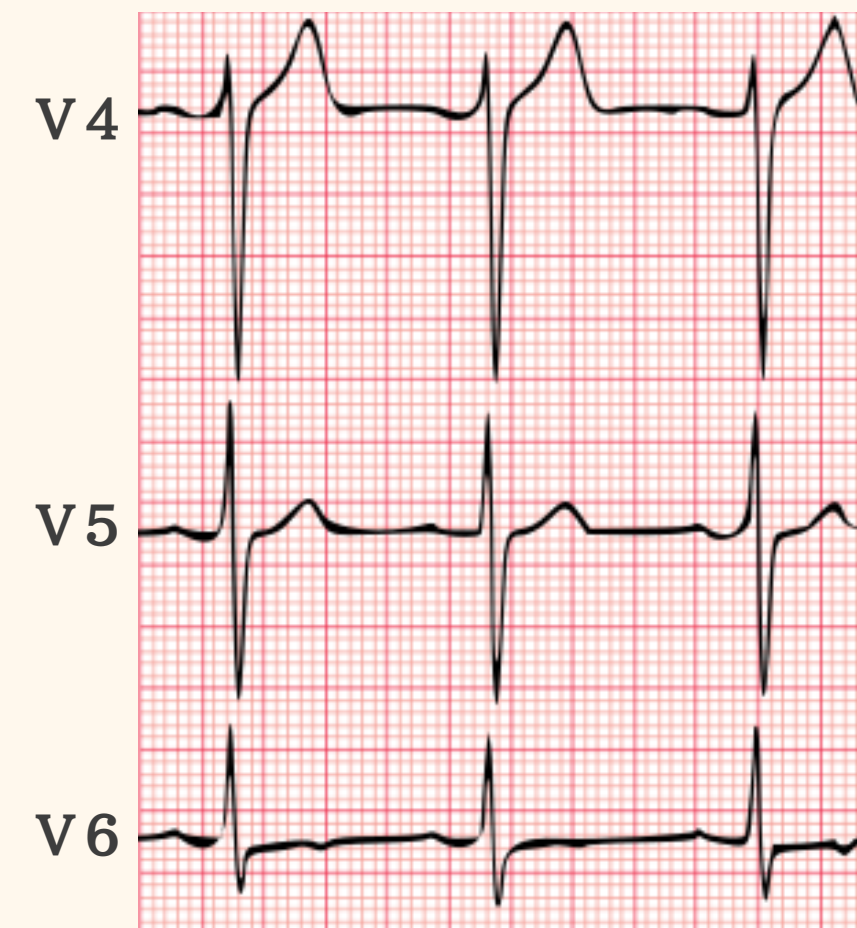
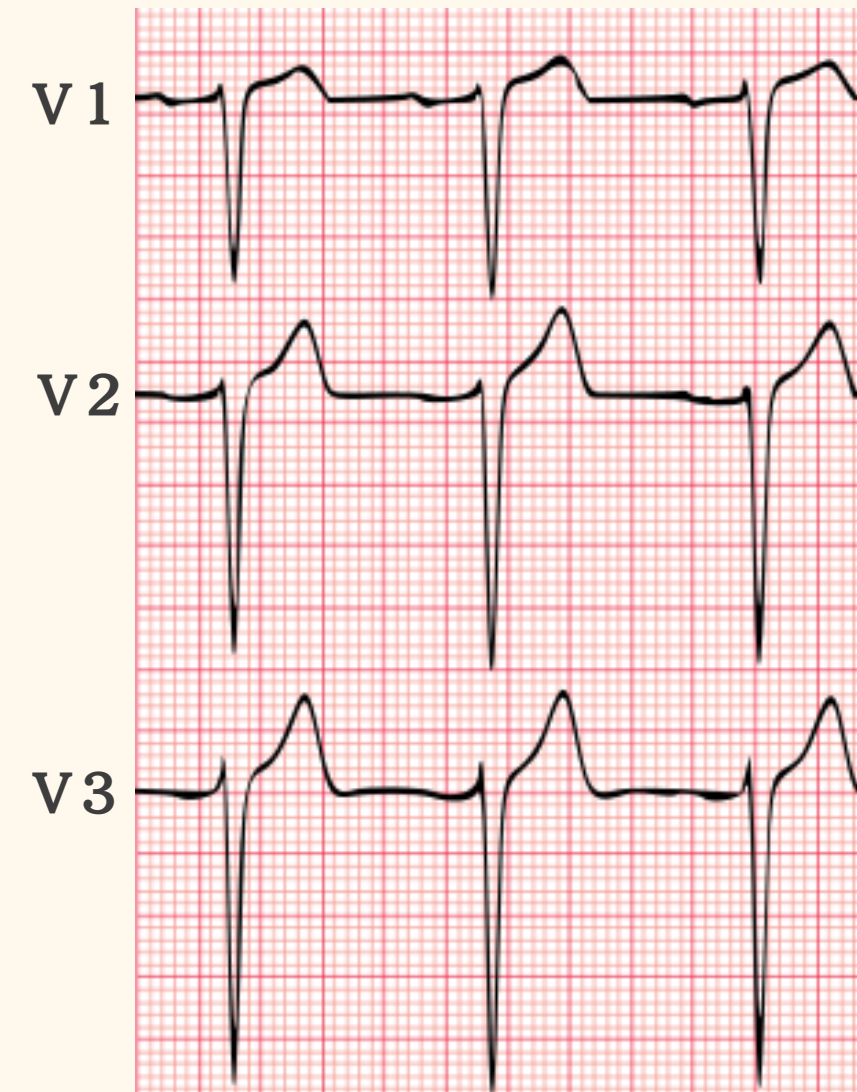
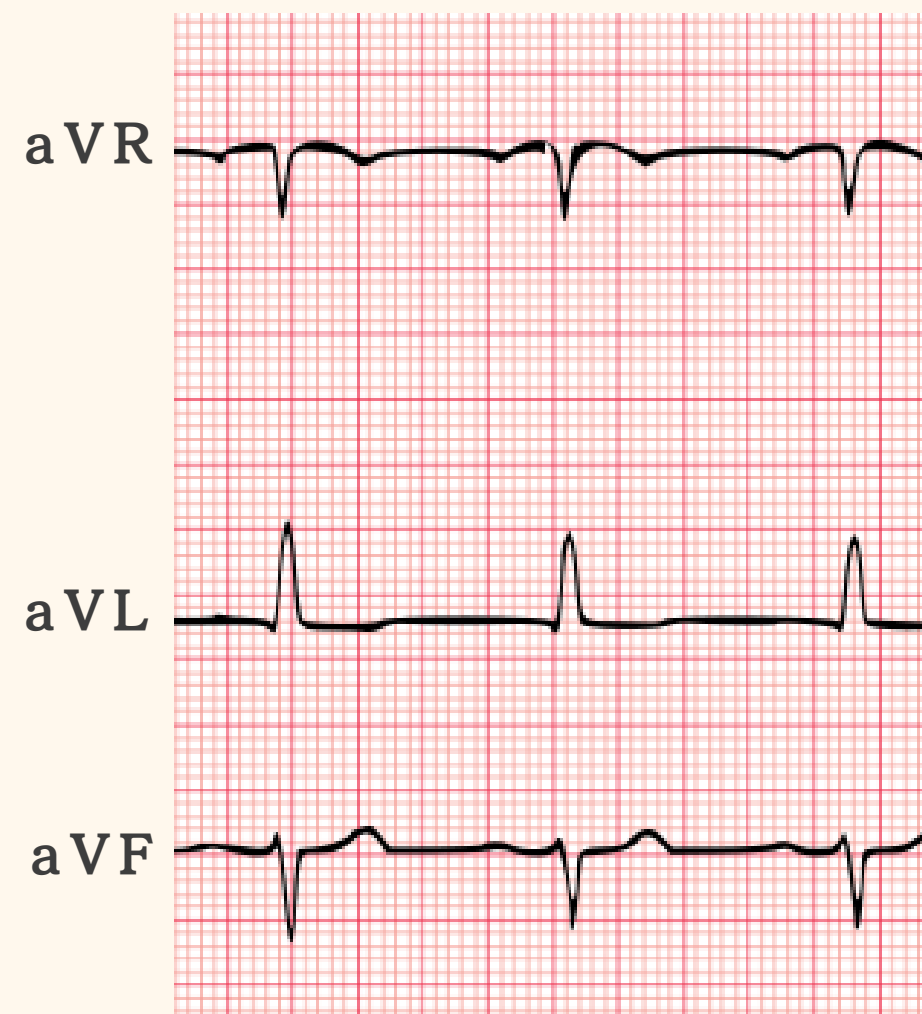
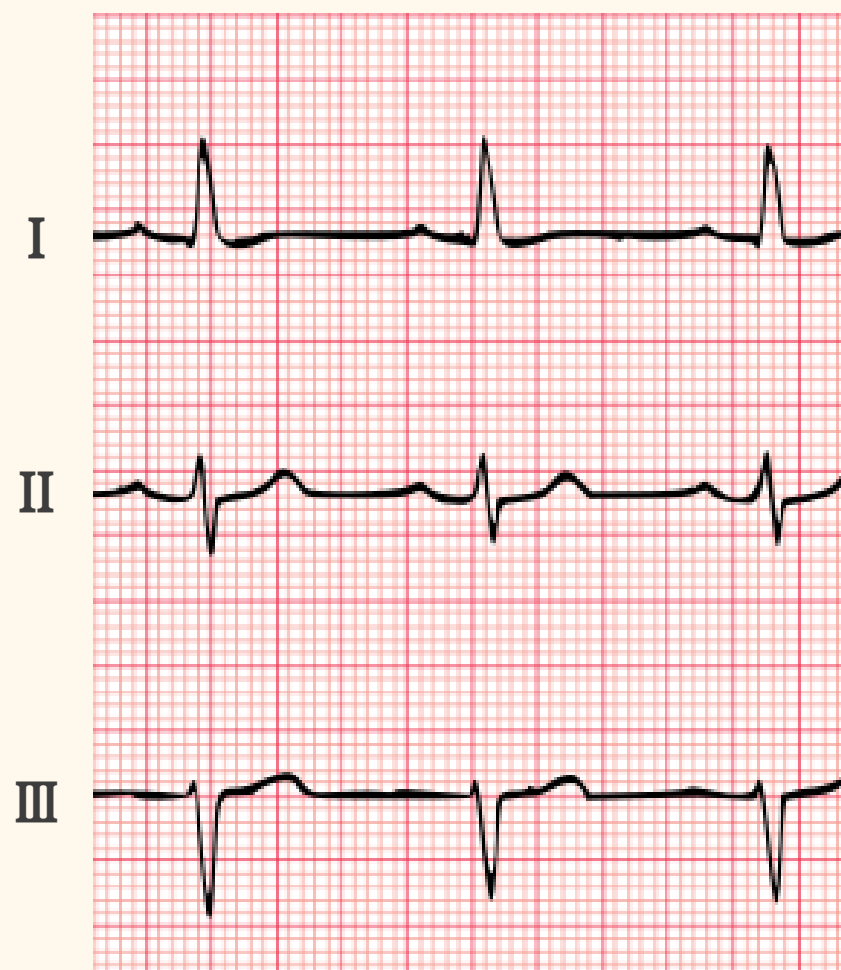
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

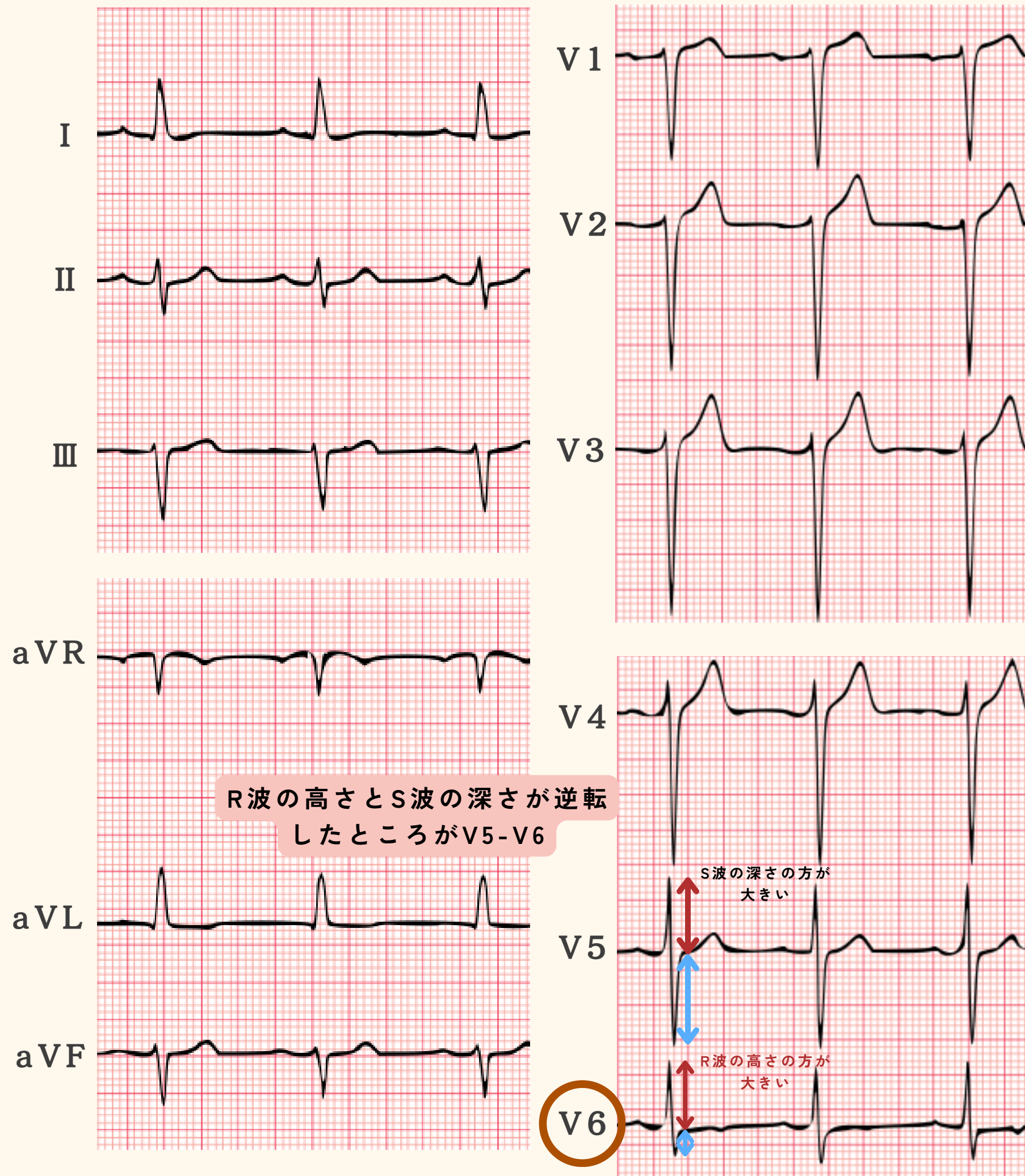
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ II誘導
- ☐ II誘導
- ☐ V1誘導
- ☐ V1誘導
- 横幅と

時計方向回転

clockwise rotation : CW

の基準線を超えて

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

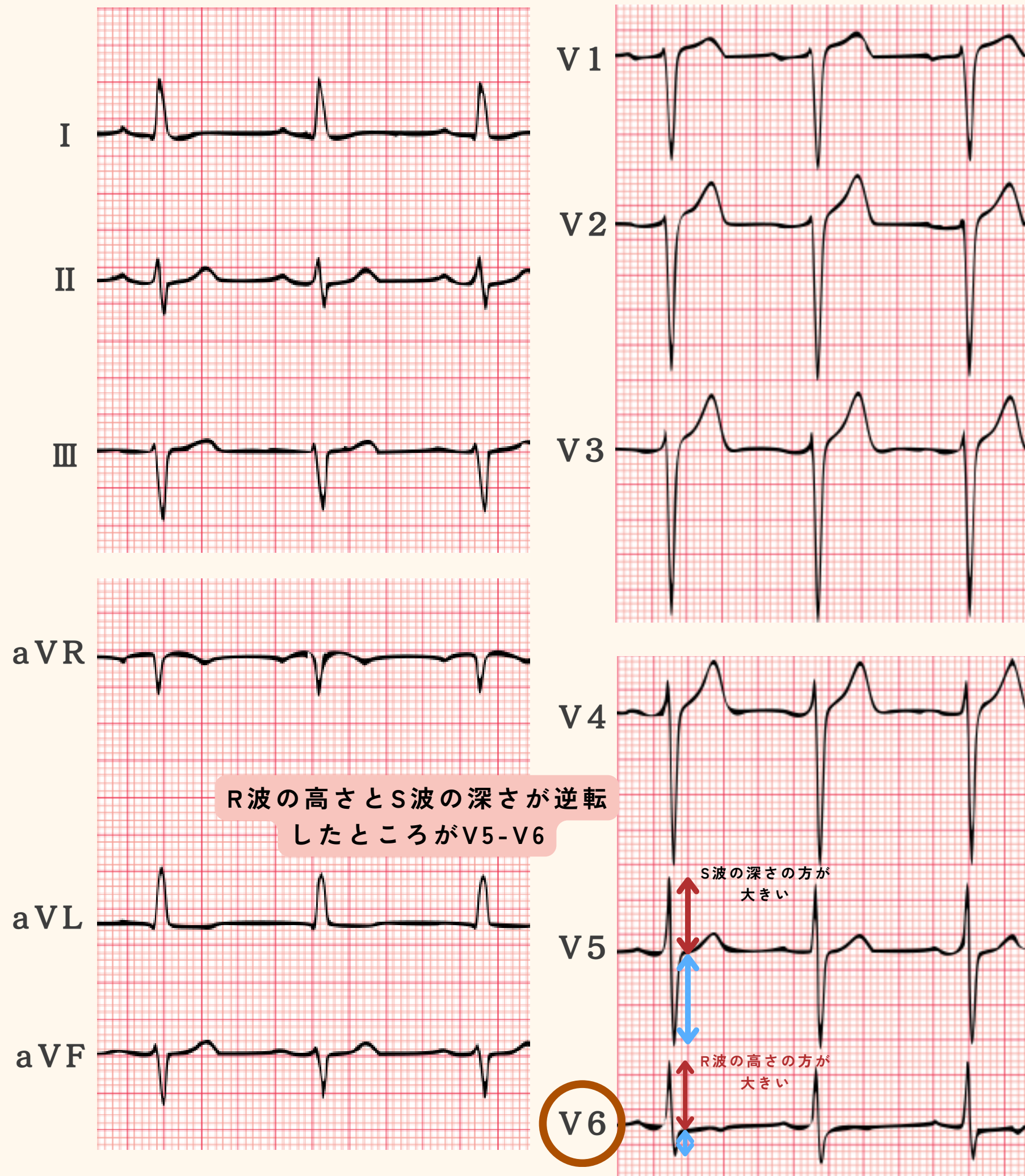
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
- 深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところが、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

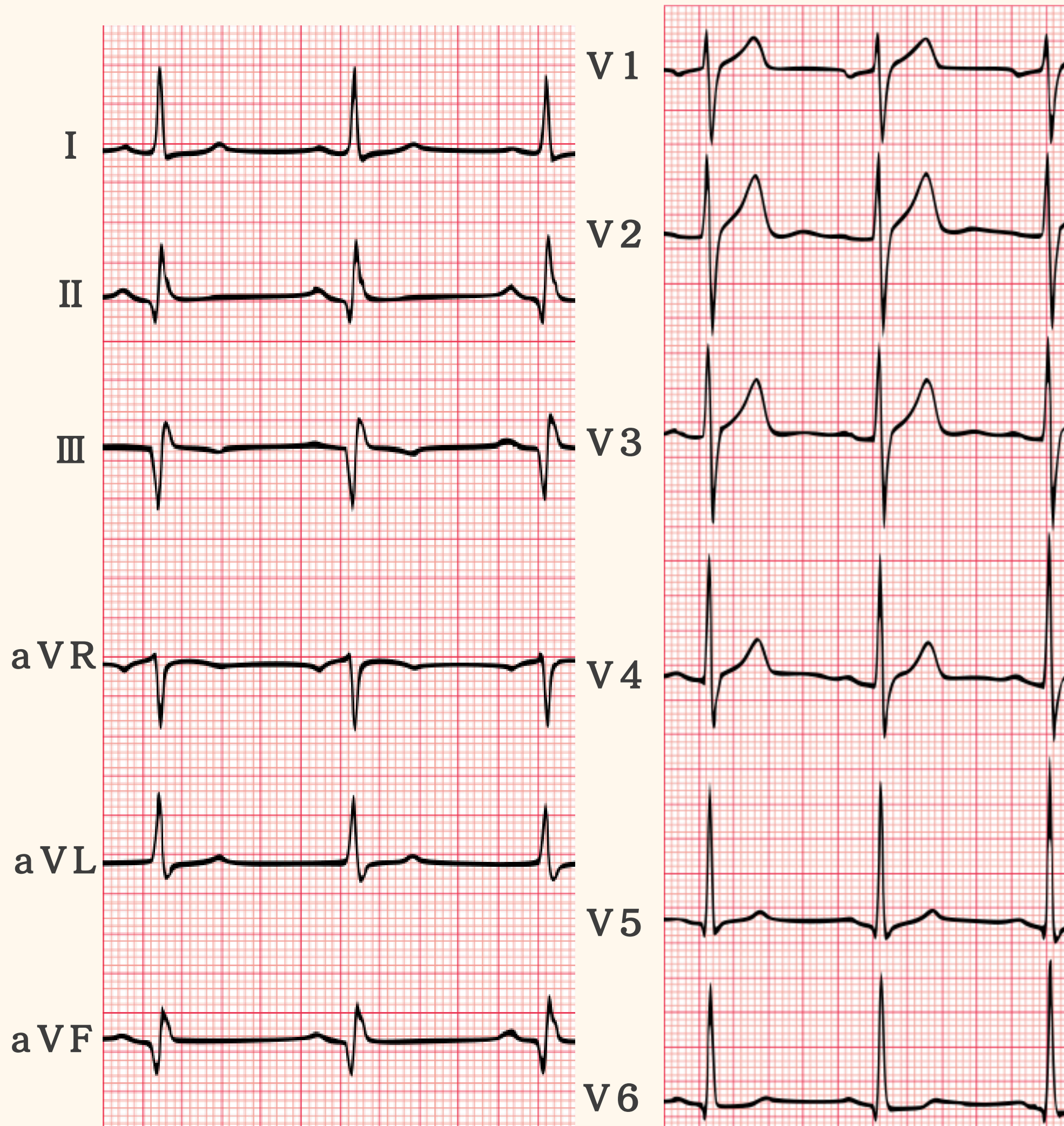
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

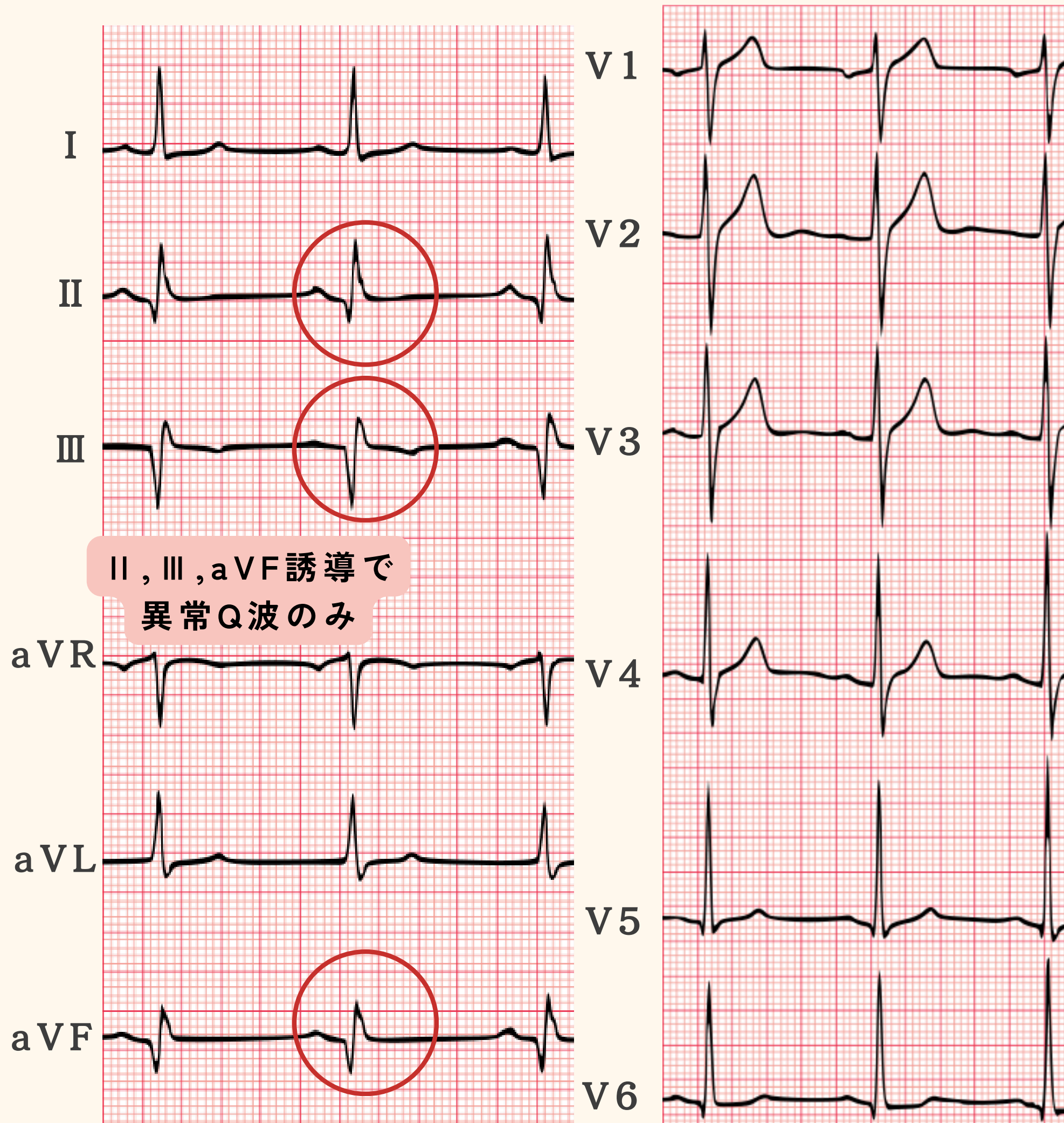
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ II誘導
- ☐ II誘導
- ☐ V1誘導
- ☐ V1誘導
- 横幅と

**陳旧性心筋梗塞
(下壁)の疑い**

の基準線を超えて

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

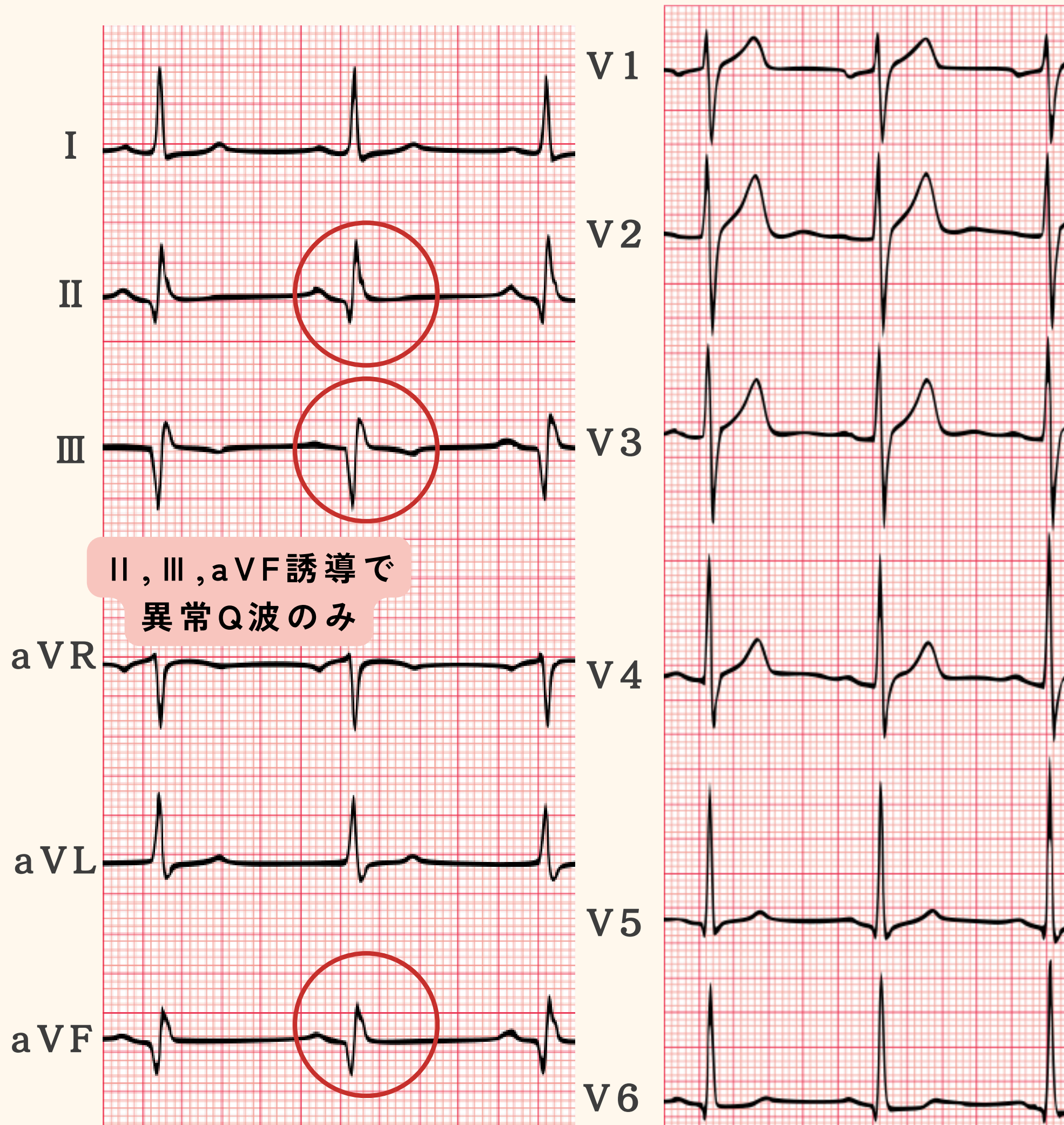
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
- 深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところが、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

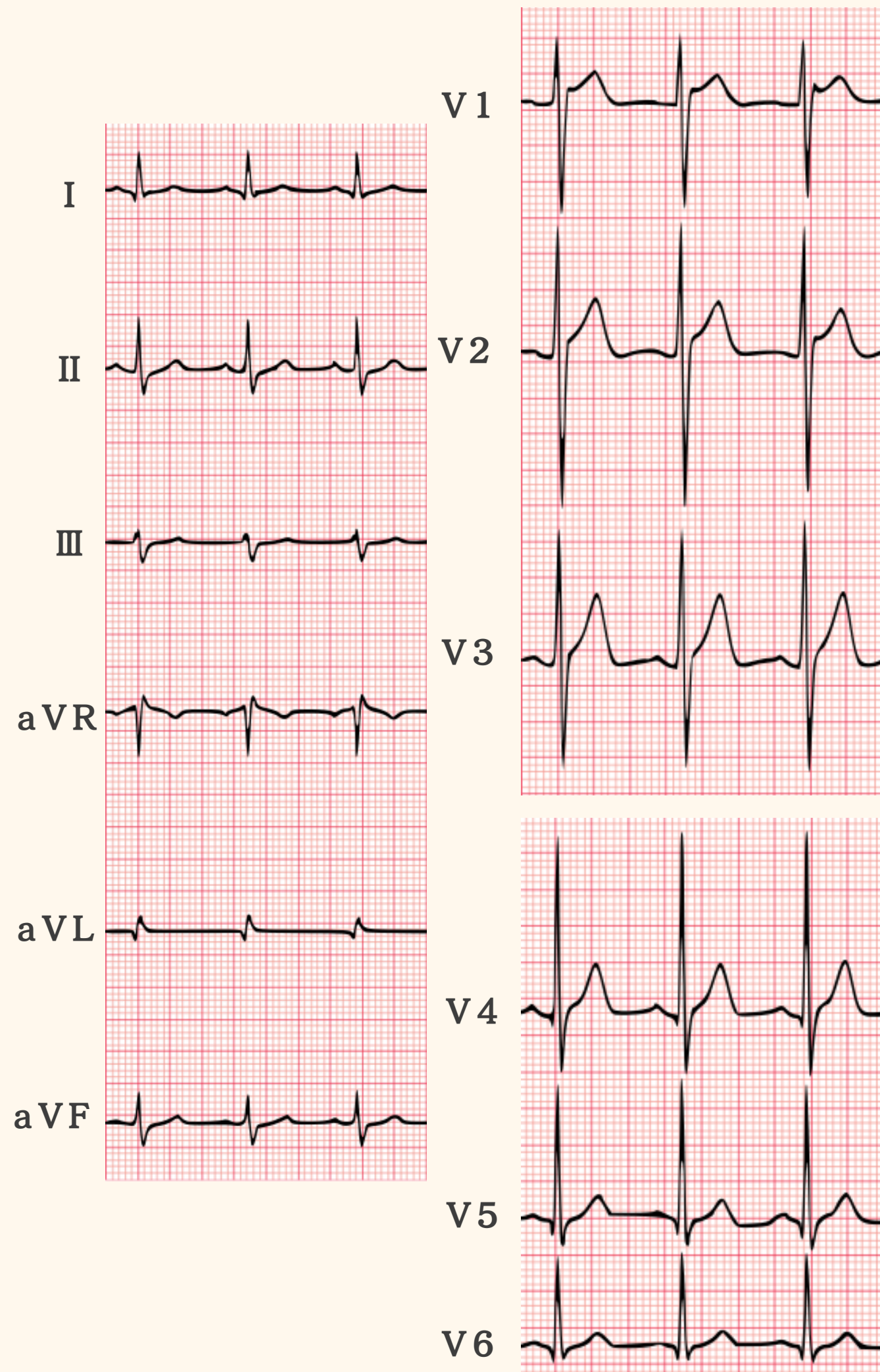
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

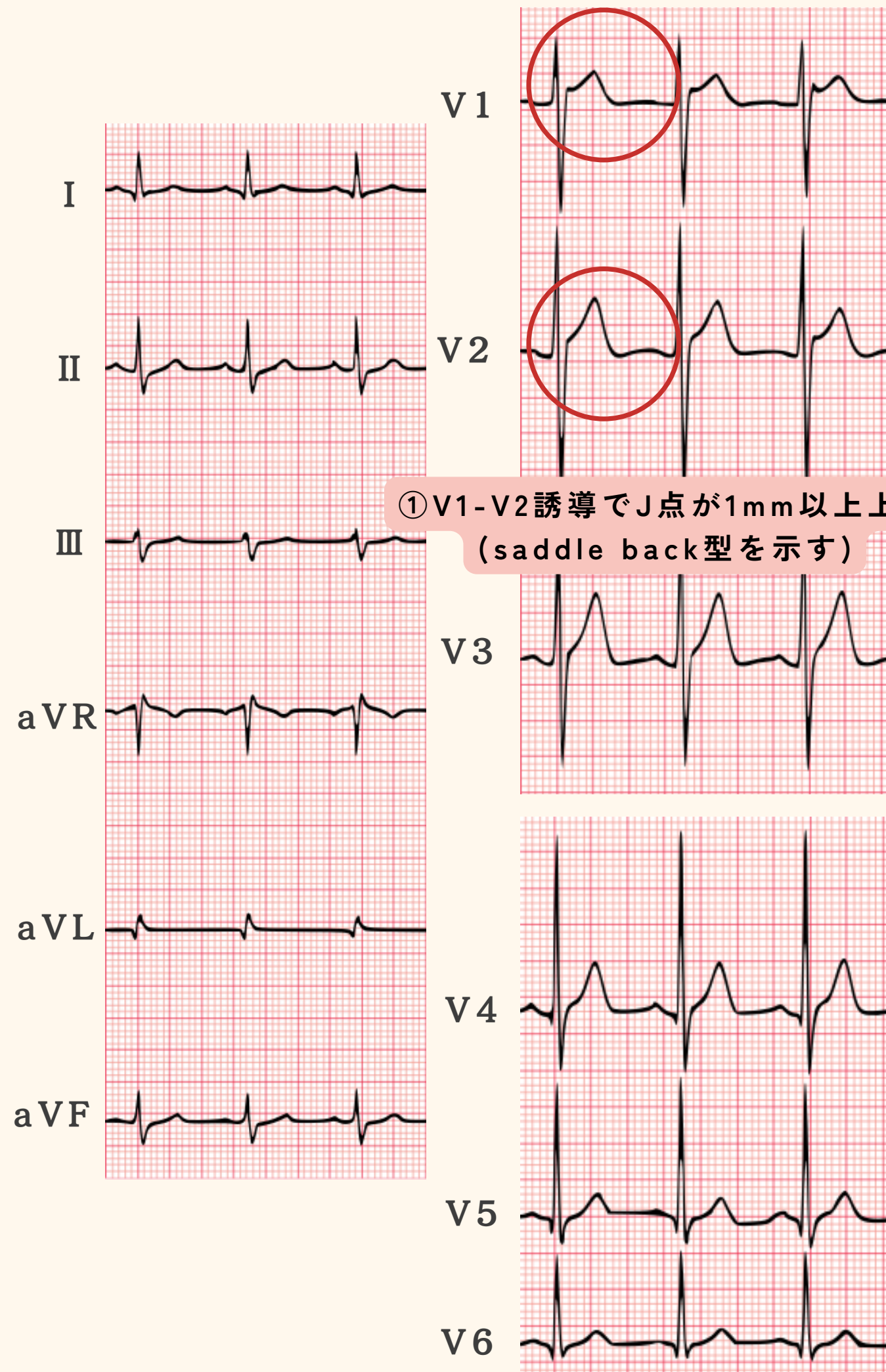
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ II誘導
- ☐ II誘導
- ☐ V1誘導
- ☐ V1誘導
- ☐ 横幅と

ブルガダ型心電図 saddle back型

の基準線を超えて

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

8. 軸の判定

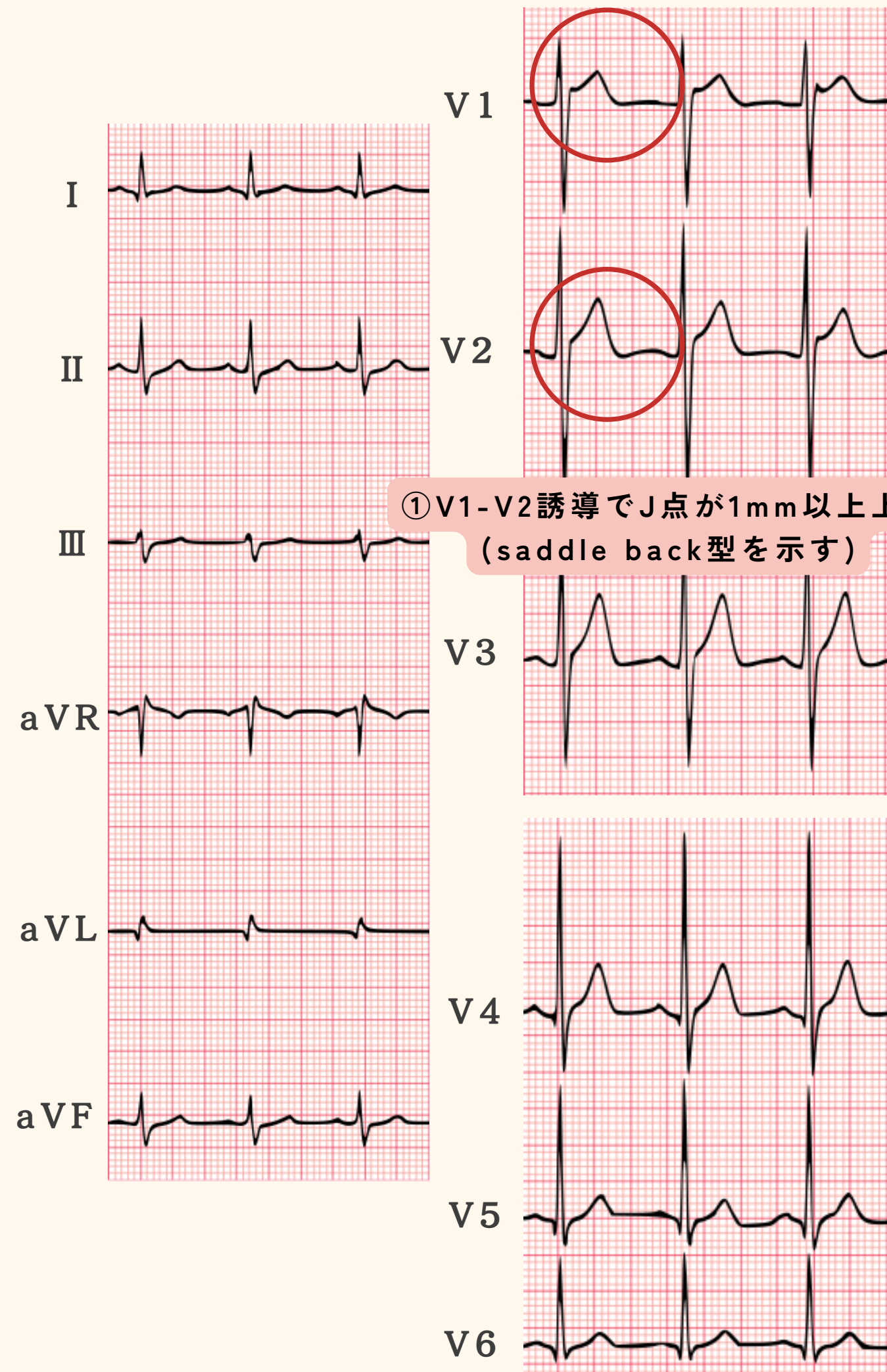
- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
- ☐ 深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転したところがある、V3～V4誘導である



心電図CAMP

おつかれさまでした。

